

## 第14章 評価書の作成にあたって準備書の内容を修正した事項及びその理由

環境影響評価準備書の記載事項から評価書において修正した事項について、修正箇所、内容、理由等を以下に示す。

なお、誤字等の軽微な修正や、図表番号の変更及び図中の対象事業実施区域の更新等については割愛した。

表 14-1 第2章 対象事業の目的及び内容

頁	位置	準備書記載事項	評価書記載事項	理由
2-2 (3)	2.2.3 対象事業の規模	対象事業の規模は、 <u>71.4ha</u> <sup>注</sup> である。	対象事業の規模は、 <u>62.6ha</u> <sup>注</sup> である。	対象事業実施区域の変更に伴い、変更後の面積に更新した。
		このため、JR 豊肥本線沿線の約 <u>70ha</u> の区域において、	このため、JR 豊肥本線沿線の約 <u>60ha</u> の区域において、	同上
		注) 環境影響評価方法書までは対象事業の規模を <u>68.9ha</u> としていたが、その後、 <u>事業計画の進捗に伴って71.4haに変更した。</u>	注) 環境影響評価方法書までは対象事業の規模を <u>68.9ha</u> としていたが、その後、 <u>事業計画の進捗に伴って準備書時点では71.4haに変更した。</u> さらに、 <u>評価書時点では、区域の一部を対象事業実施区域に含めない計画となったことから62.6haに変更した。</u>	同上
2-6 (7)	(1) 土地利用計画	対象事業実施区域の <u>36.1%</u> を宅地、 <u>18.4%</u> を道路、 <u>16.8%</u> を公園・緑地、残りを公共施設、駐車場、調整池・用水路とする計画である。	対象事業実施区域の <u>34.3ha</u> を宅地、 <u>20.7ha</u> を道路、残りを公共施設、公園・緑地、駐車場、調整池・用水路とする計画である。	対象事業実施区域の変更に伴い、土地利用別面積を修正した。また、単位の記載を正しいものに修正した。
	表 2.2-1	14-2 (896) ページ表参照	14-2 (896) ページ表参照	同上
2-10 (11)	図 2.2-3	14-3 (897) ページ表参照	14-3 (897) ページ表参照	対象事業実施区域外における水路を修正した。
2-11 (12)	① 幹線道路	令和 22 年における将来交通量は、菊陽空港線は <u>9,600 台/日</u> 、杉並木公園線は <u>11,100 台/日</u> と推計している。	令和 22 年における将来交通量は、菊陽空港線は <u>10,000 台/日</u> 、杉並木公園線は <u>9,100 台/日</u> と推計している。	評価書作成時点の最新の計画交通量に更新した。

頁	2-6 (7)		
位置	表 2.2-1		
準備書記載事項	土地利用の種類	面積 (ha)	比率 (%)
	宅地	36.1	50.6
	公共施設	1.0	1.3
	道路	18.4	25.7
	公園	11.0	15.4
	地下調整池・公園	0.8	1.1
	境内地	0.2	0.3
	平面駐車場	1.5	2.1
	調整池・用水路	2.4	3.4
	合計	71.4	100.0
評価書記載事項	土地利用の種類	面積 (ha)	比率 (%)
	宅地	34.3	54.8
	公共施設	1.0	1.6
	道路	20.7	33.1
	公園	1.4	2.2
	地下調整池・公園	0.7	1.1
	境内地	0.2	0.3
	平面駐車場	0.0	0.0
	調整池・用水路	4.3	6.9
	合計	62.6	100.0

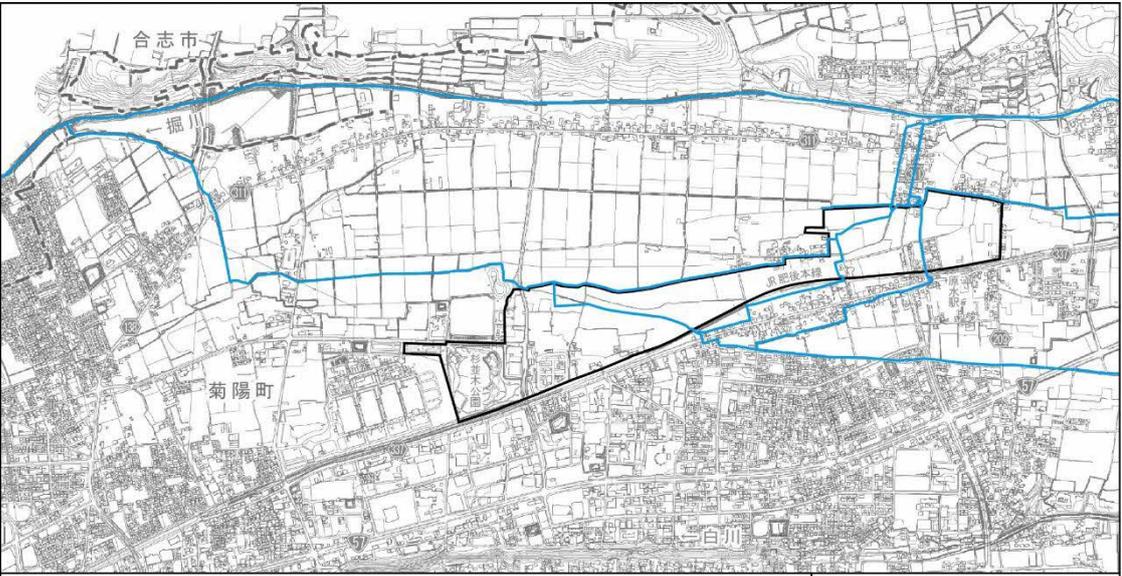
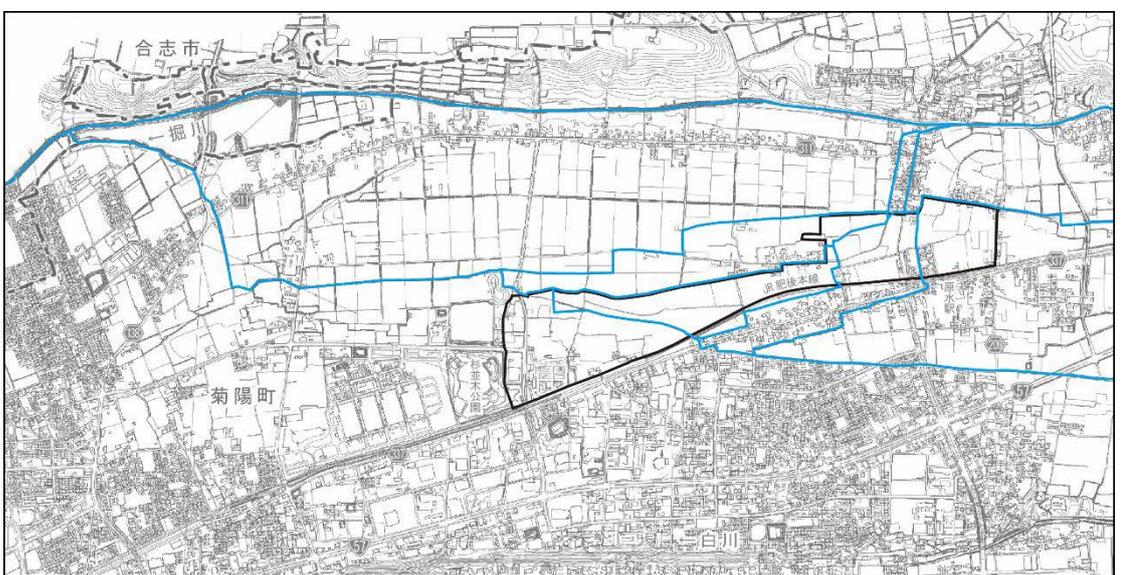
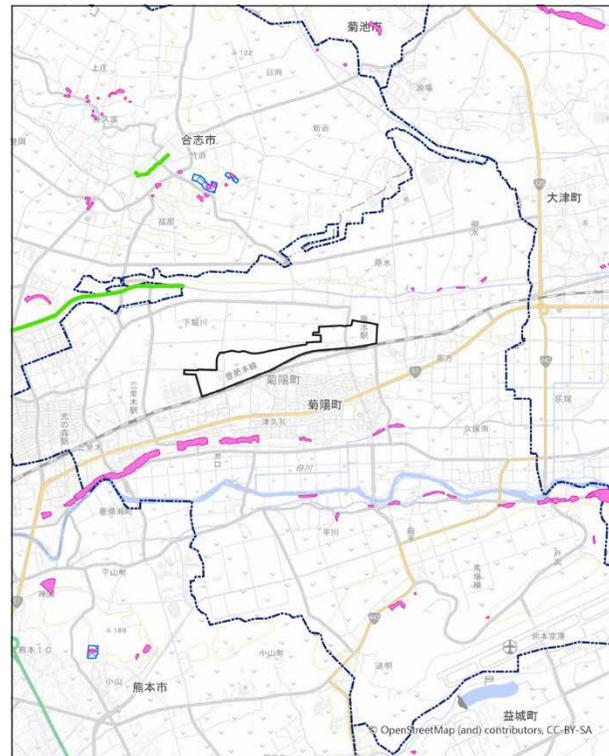
頁	2-10 (11)
位置	図 2.2-3
準備書記載事項	 <p>凡 例</p> <p> <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px; vertical-align: middle;"></span> 対象事業実施区域  <span style="border-bottom: 1px solid blue; display: inline-block; width: 10px; vertical-align: middle;"></span> 水路 </p> <p style="text-align: right;">1 : 20,000 0 500 1,000m N</p>
評価書記載事項	 <p>凡 例</p> <p> <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px; vertical-align: middle;"></span> 対象事業実施区域  <span style="border-bottom: 1px solid blue; display: inline-block; width: 10px; vertical-align: middle;"></span> 水路 </p> <p style="text-align: right;">1 : 20,000 0 500 1,000m N</p>

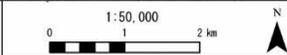
表 14-2 第3章 対象事業が実施されるべき区域及びその周囲の概況

頁	位置	準備書記載事項	評価書記載事項	理由
3-120 (143)	表 3.2-37(1)	大腸菌群数の基準値： 日間平均 <u>3,000 個/cm<sup>3</sup></u>	大腸菌数の基準値： 日間平均 <u>800CFU/mL</u>	排水基準が見直されたため、最新の基準に更新した。
3-123 (146)	表 3.2-38	同上	同上	同上
3-144 (167)	⑤ 国土防災関係	熊本県が公表する土砂災害危険箇所（山腹崩壊危険地区、土石流危険区域、土石流危険溪流、急傾斜地崩壊危険箇所）の指定がある。	記載なし。	熊本県土砂災害情報マップを基に最新の情報に修正した。
3-146 (169)	図 3.2-25	14-5 (899) ページ表参照	14-5 (899) ページ表参照	同上

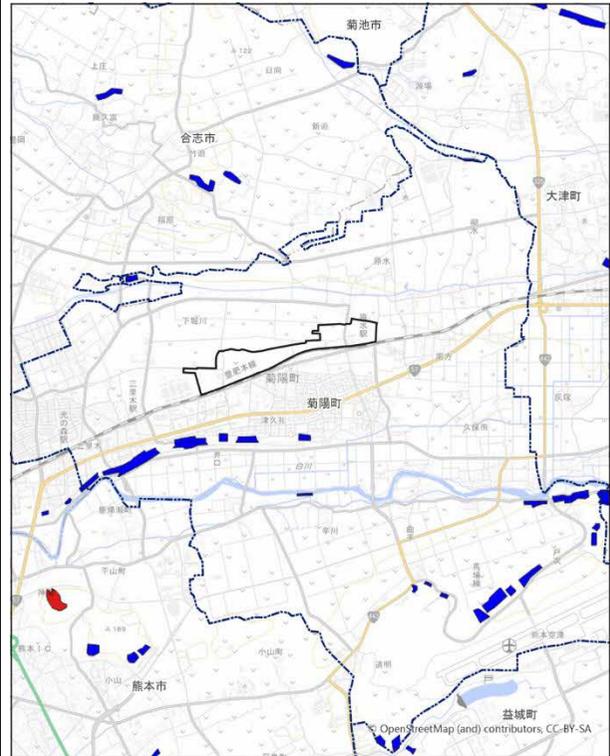
準備書記載事項



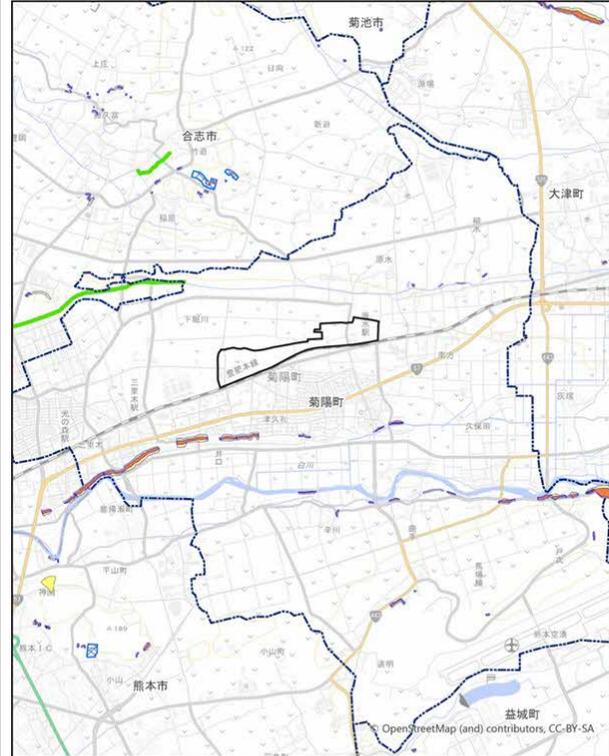
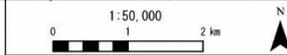
- 凡例
- 対象事業実施区域
  - 行政界
  - 砂防指定地
  - 急傾斜地崩壊危険区域
  - 土砂災害警戒区域



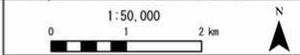
評価書記載事項



- 凡例
- 対象事業実施区域
  - 行政界
  - 土砂災害危険箇所 (急傾斜地崩壊危険箇所)
  - 土砂災害危険箇所 (土石流危険渓流)



- 凡例
- 対象事業実施区域
  - 行政界
  - <特別警戒区域>
  - 土砂災害危険箇所 (急傾斜地崩壊危険箇所)
  - 土砂災害危険箇所 (土石流危険渓流)
  - 急傾斜地の崩壊
  - 急傾斜地の崩壊



「土砂災害情報マップ」(令和 8 年 2 月閲覧、熊本県 HP) より作成

表 14-3 第 6 章 方法書についての意見及び事業者の見解

頁	位置	準備書記載事項	評価書記載事項	理由
6-3 (234)	[水環境] No. (2)	なお、涵養量の減少分に関しては、 <u>白川中流域水田湛水事業</u> を継続的に実施し、菊陽町内における湛水事業田を維持するとともに、本事業で設置する浸透施設の適切な維持管理等により白川中流域全体として涵養量の確保に努めます。	なお、涵養量の減少分に関しては、 <u>水循環型営農推進運動（水田湛水事業）</u> を継続的に実施し、菊陽町内における湛水事業田を維持するとともに、本事業で設置する浸透施設の適切な維持管理等により白川中流域全体として涵養量の確保に努めます。	菊陽町の取り組む水田湛水事業の名称を正しいものに修正しました。

表 14-4 (1) 第 9 章 調査の結果の概要並びに予測及び評価の結果

頁	位置	準備書記載事項	評価書記載事項	理由
9.1-90 (400)	表 9.1-79	14-7 (901) ページ表参照	14-7 (901) ページ表参照	予測地点における計画交通量を評価書作成時点の最新の交通量に更新した。
9.1-93 (403)	表 9.1-81 (1)	14-7 (901) ページ表参照	14-7 (901) ページ表参照	同上
	表 9.1-81 (2)	14-8 (902) ページ表参照	14-8 (902) ページ表参照	同上
9.1-96 (406)	⑥ 予測結果	二酸化窒素の年平均値は St.1 が <u>0.006160ppm</u> (寄与率： <u>2.6%</u> )、St.2 が <u>0.006131ppm</u> (寄与率： <u>2.1%</u> ) と予測された。また、浮遊粒子状物質の年平均値は両地点とも <u>0.018007mg/m<sup>3</sup></u> (寄与率：0.0%) と予測された。	二酸化窒素の年平均値は St.1 が <u>0.006127ppm</u> (寄与率： <u>2.1%</u> )、St.2 が <u>0.006137ppm</u> (寄与率： <u>2.2%</u> ) と予測された。また、浮遊粒子状物質の年平均値は両地点とも <u>0.018005mg/m<sup>3</sup></u> (寄与率：0.0%) と予測された。	最新の計画交通量を基に供用時の自動車の走行に伴う二酸化窒素及び浮遊粒子状物質を再予測した。
	表 9.1-84 表 9.1-85	14-9 (903) ページ表参照	14-9 (903) ページ表参照	同上
9.1-98 (408)	表 9.1-88 表 9.1-89	14-10 (904) ページ表参照	14-10 (904) ページ表参照	同上
9.2-39 (447)	イ. 保全対象施設に伝搬する騒音レベルに係る予測 (ア) 予測条件	記載なし	14-10 (904) ページ表参照	環境保全措置を実施した場合の保全対象施設における騒音レベルに係る予測条件を記載した。
9.2-40 (448) 9.2-41 (449)	図 9.2-12(1) ~ (2)	記載なし	14-11 (905) ページ表参照	環境保全措置を実施した場合の保全対象施設における騒音レベルを算出するにあたり、防音シートの想定設置箇所を示した。

頁	9.1-90 (400)									
位置	表 9.1-79									
準備書記載事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>予測地点</th> <th>計画交通量 (R22 想定)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>St.1</td> <td>杉並木公園線</td> <td>11,100 台/日</td> </tr> <tr> <td>St.2</td> <td>菊陽空港線</td> <td>9,600 台/日</td> </tr> </tbody> </table> <p>注)「杉並木公園線延伸計画道路予備設計業務委託 報告書」(令和5年3月、菊陽町)</p>	No.	予測地点	計画交通量 (R22 想定)	St.1	杉並木公園線	11,100 台/日	St.2	菊陽空港線	9,600 台/日
No.	予測地点	計画交通量 (R22 想定)								
St.1	杉並木公園線	11,100 台/日								
St.2	菊陽空港線	9,600 台/日								
評価書記載事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>予測地点</th> <th>計画交通量 (R22 想定)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>St.1</td> <td>杉並木公園線</td> <td>9,100 台/日</td> </tr> <tr> <td>St.2</td> <td>菊陽空港線</td> <td>10,000 台/日</td> </tr> </tbody> </table> <p>注)「令和6年度菊陽町道路ネットワーク検討業務委託 報告書」(令和7年2月)に基づく計画交通量を示す。</p>	No.	予測地点	計画交通量 (R22 想定)	St.1	杉並木公園線	9,100 台/日	St.2	菊陽空港線	10,000 台/日
No.	予測地点	計画交通量 (R22 想定)								
St.1	杉並木公園線	9,100 台/日								
St.2	菊陽空港線	10,000 台/日								

頁	9.1-93 (403)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
位置	表 9.1-81 (1)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
準備書記載事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">時間帯</th> <th rowspan="3">時刻</th> <th colspan="9">予測に用いた交通量 (台)</th> </tr> <tr> <th colspan="3">東行き方向 (西→東)</th> <th colspan="3">西行き方向 (東→西)</th> <th colspan="3">断面交通量</th> </tr> <tr> <th>大型車</th> <th>小型車</th> <th>小計</th> <th>大型車</th> <th>小型車</th> <th>小計</th> <th>大型車</th> <th>小型車</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="6">夜間</td><td>0:00</td><td>0</td><td>12</td><td>12</td><td>0</td><td>23</td><td>23</td><td>0</td><td>35</td><td>35</td></tr> <tr><td>1:00</td><td>0</td><td>9</td><td>9</td><td>0</td><td>20</td><td>20</td><td>0</td><td>29</td><td>29</td></tr> <tr><td>2:00</td><td>0</td><td>7</td><td>7</td><td>0</td><td>4</td><td>4</td><td>0</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>3:00</td><td>0</td><td>4</td><td>4</td><td>0</td><td>5</td><td>5</td><td>0</td><td>9</td><td>9</td></tr> <tr><td>4:00</td><td>3</td><td>22</td><td>25</td><td>0</td><td>8</td><td>8</td><td>3</td><td>30</td><td>33</td></tr> <tr><td>5:00</td><td>3</td><td>48</td><td>51</td><td>3</td><td>22</td><td>25</td><td>5</td><td>70</td><td>76</td></tr> <tr><td rowspan="14">昼間</td><td>6:00</td><td>3</td><td>203</td><td>206</td><td>8</td><td>110</td><td>117</td><td>10</td><td>313</td><td>323</td></tr> <tr><td>7:00</td><td>7</td><td>488</td><td>494</td><td>16</td><td>344</td><td>360</td><td>22</td><td>832</td><td>854</td></tr> <tr><td>8:00</td><td>17</td><td>502</td><td>519</td><td>18</td><td>416</td><td>434</td><td>35</td><td>918</td><td>953</td></tr> <tr><td>9:00</td><td>20</td><td>416</td><td>435</td><td>18</td><td>339</td><td>357</td><td>38</td><td>755</td><td>793</td></tr> <tr><td>10:00</td><td>16</td><td>407</td><td>422</td><td>17</td><td>287</td><td>304</td><td>33</td><td>694</td><td>726</td></tr> <tr><td>11:00</td><td>17</td><td>429</td><td>446</td><td>25</td><td>305</td><td>330</td><td>42</td><td>734</td><td>776</td></tr> <tr><td>12:00</td><td>18</td><td>344</td><td>362</td><td>13</td><td>280</td><td>293</td><td>31</td><td>624</td><td>656</td></tr> <tr><td>13:00</td><td>16</td><td>339</td><td>355</td><td>16</td><td>300</td><td>315</td><td>31</td><td>639</td><td>670</td></tr> <tr><td>14:00</td><td>17</td><td>299</td><td>315</td><td>21</td><td>310</td><td>331</td><td>38</td><td>609</td><td>647</td></tr> <tr><td>15:00</td><td>14</td><td>297</td><td>312</td><td>12</td><td>353</td><td>365</td><td>26</td><td>651</td><td>677</td></tr> <tr><td>16:00</td><td>8</td><td>377</td><td>385</td><td>3</td><td>358</td><td>361</td><td>10</td><td>735</td><td>746</td></tr> <tr><td>17:00</td><td>8</td><td>411</td><td>418</td><td>5</td><td>422</td><td>428</td><td>13</td><td>833</td><td>846</td></tr> <tr><td>18:00</td><td>5</td><td>398</td><td>403</td><td>3</td><td>411</td><td>413</td><td>8</td><td>808</td><td>816</td></tr> <tr><td>19:00</td><td>1</td><td>228</td><td>229</td><td>4</td><td>301</td><td>305</td><td>5</td><td>529</td><td>534</td></tr> <tr><td rowspan="3">夜間</td><td>20:00</td><td>0</td><td>136</td><td>136</td><td>0</td><td>211</td><td>211</td><td>0</td><td>347</td><td>347</td></tr> <tr><td>21:00</td><td>0</td><td>82</td><td>82</td><td>0</td><td>154</td><td>154</td><td>0</td><td>236</td><td>236</td></tr> <tr><td>22:00</td><td>3</td><td>69</td><td>72</td><td>1</td><td>90</td><td>91</td><td>4</td><td>159</td><td>163</td></tr> <tr><td>合計</td><td></td><td>173</td><td>5,542</td><td>5,715</td><td>181</td><td>5,104</td><td>5,285</td><td>355</td><td>10,645</td><td>11,000</td></tr> </tbody> </table>	時間帯	時刻	予測に用いた交通量 (台)									東行き方向 (西→東)			西行き方向 (東→西)			断面交通量			大型車	小型車	小計	大型車	小型車	小計	大型車	小型車	合計	夜間	0:00	0	12	12	0	23	23	0	35	35	1:00	0	9	9	0	20	20	0	29	29	2:00	0	7	7	0	4	4	0	10	10	3:00	0	4	4	0	5	5	0	9	9	4:00	3	22	25	0	8	8	3	30	33	5:00	3	48	51	3	22	25	5	70	76	昼間	6:00	3	203	206	8	110	117	10	313	323	7:00	7	488	494	16	344	360	22	832	854	8:00	17	502	519	18	416	434	35	918	953	9:00	20	416	435	18	339	357	38	755	793	10:00	16	407	422	17	287	304	33	694	726	11:00	17	429	446	25	305	330	42	734	776	12:00	18	344	362	13	280	293	31	624	656	13:00	16	339	355	16	300	315	31	639	670	14:00	17	299	315	21	310	331	38	609	647	15:00	14	297	312	12	353	365	26	651	677	16:00	8	377	385	3	358	361	10	735	746	17:00	8	411	418	5	422	428	13	833	846	18:00	5	398	403	3	411	413	8	808	816	19:00	1	228	229	4	301	305	5	529	534	夜間	20:00	0	136	136	0	211	211	0	347	347	21:00	0	82	82	0	154	154	0	236	236	22:00	3	69	72	1	90	91	4	159	163	合計		173	5,542	5,715	181	5,104	5,285	355	10,645	11,000										
時間帯	時刻			予測に用いた交通量 (台)																																																																																																																																																																																																																																																																																								
				東行き方向 (西→東)			西行き方向 (東→西)			断面交通量																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		大型車	小型車	小計	大型車	小型車	小計	大型車	小型車	合計																																																																																																																																																																																																																																																																																		
夜間	0:00	0	12	12	0	23	23	0	35	35																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	1:00	0	9	9	0	20	20	0	29	29																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	2:00	0	7	7	0	4	4	0	10	10																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	3:00	0	4	4	0	5	5	0	9	9																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	4:00	3	22	25	0	8	8	3	30	33																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	5:00	3	48	51	3	22	25	5	70	76																																																																																																																																																																																																																																																																																		
昼間	6:00	3	203	206	8	110	117	10	313	323																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	7:00	7	488	494	16	344	360	22	832	854																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	8:00	17	502	519	18	416	434	35	918	953																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	9:00	20	416	435	18	339	357	38	755	793																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	10:00	16	407	422	17	287	304	33	694	726																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	11:00	17	429	446	25	305	330	42	734	776																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	12:00	18	344	362	13	280	293	31	624	656																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	13:00	16	339	355	16	300	315	31	639	670																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	14:00	17	299	315	21	310	331	38	609	647																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	15:00	14	297	312	12	353	365	26	651	677																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	16:00	8	377	385	3	358	361	10	735	746																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	17:00	8	411	418	5	422	428	13	833	846																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	18:00	5	398	403	3	411	413	8	808	816																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	19:00	1	228	229	4	301	305	5	529	534																																																																																																																																																																																																																																																																																		
夜間	20:00	0	136	136	0	211	211	0	347	347																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	21:00	0	82	82	0	154	154	0	236	236																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	22:00	3	69	72	1	90	91	4	159	163																																																																																																																																																																																																																																																																																		
合計		173	5,542	5,715	181	5,104	5,285	355	10,645	11,000																																																																																																																																																																																																																																																																																		
評価書記載事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">時間帯</th> <th rowspan="3">時刻</th> <th colspan="9">予測に用いた交通量 (台)</th> </tr> <tr> <th colspan="3">東行き方向 (西→東)</th> <th colspan="3">西行き方向 (東→西)</th> <th colspan="3">断面交通量</th> </tr> <tr> <th>大型車</th> <th>小型車</th> <th>小計</th> <th>大型車</th> <th>小型車</th> <th>小計</th> <th>大型車</th> <th>小型車</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="6">夜間</td><td>0:00</td><td>0</td><td>10</td><td>10</td><td>0</td><td>19</td><td>19</td><td>0</td><td>29</td><td>29</td></tr> <tr><td>1:00</td><td>0</td><td>8</td><td>8</td><td>0</td><td>16</td><td>16</td><td>0</td><td>24</td><td>24</td></tr> <tr><td>2:00</td><td>0</td><td>5</td><td>5</td><td>0</td><td>3</td><td>3</td><td>0</td><td>9</td><td>9</td></tr> <tr><td>3:00</td><td>0</td><td>3</td><td>3</td><td>0</td><td>4</td><td>4</td><td>0</td><td>8</td><td>8</td></tr> <tr><td>4:00</td><td>2</td><td>18</td><td>20</td><td>0</td><td>6</td><td>6</td><td>2</td><td>25</td><td>27</td></tr> <tr><td>5:00</td><td>2</td><td>40</td><td>42</td><td>2</td><td>18</td><td>20</td><td>4</td><td>58</td><td>63</td></tr> <tr><td rowspan="14">昼間</td><td>6:00</td><td>2</td><td>168</td><td>170</td><td>6</td><td>91</td><td>97</td><td>9</td><td>259</td><td>267</td></tr> <tr><td>7:00</td><td>5</td><td>403</td><td>409</td><td>13</td><td>285</td><td>298</td><td>18</td><td>688</td><td>706</td></tr> <tr><td>8:00</td><td>14</td><td>415</td><td>429</td><td>15</td><td>344</td><td>359</td><td>29</td><td>759</td><td>788</td></tr> <tr><td>9:00</td><td>16</td><td>344</td><td>360</td><td>15</td><td>280</td><td>295</td><td>31</td><td>624</td><td>656</td></tr> <tr><td>10:00</td><td>13</td><td>336</td><td>349</td><td>14</td><td>237</td><td>251</td><td>27</td><td>574</td><td>601</td></tr> <tr><td>11:00</td><td>14</td><td>355</td><td>369</td><td>20</td><td>252</td><td>273</td><td>35</td><td>607</td><td>642</td></tr> <tr><td>12:00</td><td>15</td><td>285</td><td>300</td><td>11</td><td>232</td><td>243</td><td>26</td><td>517</td><td>542</td></tr> <tr><td>13:00</td><td>13</td><td>280</td><td>293</td><td>13</td><td>248</td><td>261</td><td>26</td><td>528</td><td>554</td></tr> <tr><td>14:00</td><td>14</td><td>247</td><td>261</td><td>17</td><td>257</td><td>274</td><td>31</td><td>504</td><td>535</td></tr> <tr><td>15:00</td><td>12</td><td>246</td><td>258</td><td>10</td><td>292</td><td>302</td><td>22</td><td>538</td><td>560</td></tr> <tr><td>16:00</td><td>6</td><td>312</td><td>318</td><td>2</td><td>297</td><td>299</td><td>9</td><td>608</td><td>617</td></tr> <tr><td>17:00</td><td>6</td><td>340</td><td>346</td><td>4</td><td>349</td><td>354</td><td>11</td><td>689</td><td>700</td></tr> <tr><td>18:00</td><td>4</td><td>329</td><td>333</td><td>2</td><td>340</td><td>342</td><td>6</td><td>669</td><td>675</td></tr> <tr><td>19:00</td><td>1</td><td>189</td><td>190</td><td>3</td><td>249</td><td>252</td><td>4</td><td>438</td><td>442</td></tr> <tr><td rowspan="4">夜間</td><td>20:00</td><td>0</td><td>112</td><td>112</td><td>0</td><td>175</td><td>175</td><td>0</td><td>287</td><td>287</td></tr> <tr><td>21:00</td><td>0</td><td>68</td><td>68</td><td>0</td><td>127</td><td>127</td><td>0</td><td>195</td><td>195</td></tr> <tr><td>22:00</td><td>2</td><td>57</td><td>59</td><td>1</td><td>74</td><td>75</td><td>3</td><td>132</td><td>135</td></tr> <tr><td>23:00</td><td>0</td><td>14</td><td>14</td><td>0</td><td>25</td><td>25</td><td>0</td><td>39</td><td>39</td></tr> <tr><td>合計</td><td></td><td>143</td><td>4,585</td><td>4,728</td><td>150</td><td>4,222</td><td>4,372</td><td>293</td><td>8,807</td><td>9,100</td></tr> </tbody> </table>	時間帯	時刻	予測に用いた交通量 (台)									東行き方向 (西→東)			西行き方向 (東→西)			断面交通量			大型車	小型車	小計	大型車	小型車	小計	大型車	小型車	合計	夜間	0:00	0	10	10	0	19	19	0	29	29	1:00	0	8	8	0	16	16	0	24	24	2:00	0	5	5	0	3	3	0	9	9	3:00	0	3	3	0	4	4	0	8	8	4:00	2	18	20	0	6	6	2	25	27	5:00	2	40	42	2	18	20	4	58	63	昼間	6:00	2	168	170	6	91	97	9	259	267	7:00	5	403	409	13	285	298	18	688	706	8:00	14	415	429	15	344	359	29	759	788	9:00	16	344	360	15	280	295	31	624	656	10:00	13	336	349	14	237	251	27	574	601	11:00	14	355	369	20	252	273	35	607	642	12:00	15	285	300	11	232	243	26	517	542	13:00	13	280	293	13	248	261	26	528	554	14:00	14	247	261	17	257	274	31	504	535	15:00	12	246	258	10	292	302	22	538	560	16:00	6	312	318	2	297	299	9	608	617	17:00	6	340	346	4	349	354	11	689	700	18:00	4	329	333	2	340	342	6	669	675	19:00	1	189	190	3	249	252	4	438	442	夜間	20:00	0	112	112	0	175	175	0	287	287	21:00	0	68	68	0	127	127	0	195	195	22:00	2	57	59	1	74	75	3	132	135	23:00	0	14	14	0	25	25	0	39	39	合計		143	4,585	4,728	150	4,222	4,372	293	8,807	9,100
時間帯	時刻			予測に用いた交通量 (台)																																																																																																																																																																																																																																																																																								
				東行き方向 (西→東)			西行き方向 (東→西)			断面交通量																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		大型車	小型車	小計	大型車	小型車	小計	大型車	小型車	合計																																																																																																																																																																																																																																																																																		
夜間	0:00	0	10	10	0	19	19	0	29	29																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	1:00	0	8	8	0	16	16	0	24	24																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	2:00	0	5	5	0	3	3	0	9	9																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	3:00	0	3	3	0	4	4	0	8	8																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	4:00	2	18	20	0	6	6	2	25	27																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	5:00	2	40	42	2	18	20	4	58	63																																																																																																																																																																																																																																																																																		
昼間	6:00	2	168	170	6	91	97	9	259	267																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	7:00	5	403	409	13	285	298	18	688	706																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	8:00	14	415	429	15	344	359	29	759	788																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	9:00	16	344	360	15	280	295	31	624	656																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	10:00	13	336	349	14	237	251	27	574	601																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	11:00	14	355	369	20	252	273	35	607	642																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	12:00	15	285	300	11	232	243	26	517	542																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	13:00	13	280	293	13	248	261	26	528	554																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	14:00	14	247	261	17	257	274	31	504	535																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	15:00	12	246	258	10	292	302	22	538	560																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	16:00	6	312	318	2	297	299	9	608	617																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	17:00	6	340	346	4	349	354	11	689	700																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	18:00	4	329	333	2	340	342	6	669	675																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	19:00	1	189	190	3	249	252	4	438	442																																																																																																																																																																																																																																																																																		
夜間	20:00	0	112	112	0	175	175	0	287	287																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	21:00	0	68	68	0	127	127	0	195	195																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	22:00	2	57	59	1	74	75	3	132	135																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	23:00	0	14	14	0	25	25	0	39	39																																																																																																																																																																																																																																																																																		
合計		143	4,585	4,728	150	4,222	4,372	293	8,807	9,100																																																																																																																																																																																																																																																																																		

頁 9.1-93 (403)

位置 表 9.1-81 (2)

準備書記載事項	時間帯	時台	予測に用いた交通量(台)									
			北行き方向(南→北)			南行き方向(北→南)			断面交通量			
				大型車	小型車	小計	大型車	小型車	小計	大型車	小型車	合計
	夜間	0:00	0	17	17	0	13	13	0	30	30	
		1:00	0	15	15	1	11	12	1	26	27	
		2:00	0	4	4	1	5	6	1	9	10	
		3:00	0	3	3	0	7	7	0	10	10	
		4:00	0	8	8	1	16	18	1	25	26	
	5:00	1	25	27	2	24	26	4	49	53		
	昼間	6:00	5	170	175	2	133	135	7	303	310	
		7:00	10	540	550	5	290	295	15	830	845	
		8:00	13	498	511	11	340	351	24	838	862	
		9:00	10	238	248	12	322	334	22	560	582	
		10:00	15	202	217	14	310	324	29	512	541	
		11:00	15	227	242	15	306	321	30	533	563	
		12:00	8	234	241	11	270	281	19	504	523	
		13:00	11	229	240	11	250	261	22	479	501	
		14:00	11	260	270	9	239	248	20	499	518	
		15:00	8	274	282	8	249	257	17	523	539	
		16:00	4	301	304	7	325	332	11	626	636	
		17:00	5	343	348	4	526	530	9	869	878	
		18:00	2	302	304	3	508	511	5	810	815	
		19:00	2	210	213	1	343	344	3	553	556	
		20:00	0	168	168	1	201	203	1	369	370	
21:00	0	112	112	0	100	100	0	211	211			
夜間	22:00	1	73	74	1	70	72	2	143	145		
	23:00	0	22	22	1	25	26	1	48	48		
合計			120	4,474	4,594	121	4,885	5,006	241	9,359	9,600	

評価書記載事項	時間帯	時台	予測に用いた交通量(台)									
			北行き方向(南→北)			南行き方向(北→南)			断面交通量			
				大型車	小型車	小計	大型車	小型車	小計	大型車	小型車	合計
	夜間	0:00	0	18	18	0	14	14	0	31	31	
		1:00	0	15	15	1	12	12	1	27	28	
		2:00	0	4	4	1	5	6	1	9	10	
		3:00	0	3	3	0	7	7	0	10	10	
		4:00	0	9	9	1	17	18	1	26	27	
	5:00	1	26	28	2	25	27	4	51	55		
	昼間	6:00	5	177	182	2	139	141	7	316	323	
		7:00	10	563	573	5	302	308	15	865	880	
		8:00	14	519	533	11	354	365	25	873	898	
		9:00	10	248	259	12	335	348	23	584	606	
		10:00	15	210	226	15	323	338	30	533	563	
		11:00	15	237	252	16	319	335	31	555	587	
		12:00	8	243	251	12	281	293	20	525	544	
		13:00	12	238	250	11	261	272	23	499	522	
		14:00	11	270	281	9	249	259	20	519	540	
		15:00	9	285	294	9	259	268	18	544	562	
		16:00	4	313	317	7	338	346	11	652	663	
		17:00	5	357	362	4	548	552	9	905	915	
		18:00	2	315	317	3	529	532	5	844	849	
		19:00	2	219	221	1	357	358	3	576	579	
		20:00	0	175	175	1	210	211	1	384	386	
21:00	0	116	116	0	104	104	0	220	220			
夜間	22:00	1	76	77	1	73	75	2	149	151		
	23:00	0	23	23	1	26	27	1	50	50		
合計			125	4,661	4,786	126	5,088	5,214	251	9,749	10,000	

頁	9.1-96 (406)																																				
位置	表 9.1-84、表 9.1-85																																				
準備書記載事項	<p>表 8.1-84 自動車の走行に伴う二酸化窒素の予測結果 (年平均値)</p> <p style="text-align: right;">単位 : ppm</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>予測地点</th> <th>将来交通 寄与濃度 ①</th> <th>バックグラウンド濃度 ②</th> <th>予測結果 ①+②</th> <th>寄与率% ①/(①+②)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>St.1</td> <td>杉並木公園線</td> <td>0.000160</td> <td>0.006</td> <td>0.006160</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>St.2</td> <td>菊陽空港線</td> <td>0.000131</td> <td>0.006</td> <td>0.006131</td> <td>2.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>表 8.1-85 自動車の走行に伴う浮遊粒子状物質の予測結果 (年平均値)</p> <p style="text-align: right;">単位 : mg/m<sup>3</sup></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>予測地点</th> <th>将来交通 寄与濃度 ①</th> <th>バックグラウンド濃度 ②</th> <th>予測結果 ①+②</th> <th>寄与率% ①/(①+②)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>St.1</td> <td>杉並木公園線</td> <td>0.000007</td> <td>0.018</td> <td>0.018007</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>St.2</td> <td>菊陽空港線</td> <td>0.000007</td> <td>0.018</td> <td>0.018007</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table>	No.	予測地点	将来交通 寄与濃度 ①	バックグラウンド濃度 ②	予測結果 ①+②	寄与率% ①/(①+②)	St.1	杉並木公園線	0.000160	0.006	0.006160	2.6	St.2	菊陽空港線	0.000131	0.006	0.006131	2.1	No.	予測地点	将来交通 寄与濃度 ①	バックグラウンド濃度 ②	予測結果 ①+②	寄与率% ①/(①+②)	St.1	杉並木公園線	0.000007	0.018	0.018007	0.0	St.2	菊陽空港線	0.000007	0.018	0.018007	0.0
	No.	予測地点	将来交通 寄与濃度 ①	バックグラウンド濃度 ②	予測結果 ①+②	寄与率% ①/(①+②)																															
St.1	杉並木公園線	0.000160	0.006	0.006160	2.6																																
St.2	菊陽空港線	0.000131	0.006	0.006131	2.1																																
No.	予測地点	将来交通 寄与濃度 ①	バックグラウンド濃度 ②	予測結果 ①+②	寄与率% ①/(①+②)																																
St.1	杉並木公園線	0.000007	0.018	0.018007	0.0																																
St.2	菊陽空港線	0.000007	0.018	0.018007	0.0																																
評価書記載事項	<p>表 9.1-84 自動車の走行に伴う二酸化窒素の予測結果 (年平均値)</p> <p style="text-align: right;">単位 : ppm</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>予測地点</th> <th>将来交通 寄与濃度 ①</th> <th>バックグラウンド濃度 ②</th> <th>予測結果 ①+②</th> <th>寄与率% ①/(①+②)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>St.1</td> <td>杉並木公園線</td> <td>0.000127</td> <td>0.006</td> <td>0.006127</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>St.2</td> <td>菊陽空港線</td> <td>0.000137</td> <td>0.006</td> <td>0.006137</td> <td>2.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>表 9.1-85 自動車の走行に伴う浮遊粒子状物質の予測結果 (年平均値)</p> <p style="text-align: right;">単位 : mg/m<sup>3</sup></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>予測地点</th> <th>将来交通 寄与濃度 ①</th> <th>バックグラウンド濃度 ②</th> <th>予測結果 ①+②</th> <th>寄与率% ①/(①+②)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>St.1</td> <td>杉並木公園線</td> <td>0.000005</td> <td>0.018</td> <td>0.018005</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>St.2</td> <td>菊陽空港線</td> <td>0.000005</td> <td>0.018</td> <td>0.018005</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table>	No.	予測地点	将来交通 寄与濃度 ①	バックグラウンド濃度 ②	予測結果 ①+②	寄与率% ①/(①+②)	St.1	杉並木公園線	0.000127	0.006	0.006127	2.1	St.2	菊陽空港線	0.000137	0.006	0.006137	2.2	No.	予測地点	将来交通 寄与濃度 ①	バックグラウンド濃度 ②	予測結果 ①+②	寄与率% ①/(①+②)	St.1	杉並木公園線	0.000005	0.018	0.018005	0.0	St.2	菊陽空港線	0.000005	0.018	0.018005	0.0
No.	予測地点	将来交通 寄与濃度 ①	バックグラウンド濃度 ②	予測結果 ①+②	寄与率% ①/(①+②)																																
St.1	杉並木公園線	0.000127	0.006	0.006127	2.1																																
St.2	菊陽空港線	0.000137	0.006	0.006137	2.2																																
No.	予測地点	将来交通 寄与濃度 ①	バックグラウンド濃度 ②	予測結果 ①+②	寄与率% ①/(①+②)																																
St.1	杉並木公園線	0.000005	0.018	0.018005	0.0																																
St.2	菊陽空港線	0.000005	0.018	0.018005	0.0																																

頁	9.1-98 (408)																																
位置	表 9.1-88、表 9.1-89																																
準備書記載事項	<p>表 8.1-88 環境の保全に関する施策との整合性に係る評価（二酸化窒素）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">予測結果 (ppm)</th> <th rowspan="2">環境保全に関する基準または目標</th> </tr> <tr> <th>年平均値</th> <th>日平均値の年間98%値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>St.1</td> <td>杉並木公園線</td> <td>0.006160</td> <td>0.017</td> <td rowspan="2">日平均値の年間98%値が0.04ppm以下</td> </tr> <tr> <td>St.2</td> <td>菊陽空港線</td> <td>0.006131</td> <td>0.017</td> </tr> </tbody> </table> <p>表 8.1-89 環境の保全に関する施策との整合性に係る評価（浮遊粒子状物質）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">予測結果 (ppm)</th> <th rowspan="2">環境保全に関する基準または目標</th> </tr> <tr> <th>年平均値</th> <th>日平均値の2%除外値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>St.1</td> <td>杉並木公園線</td> <td>0.018007</td> <td>0.045</td> <td rowspan="2">日平均値の2%除外値が0.10mg/m<sup>3</sup>以下</td> </tr> <tr> <td>St.2</td> <td>菊陽空港線</td> <td>0.018007</td> <td>0.045</td> </tr> </tbody> </table>	No.	予測地点	予測結果 (ppm)		環境保全に関する基準または目標	年平均値	日平均値の年間98%値	St.1	杉並木公園線	0.006160	0.017	日平均値の年間98%値が0.04ppm以下	St.2	菊陽空港線	0.006131	0.017	No.	予測地点	予測結果 (ppm)		環境保全に関する基準または目標	年平均値	日平均値の2%除外値	St.1	杉並木公園線	0.018007	0.045	日平均値の2%除外値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下	St.2	菊陽空港線	0.018007	0.045
	No.			予測地点	予測結果 (ppm)		環境保全に関する基準または目標																										
年平均値		日平均値の年間98%値																															
St.1	杉並木公園線	0.006160	0.017	日平均値の年間98%値が0.04ppm以下																													
St.2	菊陽空港線	0.006131	0.017																														
No.	予測地点	予測結果 (ppm)		環境保全に関する基準または目標																													
		年平均値	日平均値の2%除外値																														
St.1	杉並木公園線	0.018007	0.045	日平均値の2%除外値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下																													
St.2	菊陽空港線	0.018007	0.045																														
評価書記載事項	<p>表 9.1-88 環境の保全に関する施策との整合性に係る評価（二酸化窒素）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">予測結果 (ppm)</th> <th rowspan="2">環境保全に関する基準または目標</th> </tr> <tr> <th>年平均値</th> <th>日平均値の年間98%値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>St.1</td> <td>杉並木公園線</td> <td>0.006127</td> <td>0.017</td> <td rowspan="2">日平均値の年間98%値が0.04ppm以下</td> </tr> <tr> <td>St.2</td> <td>菊陽空港線</td> <td>0.006137</td> <td>0.017</td> </tr> </tbody> </table> <p>表 9.1-89 環境の保全に関する施策との整合性に係る評価（浮遊粒子状物質）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">予測結果 (ppm)</th> <th rowspan="2">環境保全に関する基準または目標</th> </tr> <tr> <th>年平均値</th> <th>日平均値の2%除外値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>St.1</td> <td>杉並木公園線</td> <td>0.018005</td> <td>0.045</td> <td rowspan="2">日平均値の2%除外値が0.10mg/m<sup>3</sup>以下</td> </tr> <tr> <td>St.2</td> <td>菊陽空港線</td> <td>0.018005</td> <td>0.045</td> </tr> </tbody> </table>	No.	予測地点	予測結果 (ppm)		環境保全に関する基準または目標	年平均値	日平均値の年間98%値	St.1	杉並木公園線	0.006127	0.017	日平均値の年間98%値が0.04ppm以下	St.2	菊陽空港線	0.006137	0.017	No.	予測地点	予測結果 (ppm)		環境保全に関する基準または目標	年平均値	日平均値の2%除外値	St.1	杉並木公園線	0.018005	0.045	日平均値の2%除外値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下	St.2	菊陽空港線	0.018005	0.045
	No.			予測地点	予測結果 (ppm)		環境保全に関する基準または目標																										
年平均値		日平均値の年間98%値																															
St.1	杉並木公園線	0.006127	0.017	日平均値の年間98%値が0.04ppm以下																													
St.2	菊陽空港線	0.006137	0.017																														
No.	予測地点	予測結果 (ppm)		環境保全に関する基準または目標																													
		年平均値	日平均値の2%除外値																														
St.1	杉並木公園線	0.018005	0.045	日平均値の2%除外値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下																													
St.2	菊陽空港線	0.018005	0.045																														

頁	9.2-39 (447)
位置	イ. 保全対象施設に伝搬する騒音レベルに係る予測 (ア) 予測条件
準備書記載事項	記載なし
評価書記載事項	<p>防音シートを設置した場合に、保全対象施設に伝搬する時間率騒音レベル (L<sub>A5</sub>) の予測を行った。</p> <p>建設機械 (ユニット) の設定、稼働時間及び予測高さは、「9.2.1 工事の実施 (建設機械の稼働) (2) 予測及び評価の結果 (4) 予測方法 ウ. 予測条件」と同様とした。</p> <p>予測式は「9.2.1 工事の実施 (建設機械の稼働) (2) 予測及び評価の結果 (4) 予測方法 イ. 予測式 (ア) 距離減衰」と同様とした。</p> <p>なお、減衰量は「建設工事騒音の予測モデル “ASJ CN-Model 2007”」を参考に、防音シートを隙間ができないように設置した場合の透過損失である 10dB を用いた。</p> <p>防音シートは、図 9.2-12(1)～(2) に示すとおり、各予測地点において設定した建設機械 (ユニット) の稼働に伴う騒音の影響の低減に寄与する位置に設置するものとし、高さは 2m とした。</p>

頁 9.2-40 (448) ~9.2-41 (449)

位置 図 9.2-12(1)~(2)

準備書記載事項  
記載なし

評価書記載事項

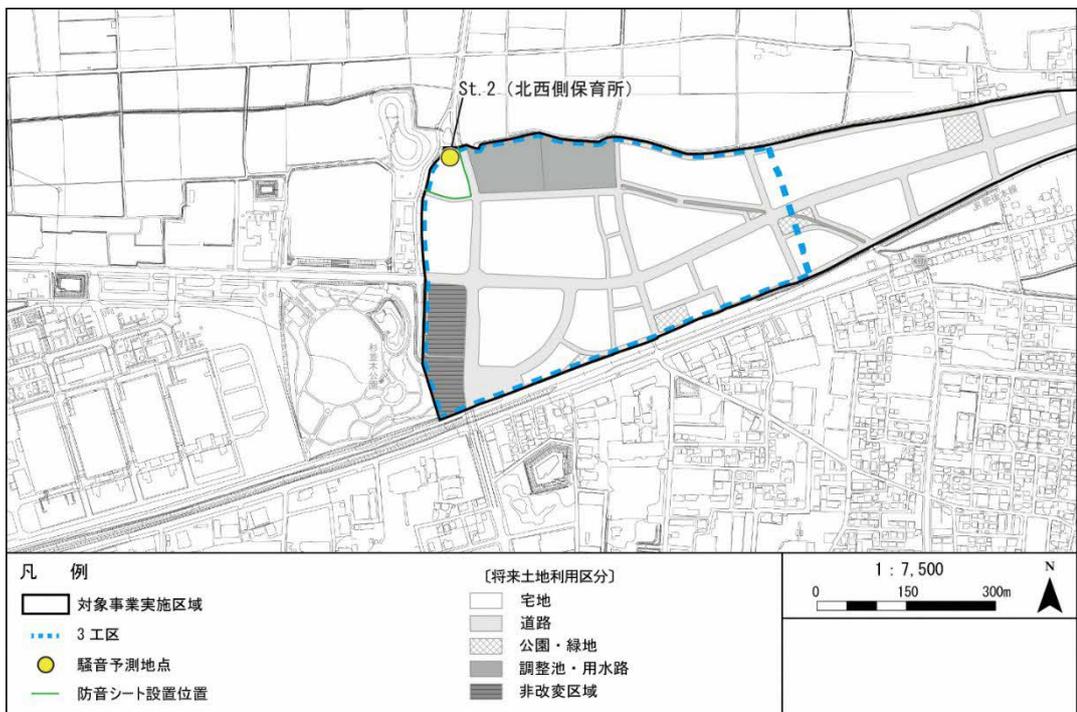
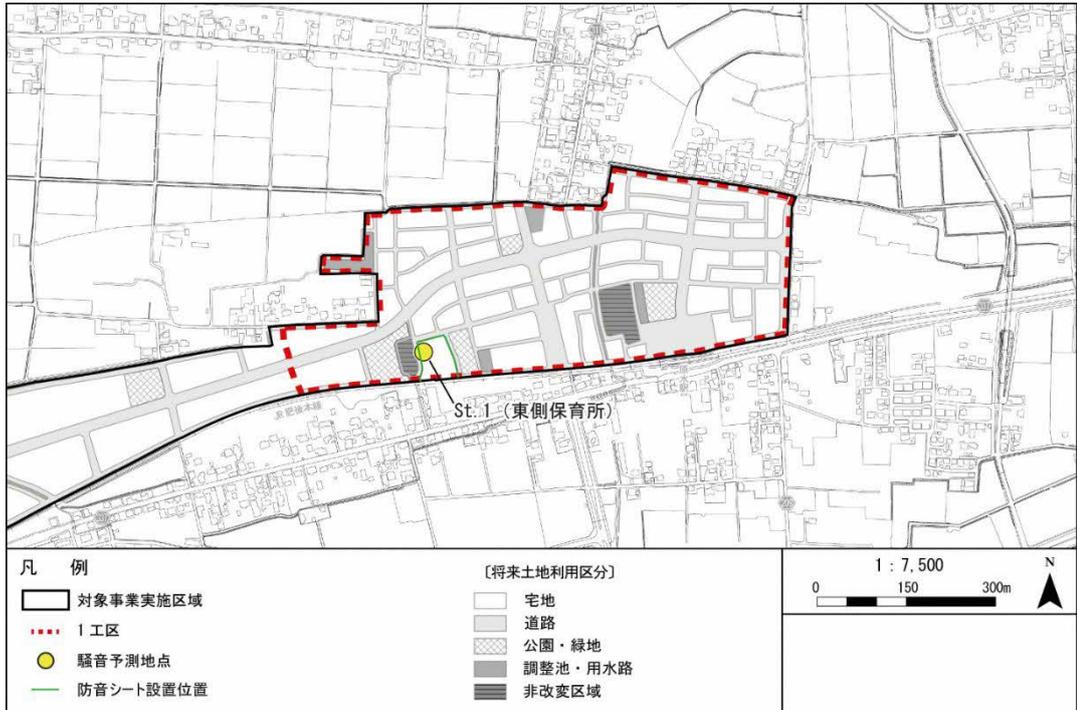


表 14-4 (2) 第 9 章 調査の結果の概要並びに予測及び評価の結果

頁	位置	準備書記載事項	評価書記載事項	理由
9.2-42 (450)	(イ) 予測結果	記載なし	環境保全措置を実施した場合の保全対象施設（保育所）に対する時間率騒音レベル（ $L_{A5}$ ）の予測結果を表 9.2-17(1)～(2)、図 9.2-13(1)～(4)及び図 9.2-14(1)～(4)に示す。 防音シートを設置した場合は特に対策を行わなかった場合に比べて、伝搬する騒音レベルが低減されるため、保全対象施設（保育所）に対する時間率騒音レベル（ $L_{A5}$ ）は 5dB～8dB 程度縮小すると予測された。	環境保全措置を実施した場合の保全対象施設における騒音レベルに係る予測結果を記載した。
9.2-42 (450)	表 9.2-17(1)～(2)	記載なし	14-13 (907) ページ表参照	同上
9.2-43 (451) ～ 9.2-46 (454)	図 9.2-13(1)～(4)	記載なし	14-14 (908)～14-15 (909) ページ表参照	同上
9.2-47 (455) ～ 9.2-50 (458)	図 9.2-14(1)～(4)	記載なし	14-16 (910)～14-17 (911) ページ表参照	同上
9.2-51 (459)	ア. 環境への影響の回避または低減に係る評価	記載なし	また、防音シートを設置することによって、表 9.2 17 に示したとおり騒音の影響を低減できる。	同上
9.2-52 (460)	表 9.2-19	14-18 (912) ページ表参照	14-18 (912) ページ表参照	環境保全措置を実施した場合の保全対象施設における騒音レベルの予測結果を記載した。
9.2-63 (471)	⑦ 評価方法	記載なし	環境の保全に関する施策の基準または目標の設定にあたっては、道路の種類及び図 9.2-19 に示す工事開始時に想定される用途地域の状況に基づいて設定した。	環境の保全に関する施策の基準または目標の設定根拠を記載した。
	表 9.2-32	14-18 (912) ページ表参照	14-18 (912) ページ表参照	最新の用途地域の計画に基づき、環境の保全に関する施策の基準または目標を修正した。
9.2-64 (472)	図 9.2-19	記載なし	14-19 (913) ページ表参照	工事開始時に想定される対象事業実施区域の用途地域の状況を記載した。

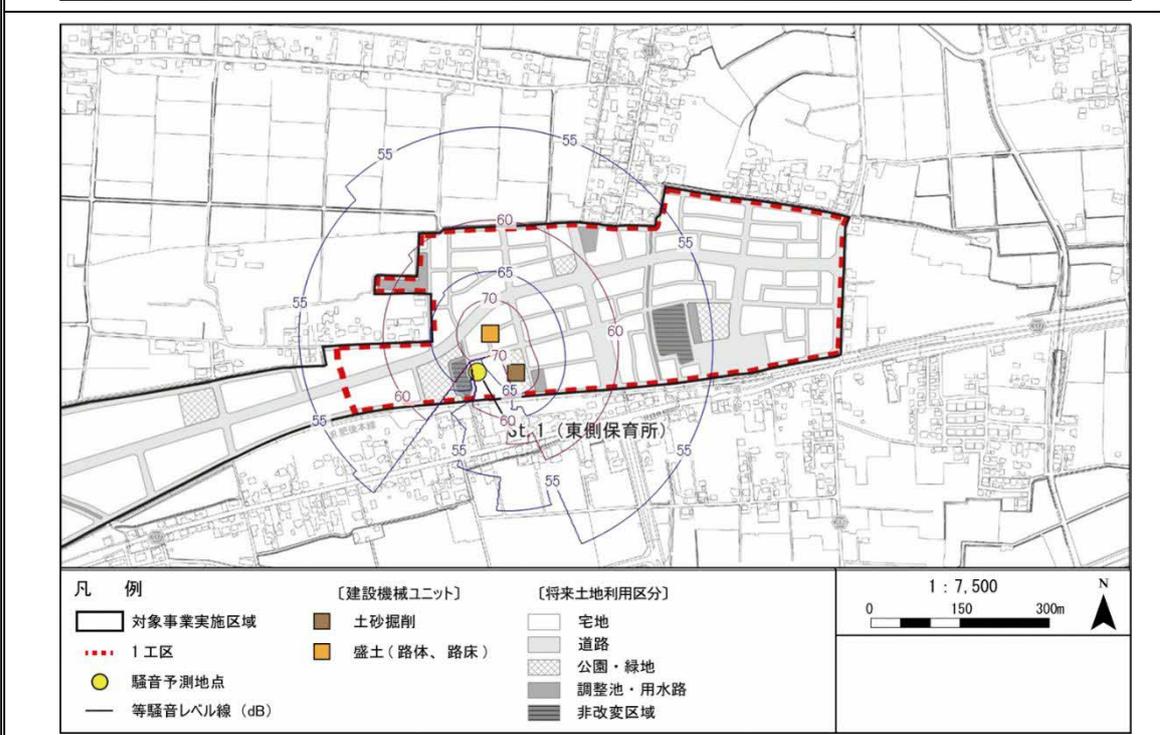
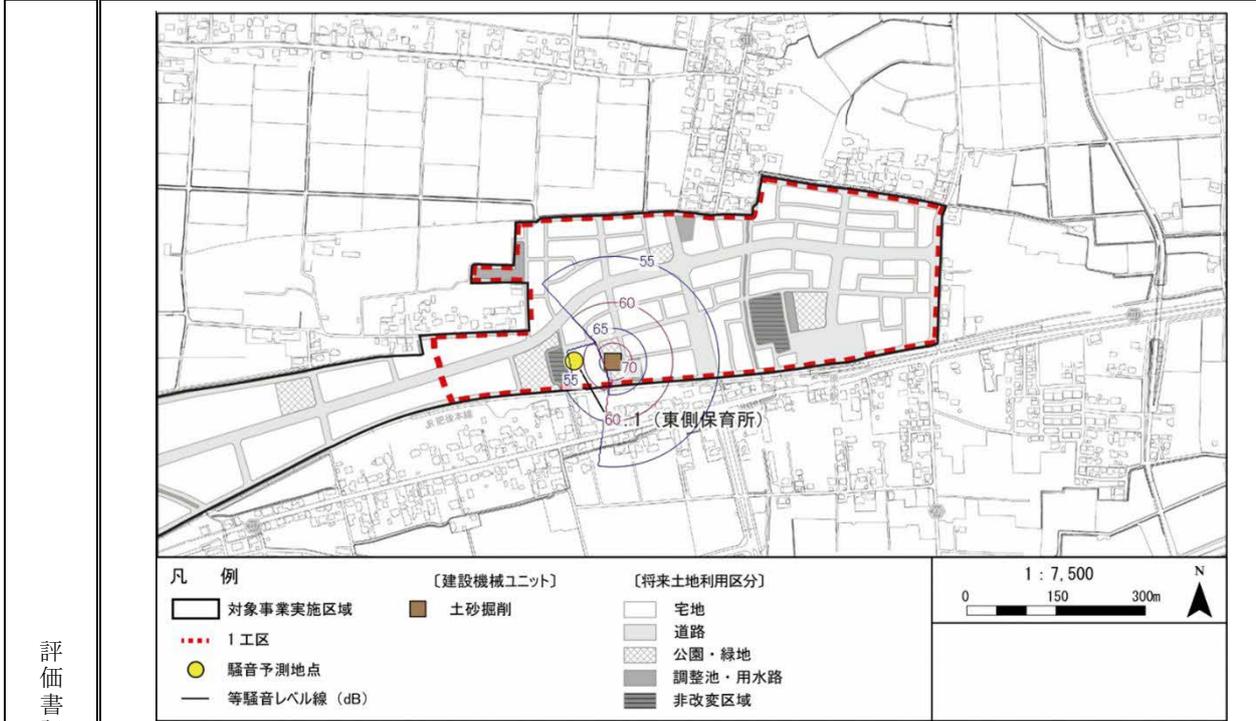
頁	9.2-42 (450)																																						
位置	表 9.2-17(1)～(2)																																						
準備書記載事項	記載なし																																						
評価書記載事項	<p>表 9.2-17 (1) 環境保全措置による低減効果を反映した予測結果 (St.1)</p> <p style="text-align: right;">単位 : dB</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>予測地点</th> <th>ユニット組み合わせパターン</th> <th>予測結果 (無対策)</th> <th>予測結果 (防音シート設置)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">St.1</td> <td rowspan="4">東側保育所</td> <td>① : 土砂掘削</td> <td>64</td> <td>58 (-6)</td> </tr> <tr> <td>② : 盛土 + 土砂掘削</td> <td>70</td> <td>64 (-6)</td> </tr> <tr> <td>③ : 土砂掘削 + 土砂掘削</td> <td>70</td> <td>62 (-8)</td> </tr> <tr> <td>④ : 路盤安定処理 + アスファルト舗装工</td> <td>70</td> <td>64 (-6)</td> </tr> </tbody> </table> <p>表 9.2-17 (2) 環境保全措置による低減効果を反映した予測結果 (St.2)</p> <p style="text-align: right;">単位 : dB</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>予測地点</th> <th>ユニット組み合わせパターン</th> <th>予測結果 (無対策)</th> <th>予測結果 (防音シート設置)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">St.2</td> <td rowspan="4">北西側保育所</td> <td>① : 土砂掘削</td> <td>58</td> <td>52 (-6)</td> </tr> <tr> <td>② : 盛土 + 土砂掘削</td> <td>66</td> <td>61 (-5)</td> </tr> <tr> <td>③ : 土砂掘削 + 土砂掘削</td> <td>62</td> <td>56 (-6)</td> </tr> <tr> <td>④ : 路盤安定処理 + アスファルト舗装工</td> <td>73</td> <td>67 (-6)</td> </tr> </tbody> </table>	No.	予測地点	ユニット組み合わせパターン	予測結果 (無対策)	予測結果 (防音シート設置)	St.1	東側保育所	① : 土砂掘削	64	58 (-6)	② : 盛土 + 土砂掘削	70	64 (-6)	③ : 土砂掘削 + 土砂掘削	70	62 (-8)	④ : 路盤安定処理 + アスファルト舗装工	70	64 (-6)	No.	予測地点	ユニット組み合わせパターン	予測結果 (無対策)	予測結果 (防音シート設置)	St.2	北西側保育所	① : 土砂掘削	58	52 (-6)	② : 盛土 + 土砂掘削	66	61 (-5)	③ : 土砂掘削 + 土砂掘削	62	56 (-6)	④ : 路盤安定処理 + アスファルト舗装工	73	67 (-6)
	No.	予測地点	ユニット組み合わせパターン	予測結果 (無対策)	予測結果 (防音シート設置)																																		
St.1	東側保育所	① : 土砂掘削	64	58 (-6)																																			
		② : 盛土 + 土砂掘削	70	64 (-6)																																			
		③ : 土砂掘削 + 土砂掘削	70	62 (-8)																																			
		④ : 路盤安定処理 + アスファルト舗装工	70	64 (-6)																																			
No.	予測地点	ユニット組み合わせパターン	予測結果 (無対策)	予測結果 (防音シート設置)																																			
St.2	北西側保育所	① : 土砂掘削	58	52 (-6)																																			
		② : 盛土 + 土砂掘削	66	61 (-5)																																			
		③ : 土砂掘削 + 土砂掘削	62	56 (-6)																																			
		④ : 路盤安定処理 + アスファルト舗装工	73	67 (-6)																																			

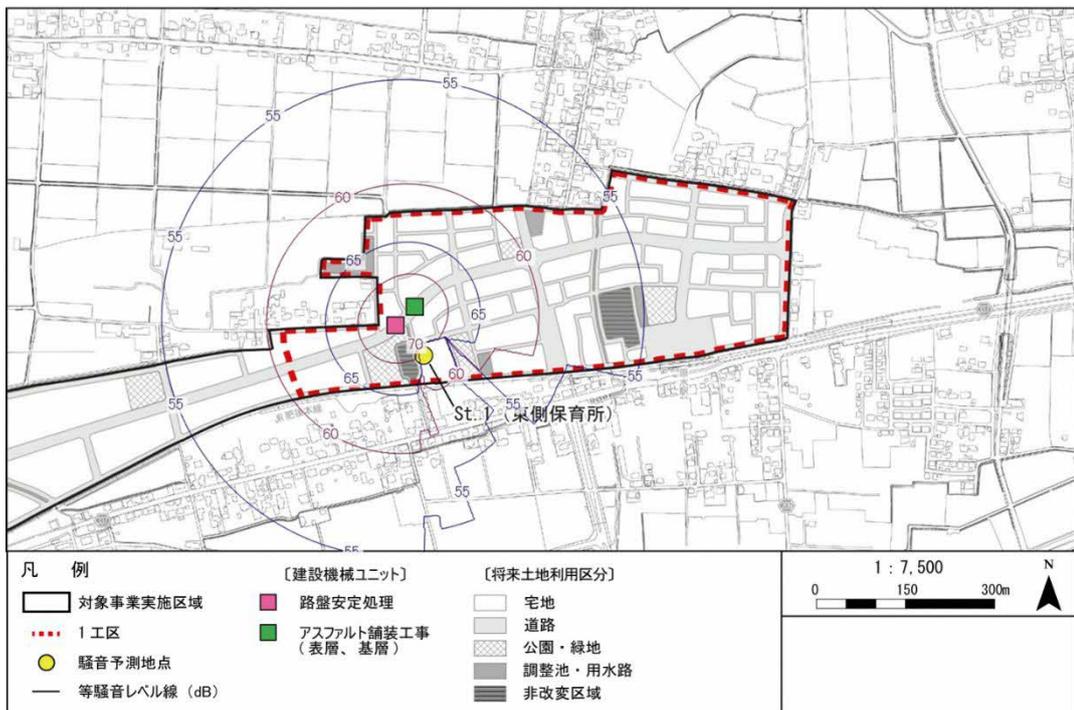
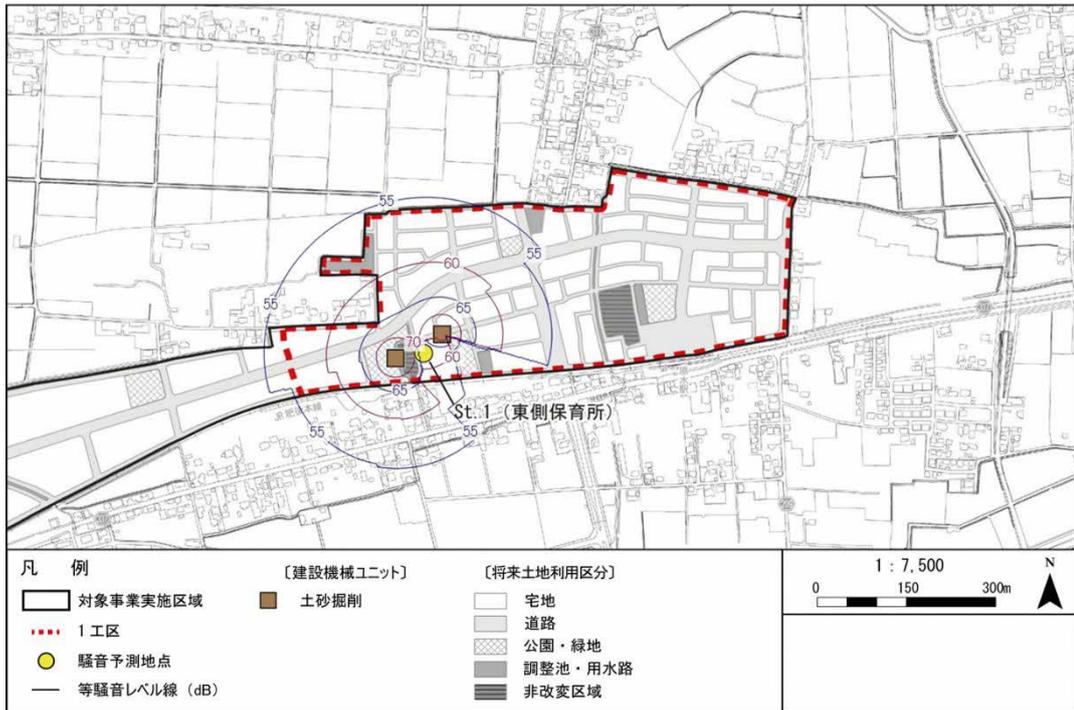
頁 9.2-43 (451) ~9.2-46 (454)

位置 図 9.2-13(1)~(4)

準備書記載事項

記載なし



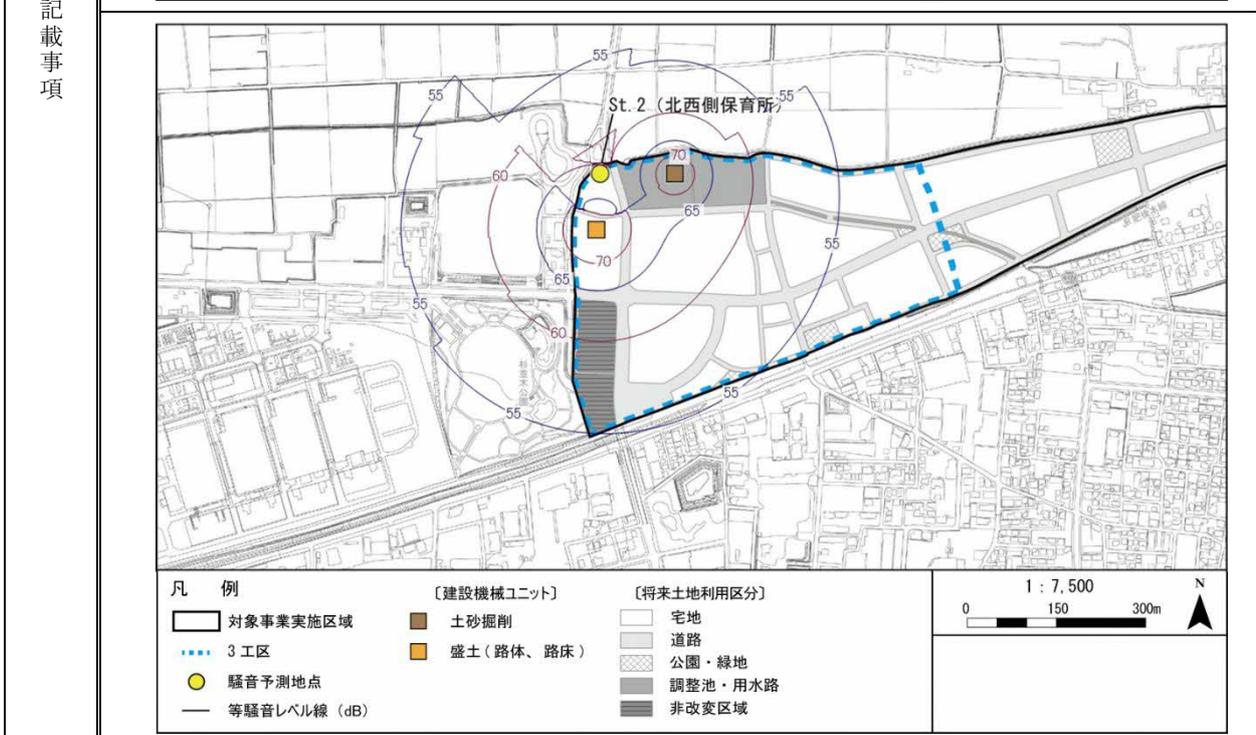
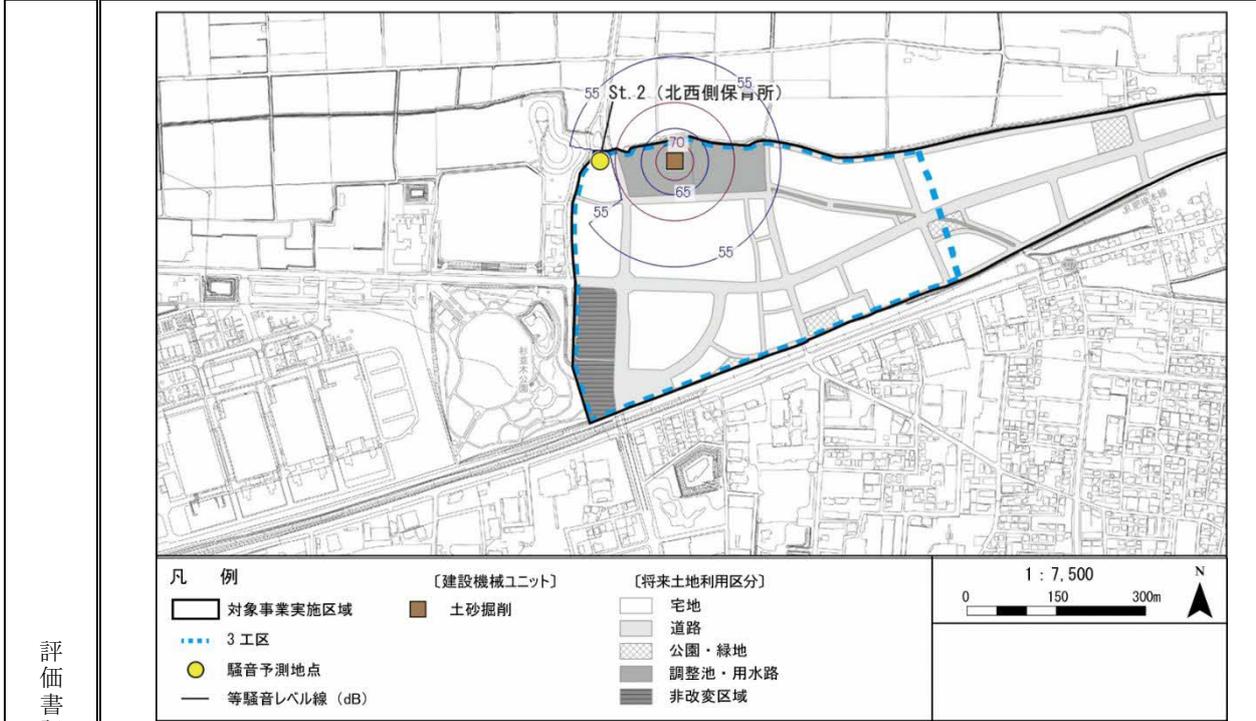


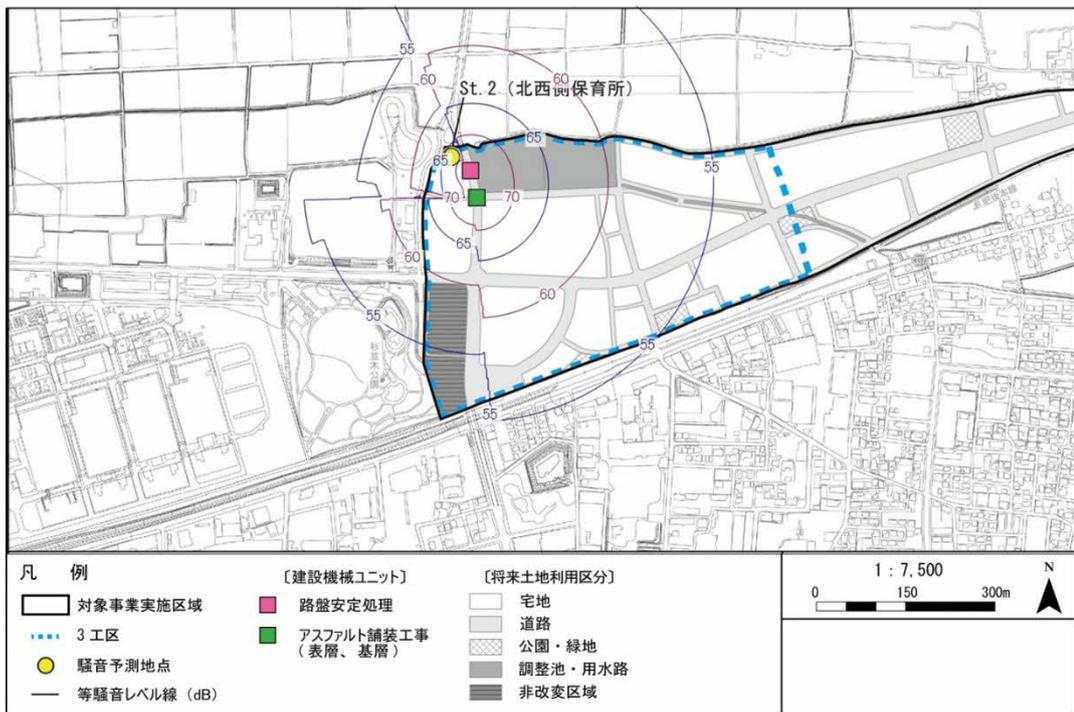
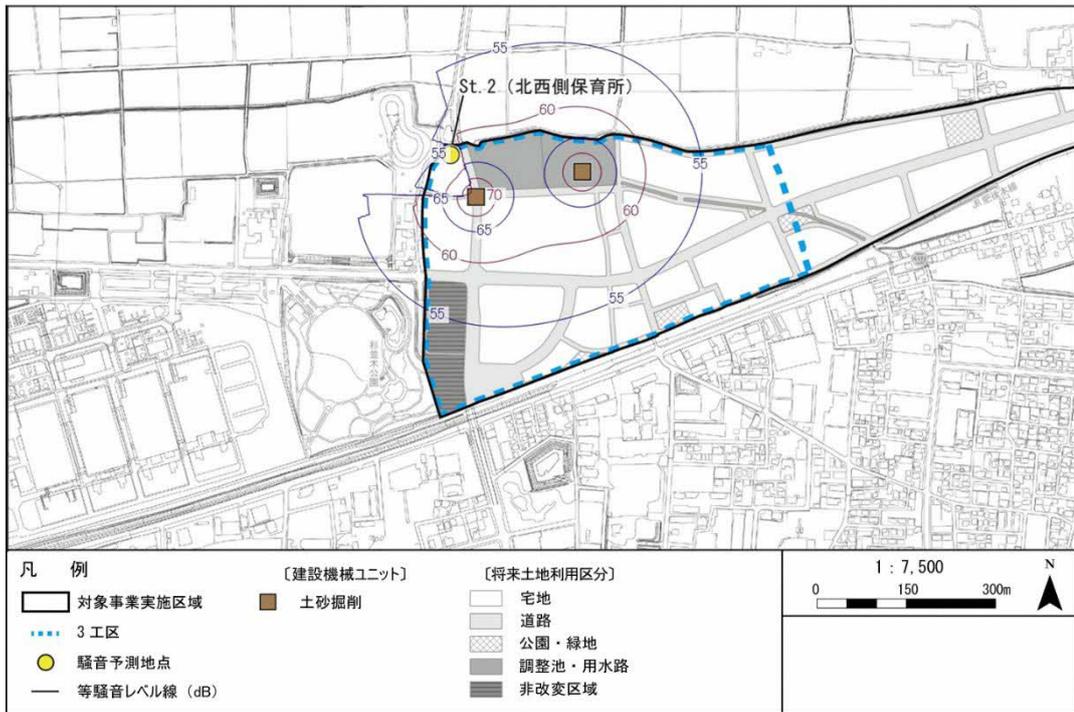
頁 9.2-47 (455) ~9.2-50 (458)

位置 図 9.2-14(1)~(4)

準備書記載事項

記載なし





頁	9.2-52 (460)																																		
位置	表 9.2-19																																		
準備書記載事項	単位：dB																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>予測地点</th> <th>ユニット 組み合わせ</th> <th>予測結果 (L<sub>A5</sub>)</th> <th>環境保全に関する 基準または目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">St.1</td> <td rowspan="4">東側保育所</td> <td>パターン①</td> <td>64</td> <td rowspan="8">85</td> </tr> <tr> <td>パターン②</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>パターン③</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>パターン④</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">St.2</td> <td rowspan="4">北西側保育所</td> <td>パターン①</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>パターン②</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>パターン③</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>パターン④</td> <td>73</td> </tr> </tbody> </table>	No.	予測地点	ユニット 組み合わせ	予測結果 (L <sub>A5</sub> )	環境保全に関する 基準または目標	St.1	東側保育所	パターン①	64	85	パターン②	70	パターン③	70	パターン④	70	St.2	北西側保育所	パターン①	58	パターン②	66	パターン③	62	パターン④	73								
No.	予測地点	ユニット 組み合わせ	予測結果 (L <sub>A5</sub> )	環境保全に関する 基準または目標																															
St.1	東側保育所	パターン①	64	85																															
		パターン②	70																																
		パターン③	70																																
		パターン④	70																																
St.2	北西側保育所	パターン①	58																																
		パターン②	66																																
		パターン③	62																																
		パターン④	73																																
評価書記載事項	単位：dB																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>予測地点</th> <th>ユニット 組み合わせ</th> <th>無対策 予測結果 (L<sub>A5</sub>)</th> <th>防音シート設置 予測結果 (L<sub>A5</sub>)</th> <th>環境保全に関する 基準または目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">St.1</td> <td rowspan="4">東側保育所</td> <td>パターン①</td> <td>64</td> <td>58</td> <td rowspan="8">85</td> </tr> <tr> <td>パターン②</td> <td>70</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>パターン③</td> <td>70</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>パターン④</td> <td>70</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">St.2</td> <td rowspan="4">北西側保育所</td> <td>パターン①</td> <td>58</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>パターン②</td> <td>66</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>パターン③</td> <td>62</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>パターン④</td> <td>73</td> <td>67</td> </tr> </tbody> </table>	No.	予測地点	ユニット 組み合わせ	無対策 予測結果 (L <sub>A5</sub> )	防音シート設置 予測結果 (L <sub>A5</sub> )	環境保全に関する 基準または目標	St.1	東側保育所	パターン①	64	58	85	パターン②	70	64	パターン③	70	62	パターン④	70	64	St.2	北西側保育所	パターン①	58	52	パターン②	66	61	パターン③	62	56	パターン④	73
No.	予測地点	ユニット 組み合わせ	無対策 予測結果 (L <sub>A5</sub> )	防音シート設置 予測結果 (L <sub>A5</sub> )	環境保全に関する 基準または目標																														
St.1	東側保育所	パターン①	64	58	85																														
		パターン②	70	64																															
		パターン③	70	62																															
		パターン④	70	64																															
St.2	北西側保育所	パターン①	58	52																															
		パターン②	66	61																															
		パターン③	62	56																															
		パターン④	73	67																															

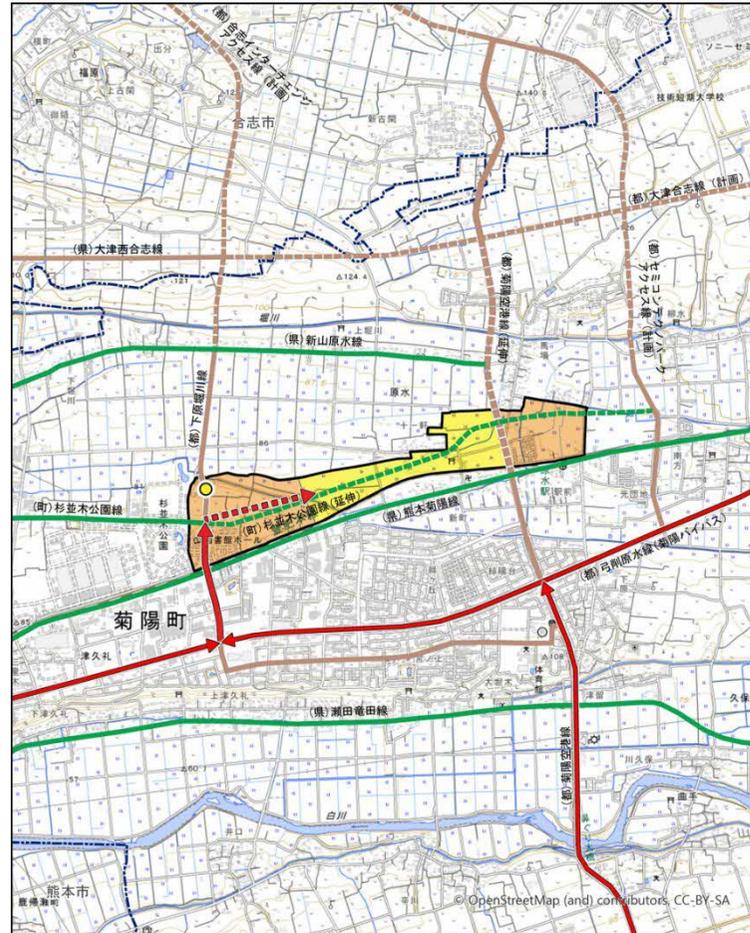
頁	9.2-63 (471)												
位置	表 9.2-32												
準備書記載事項	記載なし												
評価書記載事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>予測地点</th> <th>時間 区分</th> <th>用途地域</th> <th>環境基準 の種類</th> <th>環境基準値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>等価騒音レベル (L<sub>Aeq</sub>)</td> <td>下原堀川線 (町道)</td> <td>昼間</td> <td>準住居地域</td> <td>B 類型</td> <td>65dB 以下</td> </tr> </tbody> </table>	項目	予測地点	時間 区分	用途地域	環境基準 の種類	環境基準値	等価騒音レベル (L <sub>Aeq</sub> )	下原堀川線 (町道)	昼間	準住居地域	B 類型	65dB 以下
	項目	予測地点	時間 区分	用途地域	環境基準 の種類	環境基準値							
等価騒音レベル (L <sub>Aeq</sub> )	下原堀川線 (町道)	昼間	準住居地域	B 類型	65dB 以下								
<p>注) 1. 熊本県では、騒音に係る環境基準の地域の類型を熊本市、八代市、荒尾市、水俣市、その他の市町村に区分してそれぞれ指定しており、対象事業実施区域が位置するその他の市町村については以下のとおり定めている。</p> <p>A 地域：第一種低層住居専用地域、第二種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域</p> <p>B 地域：第一種住居地域、第二種住居地域、準住居地域</p> <p>C 地域：近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域、工業専用地域、用途地域以外の地域</p> <p>2. 高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び市町村道（市町村道にあつては 4 車線以上の区間に限る。）においては、幹線交通を担う道路に近接する空間の特例値が適用される。なお、「幹線交通を担う道路に近接する空間」とは、2 車線以下の車線を有する幹線交通を担う道路は道路端から 15m までの範囲、また 2 車線を越える車線を有する幹線交通を担う道路は道路端から 20m までの範囲をいう。</p> <p>出典：「騒音に係る環境基準について」（平成 10 年 9 月 30 日環境庁告示第 64 号）</p>													

頁	9.2-64 (472)
位置	図 9.2-19

準備書記載事項

記載なし

評価書記載事項



凡 例		1:25,000		N
□	対象事業実施区域	—	0 0.5 1 km	
●	騒音予測地点	—		
<用途地域>		—		
■	第一種住居地域	—		
■	準住居地域	—		
		—		
		—		
		—		
		—		

14-19  
(913)

表 14-4 (3) 第 9 章 調査の結果の概要並びに予測及び評価の結果

頁	位置	準備書記載事項	評価書記載事項	理由
9.2-75 (483)	⑤ 予測結果	等価騒音レベル ( $L_{Aeq}$ ) は、杉並木公園線で昼間 63dB、夜間 52dB、菊陽空港線で昼間 66dB、夜間 54dB と予測された。	等価騒音レベル ( $L_{Aeq}$ ) は、杉並木公園線で昼間 62dB、夜間 51dB、菊陽空港線で昼間 66dB、夜間 54dB と予測された。	最新の計画交通量を基に供用時の自動車の走行に伴う等価騒音レベルを再予測したため、予測結果を修正した。
	表 9.2-40	14-21 (915) ページ表参照	14-21 (915) ページ表参照	同上
9.2-76 (484)	⑦ 評価方法	環境の保全に関する施策の基準または目標の設定にあたっては、 <u>道路の種類及び将来の用途地域に応じて設定した。</u>	環境の保全に関する施策の基準または目標の設定にあたっては、 <u>道路の種類及び図9.2-24に示す事業活動が通常の状態に達した時期に想定される用途地域の状況に基づいて設定した。</u>	最新の用途地域の計画に基づき、環境の保全に関する施策の基準または目標を修正した。
	表 9.2-41	14-22 (916) ページ表参照	14-22 (916) ページ表参照	同上
9.2-77 (485)	図 9.2-24	記載なし	14-23 (917) ページ表参照	事業活動が通常の状態に達した時期に想定される対象事業実施区域の用途地域の状況を記載した。
9.2-78 (486)	表 9.2-42	14-24 (918) ページ表参照	14-24 (918) ページ表参照	最新の計画交通量を基に供用時の自動車の走行に伴う等価騒音レベルを再予測した。
9.3-45 (531)	⑤ 予測結果	時間率振動レベル ( $L_{10}$ ) は、 <u>杉並木公園線及び菊陽空港線ともに昼間 39dB、夜間 30dB 未満と予測された。</u>	時間率振動レベル ( $L_{10}$ ) は、 <u>杉並木公園線は昼間 38dB、夜間 30dB 未満、菊陽空港線は昼間 40dB、夜間 30dB 未満と予測された。</u>	最新の計画交通量を基に供用時の自動車の走行に伴う時間率振動レベルを再予測した。
	表 9.3-36	14-24 (918) ページ表参照	14-24 (918) ページ表参照	同上
9.3-46 (532)	表 9.3-38	14-25 (919) ページ表参照	14-25 (919) ページ表参照	同上
9.4-14 (546)	エ 土地利用の状況	対象事業実施区域内の土地利用で最も比率が高いのは田（面積：30.1ha）であり、田や畑の農作地が全体の約 62% を占める状況である。	対象事業実施区域内の土地利用で最も比率が高いのは田（面積：30.1ha）であり、田や畑の農作地が全体の約 71% を占める状況である。	対象事業実施区域の変更に伴い、対象事業実施区域のうち田や畑等の農作地面積が占める割合を修正した。
	表 9.4-11	14-25 (919) ページ表参照	14-25 (919) ページ表参照	対象事業実施区域の変更に伴い、現況土地利用面積を修正した。

頁	9.2-75 (483)				
位置	表 9.2-40				
準備書記載事項	単位：dB				
	No.	予測地点	予測位置	予測結果	
				昼間	夜間
	St.1	杉並木公園線	北側道路端	63	52
			南側道路端	63	52
	St.2	菊陽空港線	東側道路端	66	54
西側道路端			66	54	
注) 時間区分は、昼間 (6~22 時)、夜間 (22 時~翌 6 時) を示す。					
評価書記載事項	単位：dB				
	No.	予測地点	予測位置	予測結果	
				昼間	夜間
	St.1	杉並木公園線	北側道路端	62	51
			南側道路端	62	51
	St.2	菊陽空港線	東側道路端	66	54
西側道路端			66	54	
注) 時間区分は、昼間 (6~22 時)、夜間 (22 時~翌 6 時) を示す。					

頁 9.2-76 (484)

位置 表 9.2-41

準備書記載事項

項目	予測地点	予測位置	時間区分	用途地域	環境基準の類型	環境基準値
等価騒音レベル (L <sub>Aeq</sub> )	杉並木公園線 (町道)	北側道路端	昼間	第一種住居地域	B 類型	65dB 以下
			夜間			60dB 以下
		南側道路端	昼間	第一種住居地域	B 類型	65dB 以下
			夜間			60dB 以下
	菊陽空港線 (県道)	東側道路端	昼間	第二種中高層住居専用地域	幹線交通近接空間	70dB 以下
			夜間			65dB 以下
		西側道路端	昼間	第一種住居地域	幹線交通近接空間	70dB 以下
			夜間			65dB 以下

<備考>  
 (町)杉並木公園線の基準値は騒音に係る環境基準(道路に面する地域)の基準を、(県)菊陽空港線の基準値は幹線交通を担う道路に近接する空間における特例値を示す。  
 注) 1. 熊本県では、騒音に係る環境基準の地域の類型を熊本市、八代市、荒尾市、水俣市、その他の市町村に区分してそれぞれ指定しており、対象事業実施区域が位置するその他の市町村については以下のとおり定めている。  
 A 地域：第一種低層住居専用地域、第二種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域  
 B 地域：第一種住居地域、第二種住居地域、準住居地域  
 C 地域：近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域、工業専用地域、用途地域以外の地域  
 2. 高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び市町村道(市町村道にあつては4車線以上の区間に限る。)においては、幹線交通を担う道路に近接する空間の特例値が適用される。なお、「幹線交通を担う道路に近接する空間」とは、2車線以下の車線を有する幹線交通を担う道路は道路端から15mまでの範囲、また2車線を越える車線を有する幹線交通を担う道路は道路端から20mまでの範囲をいう。  
 出典：「騒音に係る環境基準について」(平成10年9月30日環境庁告示第64号)

評価書記載事項

項目	予測地点	予測位置	時間区分	用途地域	環境基準の類型	環境基準値
等価騒音レベル (L <sub>Aeq</sub> )	杉並木公園線 (町道)	北側道路端	昼間	第一種住居地域	B 類型	65dB 以下
			夜間			60dB 以下
		南側道路端	昼間	第一種住居地域	B 類型	65dB 以下
			夜間			60dB 以下
	菊陽空港線 (県道)	東側道路端	昼間	準住居地域	幹線交通近接空間	70dB 以下
			夜間			65dB 以下
		西側道路端	昼間	第一種住居地域	幹線交通近接空間	70dB 以下
			夜間			65dB 以下

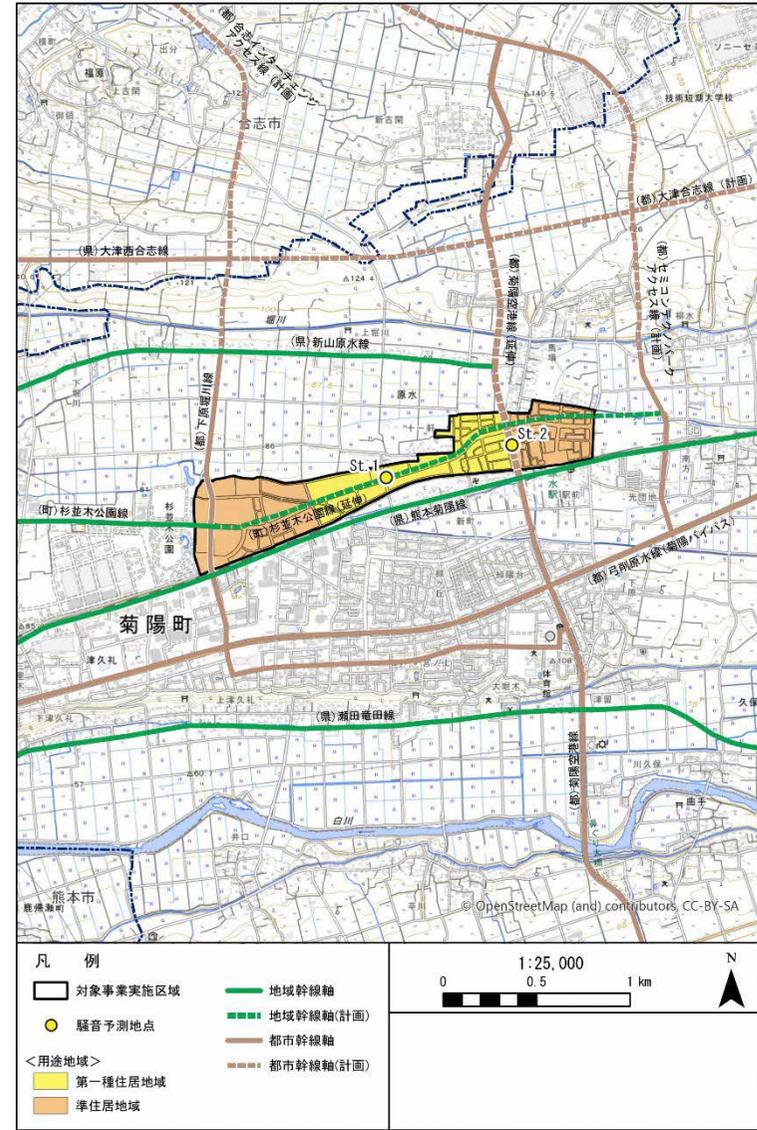
<備考>  
 (町)杉並木公園線の基準値は騒音に係る環境基準(道路に面する地域)の基準を、(県)菊陽空港線の基準値は幹線交通を担う道路に近接する空間における特例値を示す。  
 注) 1. 熊本県では、騒音に係る環境基準の地域の類型を熊本市、八代市、荒尾市、水俣市、その他の市町村に区分してそれぞれ指定しており、対象事業実施区域が位置するその他の市町村については以下のとおり定めている。  
 A 地域：第一種低層住居専用地域、第二種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域  
 B 地域：第一種住居地域、第二種住居地域、準住居地域  
 C 地域：近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域、工業専用地域、用途地域以外の地域  
 2. 高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び市町村道(市町村道にあつては4車線以上の区間に限る。)においては、幹線交通を担う道路に近接する空間の特例値が適用される。なお、「幹線交通を担う道路に近接する空間」とは、2車線以下の車線を有する幹線交通を担う道路は道路端から15mまでの範囲、また2車線を越える車線を有する幹線交通を担う道路は道路端から20mまでの範囲をいう。  
 出典：「騒音に係る環境基準について」(平成10年9月30日環境庁告示第64号)

頁	9.2-77 (485)
位置	図 9.2-24

準備書記載事項

記載なし

評価書記載事項



頁	9.2-78 (486)					
位置	表 9.2-42					
準備書記載事項	単位：dB					
	No.	予測地点	予測位置	時間区分	予測結果	環境保全に関する基準または目標
	St.1	杉並木公園線	北側道路端	昼間	63	65
				夜間	52	60
			南側道路端	昼間	63	65
				夜間	52	60
	St.2	菊陽空港線	東側道路端	昼間	66	70
				夜間	54	65
			西側道路端	昼間	66	70
				夜間	54	65
評価書記載事項	単位：dB					
	No.	予測地点	予測位置	時間区分	予測結果	環境保全に関する基準または目標
	St.1	杉並木公園線	北側道路端	昼間	62	65
				夜間	51	60
			南側道路端	昼間	62	65
				夜間	51	60
	St.2	菊陽空港線	東側道路端	昼間	66	70
				夜間	54	65
			西側道路端	昼間	66	70
				夜間	54	65

頁	9.3-45 (531)				
位置	表 9.3-36				
準備書記載事項	単位：dB				
	No.	予測地点	予測位置	予測結果	
				昼間	夜間
	St.1	杉並木公園線	北側道路端	39	30未満
			南側道路端	39	30未満
	St.2	菊陽空港線	東側道路端	39	30未満
西側道路端			39	30未満	
注) 時間区分は、昼間(8~19時)、夜間(19時~翌8時)を示す。					
評価書記載事項	単位：dB				
	No.	予測地点	予測位置	予測結果	
				昼間	夜間
	St.1	杉並木公園線	北側道路端	38	30未満
			南側道路端	38	30未満
	St.2	菊陽空港線	東側道路端	40	30未満
西側道路端			40	30未満	
注) 時間区分は、昼間(8~19時)、夜間(19時~翌8時)を示す。					

頁	9.3-46 (532)																		
位置	表 9.3-38																		
準備書記載事項	単位：dB																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>時間区分</th> <th>予測結果</th> <th>環境保全に関する基準または目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">杉並木公園線</td> <td>昼間</td> <td>39</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>30 未満</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">菊陽空港線</td> <td>昼間</td> <td>39</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>30 未満</td> <td>55</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	時間区分	予測結果	環境保全に関する基準または目標	杉並木公園線	昼間	39	55	夜間	30 未満	55	菊陽空港線	昼間	39	55	夜間	30 未満	55
	予測地点	時間区分	予測結果	環境保全に関する基準または目標															
	杉並木公園線	昼間	39	55															
		夜間	30 未満	55															
菊陽空港線	昼間	39	55																
	夜間	30 未満	55																
評価書記載事項	単位：dB																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>予測地点</th> <th>時間区分</th> <th>予測結果</th> <th>環境保全に関する基準または目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">杉並木公園線</td> <td>昼間</td> <td>38</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>30 未満</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">菊陽空港線</td> <td>昼間</td> <td>40</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>夜間</td> <td>30 未満</td> <td>55</td> </tr> </tbody> </table>	予測地点	時間区分	予測結果	環境保全に関する基準または目標	杉並木公園線	昼間	38	55	夜間	30 未満	55	菊陽空港線	昼間	40	55	夜間	30 未満	55
	予測地点	時間区分	予測結果	環境保全に関する基準または目標															
	杉並木公園線	昼間	38	55															
		夜間	30 未満	55															
菊陽空港線	昼間	40	55																
	夜間	30 未満	55																

頁	9.4-14 (546)																																															
位置	表 9.4-11																																															
準備書記載事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>区分</th> <th>面積 (ha)</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">公共用地</td> <td>道路</td> <td>6.5</td> <td>9.1</td> </tr> <tr> <td>水路</td> <td>1.8</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>公園</td> <td>10.1</td> <td>14.1</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">民有地</td> <td>田</td> <td>30.1</td> <td>42.2</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td>14.0</td> <td>19.6</td> </tr> <tr> <td>宅地</td> <td>2.8</td> <td>3.9</td> </tr> <tr> <td>山林</td> <td>1.2</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>境内地</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>雑種地</td> <td>2.6</td> <td>3.6</td> </tr> <tr> <td>公衆用道路</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">公用地</td> <td>国有地</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>町有地</td> <td>2.1</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>71.4</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table>		区分	面積 (ha)	割合 (%)	公共用地	道路	6.5	9.1	水路	1.8	2.5	公園	10.1	14.1	民有地	田	30.1	42.2	畑	14.0	19.6	宅地	2.8	3.9	山林	1.2	1.7	境内地	0.2	0.3	雑種地	2.6	3.6	公衆用道路	0.0	0.0	公用地	国有地	0.1	0.1	町有地	2.1	2.9	合計		71.4	100.0
		区分	面積 (ha)	割合 (%)																																												
	公共用地	道路	6.5	9.1																																												
		水路	1.8	2.5																																												
		公園	10.1	14.1																																												
	民有地	田	30.1	42.2																																												
		畑	14.0	19.6																																												
		宅地	2.8	3.9																																												
		山林	1.2	1.7																																												
		境内地	0.2	0.3																																												
		雑種地	2.6	3.6																																												
		公衆用道路	0.0	0.0																																												
公用地	国有地	0.1	0.1																																													
	町有地	2.1	2.9																																													
合計		71.4	100.0																																													
注) 1. 表 8.4-11 は登記地目に基づく面積及び割合を示す。一方、図 8.4-9 の令和3年度都市計画基礎調査に基づく現況土地利用を示す。後述の予測計算においては、表 8.4-11 に示す土地利用区分及び面積を用いた。																																																
2. 四捨五入の関係で、面積 (ha) の合計に対して内訳が整合しない。																																																
評価書記載事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>区分</th> <th>面積 (ha)</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">公共用地</td> <td>道路</td> <td>5.7</td> <td>9.1</td> </tr> <tr> <td>水路</td> <td>1.8</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>公園</td> <td>2.1</td> <td>3.4</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">民有地</td> <td>田</td> <td>30.1</td> <td>48.1</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td>14.0</td> <td>22.4</td> </tr> <tr> <td>宅地</td> <td>2.8</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>山林</td> <td>1.2</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>境内地</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>雑種地</td> <td>2.6</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>公衆用道路</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">公用地</td> <td>国有地</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>町有地</td> <td>2.1</td> <td>3.4</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>62.6</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table>		区分	面積 (ha)	割合 (%)	公共用地	道路	5.7	9.1	水路	1.8	2.9	公園	2.1	3.4	民有地	田	30.1	48.1	畑	14.0	22.4	宅地	2.8	4.5	山林	1.2	1.9	境内地	0.2	0.3	雑種地	2.6	4.2	公衆用道路	0.0	0.0	公用地	国有地	0.1	0.2	町有地	2.1	3.4	合計		62.6	100.0
		区分	面積 (ha)	割合 (%)																																												
	公共用地	道路	5.7	9.1																																												
		水路	1.8	2.9																																												
		公園	2.1	3.4																																												
	民有地	田	30.1	48.1																																												
		畑	14.0	22.4																																												
		宅地	2.8	4.5																																												
		山林	1.2	1.9																																												
		境内地	0.2	0.3																																												
		雑種地	2.6	4.2																																												
		公衆用道路	0.0	0.0																																												
公用地	国有地	0.1	0.2																																													
	町有地	2.1	3.4																																													
合計		62.6	100.0																																													
注) 1. 表 9.4-11 は登記地目に基づく面積及び割合を示す。一方、図 9.4-9 は令和3年度都市計画基礎調査に基づく現況土地利用を示す。後述の予測計算においては、表 9.4-11 に示す土地利用区分及び面積を用いた。																																																
2. 四捨五入の関係で、面積 (ha) の合計に対して内訳が整合しない。																																																

表 14-4 (4) 第 9 章 調査の結果の概要並びに予測及び評価の結果

頁	位置	準備書記載事項	評価書記載事項	理由
9.4-17 (549)	③ 予測対象時期等	予測対象時期は、 <u>工事中は河川等の流量に及ぼす影響が最大となる時期とし、裸地面積が最大となる時期とした。ただし、工事中の裸地面積は工事の進行に伴い変化することが想定されるため、本予測では全面が裸地となった状況を想定した。</u>	予測対象時期は、 <u>工事中は河川等の流量に変化が生じる時期とした。</u>	「9.5 水質（水の濁り）」に係る環境保全措置として追加検討した裸地面積を減らした場合を含めた予測を行うため、予測対象時期を修正した。
9.4-17 (549)	ア. 予測式	Q : 雨水排水量 (m <sup>3</sup> /h) R : 降雨強度 (mm/h)	Q : 雨水排水量 (m <sup>3</sup> /日) R : 降雨強度 (mm/日)	流量の算出方法として、時間流量 (m <sup>3</sup> /h) から日流量 (m <sup>3</sup> /日) に変更したことに伴い、修正した。
9.4-18 (550)	a. 現況	記載なし	流出係数は、現況の土地利用ごとの面積比率に応じて加重平均した流出係数を算出した。	工事中の面積加重平均流出係数について記載した。
	表 9.4-12	14-27 (921) ページ表参照	14-27 (921) ページ表参照	対象事業実施区域の変更に伴い、現況の改変区域及び非改変区域の土地利用面積を修正し、工事中の面積加重平均流出係数を記載した。
9.4-18 (550) ～ 9.4-19 (551)	b. 工事中	記載なし	14-28 (922) ページ表参照	「9.5 水質（水の濁り）」に係る環境保全措置として追加検討した裸地面積を減らした場合の影響の予測条件を記載した。
9.4-19 (551)	表 9.4-13	14-28 (922) ページ表参照	14-28 (922) ページ表参照	対象事業実施区域の変更に伴い、工事中的非改変区域の土地利用面積を修正した。また、未造成地とシートの流出係数を記載した。

頁 9.4-18 (550)

位置 表 9.4-12

準備書記載事項	区分	土地利用	面積 (ha)	比率 (%)	流出係数	備考	
	改変区域	道路		6.5	9.1	0.9	出典②
		水路		1.8	2.5	1.0	出典②
		公園		0.1	0.1	0.25	出典②
		田		30.1	42.1	0.8	出典②
		畑		14.0	19.6	0.7	出典①
		宅地		2.0	2.8	0.85	出典②
		山林		1.2	1.7	0.5	出典①
		雑種地		2.6	3.6	0.85	宅地と同様
		国有地		0.1	0.1	0.85	宅地と同様
非改変区域	町有地		2.1	2.9	0.85	宅地と同様	
	原水駅前町営団地		0.8	1.1	0.85	宅地と同様	
	境内地		0.2	0.3	0.5	山林と同様	
	菊陽町図書館		1.0	1.4	0.85	宅地と同様	
	菊陽杉並木公園		7.9	11.1	0.25	公園と同様	
	公園駐車場		1.1	1.5	0.9	道路と同様	
	合計		71.4	100.0			

注) 四捨五入の関係で、面積 (ha) の合計に対して内訳が整合しない。  
 出典①:「重点地域 (熊本地域) における地下水涵養の措置による推定涵養量の算定方法」(熊本県)  
 出典②:「面整備事業環境影響評価技術マニュアル」(平成 11 年 11 月、建設省都市局都市計画課)

評価書記載事項	区分	土地利用	面積 (ha)	比率 (%)	流出係数	面積加重平均流出係数	備考	
	改変区域	道路		5.7	9.1	0.9	0.79	出典②
		水路		1.8	2.9	1.0		出典②
		公園		0.1	0.2	0.25		出典②
		田		30.1	48.1	0.8		出典②
		畑		14	22.4	0.7		出典①
		宅地		2.0	3.2	0.85		出典②
		山林		1.2	1.9	0.5		出典①
		雑種地		2.6	4.2	0.85		宅地と同様
		国有地		0.1	0.2	0.85		宅地と同様
非改変区域	町有地		2.1	3.4	0.85	宅地と同様		
	原水駅前町営団地		0.8	1.3	0.85	宅地と同様		
	境内地		0.2	0.3	0.5	山林と同様		
	菊陽町図書館		1.0	1.6	0.85	宅地と同様		
	菊陽杉並木公園		1.0	1.6	0.25	公園と同様		
	公園駐車場		0.0	0.0	0.9	道路と同様		
	合計		62.6	100.0				

注) 四捨五入の関係で、面積 (ha) 及び割合 (%) の合計に対して内訳が整合しない。  
 出典①:「重点地域 (熊本地域) における地下水涵養の措置による推定涵養量の算定方法」(熊本県)  
 出典②:「面整備事業環境影響評価技術マニュアル」(平成 11 年 11 月、建設省都市局都市計画課)

頁	9.4-18 (550) ~9.4-19 (551)
位置	b. 工事中
準備書記載事項	記載なし
評価書記載事項	<p>後述する「9.5 水質（水の濁り）」の予測にあたっては、影響の危険側を考慮して、変更区域の全面が造成裸地となった場合の濁水の影響を予測している。さらにこの予測結果を踏まえ、水質の環境保全目標を満足できる環境保全措置としてシート設置による濁水流出防止策を検討している。このシート設置の条件は同時に施工する面積が対象事業実施区域変更区域のうち造成裸地面積率（以下、施工面積率）が45%以上または70%以上の場合と設定している。</p> <p>このため、施工面積率が上記を超える範囲のシート敷設範囲の流出係数は1.0となる。施工面積率45%以上でシート敷設の場合をケース1、70%以上でシート敷設の場合をケース2として、以下の検討を行う。</p> <p>本事業の特性から、施工面積率は変動するため、対象事業実施区域全体の面積加重平均流出係数は施工面積率に応じて変動する。そこで、表9.4-13に示す工事中における土地利用別の流出係数をもとに施工面積率に応じた面積加重平均流出係数を、図9.4-10及び図9.4-11に示す。この図のとおり、変更区域のうち造成区域がシート敷設条件の施工面積率に達するまでは、面積加重平均流出係数は減少し、その面積率を超過するとシートの効果により面積加重平均流出係数が増加することが示される。なお、面積加重平均流出係数が最も大きいのは両ケースとも施工面積率が0%の時点の0.79である。</p>

頁	9.4-19 (551)																																																						
位置	表9.4-13																																																						
準備書記載事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>土地利用</th> <th>面積 (ha)</th> <th>比率 (%)</th> <th>流出係数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>変更区域</td> <td>造成裸地</td> <td>60.4</td> <td>84.6</td> <td>0.5</td> <td>出典②</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">非変更区域</td> <td>原水駅前町営団地</td> <td>0.8</td> <td>1.1</td> <td>0.85</td> <td>出典②</td> </tr> <tr> <td>境内地</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.5</td> <td>出典①</td> </tr> <tr> <td>菊陽町図書館</td> <td>1.0</td> <td>1.4</td> <td>0.85</td> <td>出典②</td> </tr> <tr> <td>菊陽杉並木公園</td> <td>7.9</td> <td>11.1</td> <td>0.25</td> <td>出典②</td> </tr> <tr> <td>公園駐車場</td> <td>1.1</td> <td>1.5</td> <td>0.9</td> <td>出典②</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>71.4</td> <td>100.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>出典①：「重点地域（熊本地域）における地下水涵養の措置による推定涵養量の算定方法」（熊本県）  出典②：「面整備事業環境影響評価技術マニュアル」（平成11年11月、建設省都市局都市計画課）</p>	区分	土地利用	面積 (ha)	比率 (%)	流出係数	備考	変更区域	造成裸地	60.4	84.6	0.5	出典②	非変更区域	原水駅前町営団地	0.8	1.1	0.85	出典②	境内地	0.2	0.3	0.5	出典①	菊陽町図書館	1.0	1.4	0.85	出典②	菊陽杉並木公園	7.9	11.1	0.25	出典②	公園駐車場	1.1	1.5	0.9	出典②	合計		71.4	100.0												
区分	土地利用	面積 (ha)	比率 (%)	流出係数	備考																																																		
変更区域	造成裸地	60.4	84.6	0.5	出典②																																																		
非変更区域	原水駅前町営団地	0.8	1.1	0.85	出典②																																																		
	境内地	0.2	0.3	0.5	出典①																																																		
	菊陽町図書館	1.0	1.4	0.85	出典②																																																		
	菊陽杉並木公園	7.9	11.1	0.25	出典②																																																		
	公園駐車場	1.1	1.5	0.9	出典②																																																		
合計		71.4	100.0																																																				
評価書記載事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>土地利用</th> <th>面積 (ha)</th> <th>比率 (%)</th> <th>流出係数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">変更区域</td> <td>未造成地（現況）</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.79</td> <td>表9.4-12参照</td> </tr> <tr> <td>造成裸地</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.5</td> <td>出典②</td> </tr> <tr> <td>シート</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">非変更区域</td> <td>原水駅前町営団地</td> <td>0.8</td> <td>1.3</td> <td>0.85</td> <td>出典②</td> </tr> <tr> <td>境内地</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.5</td> <td>出典①</td> </tr> <tr> <td>菊陽町図書館</td> <td>1.0</td> <td>1.6</td> <td>0.85</td> <td>出典②</td> </tr> <tr> <td>菊陽杉並木公園</td> <td>1.0</td> <td>1.6</td> <td>0.25</td> <td>出典②</td> </tr> <tr> <td>公園駐車場</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.9</td> <td>出典②</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>62.6</td> <td>100.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注）本事業の特性から、一時期に同時に造成裸地となる面積及びシートの設置面積は変動する。  出典①：「重点地域（熊本地域）における地下水涵養の措置による推定涵養量の算定方法」（熊本県）  出典②：「面整備事業環境影響評価技術マニュアル」（平成11年11月、建設省都市局都市計画課）</p>	区分	土地利用	面積 (ha)	比率 (%)	流出係数	備考	変更区域	未造成地（現況）	-	-	0.79	表9.4-12参照	造成裸地	-	-	0.5	出典②	シート	-	-	1.0	-	非変更区域	原水駅前町営団地	0.8	1.3	0.85	出典②	境内地	0.2	0.3	0.5	出典①	菊陽町図書館	1.0	1.6	0.85	出典②	菊陽杉並木公園	1.0	1.6	0.25	出典②	公園駐車場	0.0	0.0	0.9	出典②	合計		62.6	100.0		
区分	土地利用	面積 (ha)	比率 (%)	流出係数	備考																																																		
変更区域	未造成地（現況）	-	-	0.79	表9.4-12参照																																																		
	造成裸地	-	-	0.5	出典②																																																		
	シート	-	-	1.0	-																																																		
非変更区域	原水駅前町営団地	0.8	1.3	0.85	出典②																																																		
	境内地	0.2	0.3	0.5	出典①																																																		
	菊陽町図書館	1.0	1.6	0.85	出典②																																																		
	菊陽杉並木公園	1.0	1.6	0.25	出典②																																																		
	公園駐車場	0.0	0.0	0.9	出典②																																																		
合計		62.6	100.0																																																				

表 14-4 (5) 第 9 章 調査の結果の概要並びに予測及び評価の結果

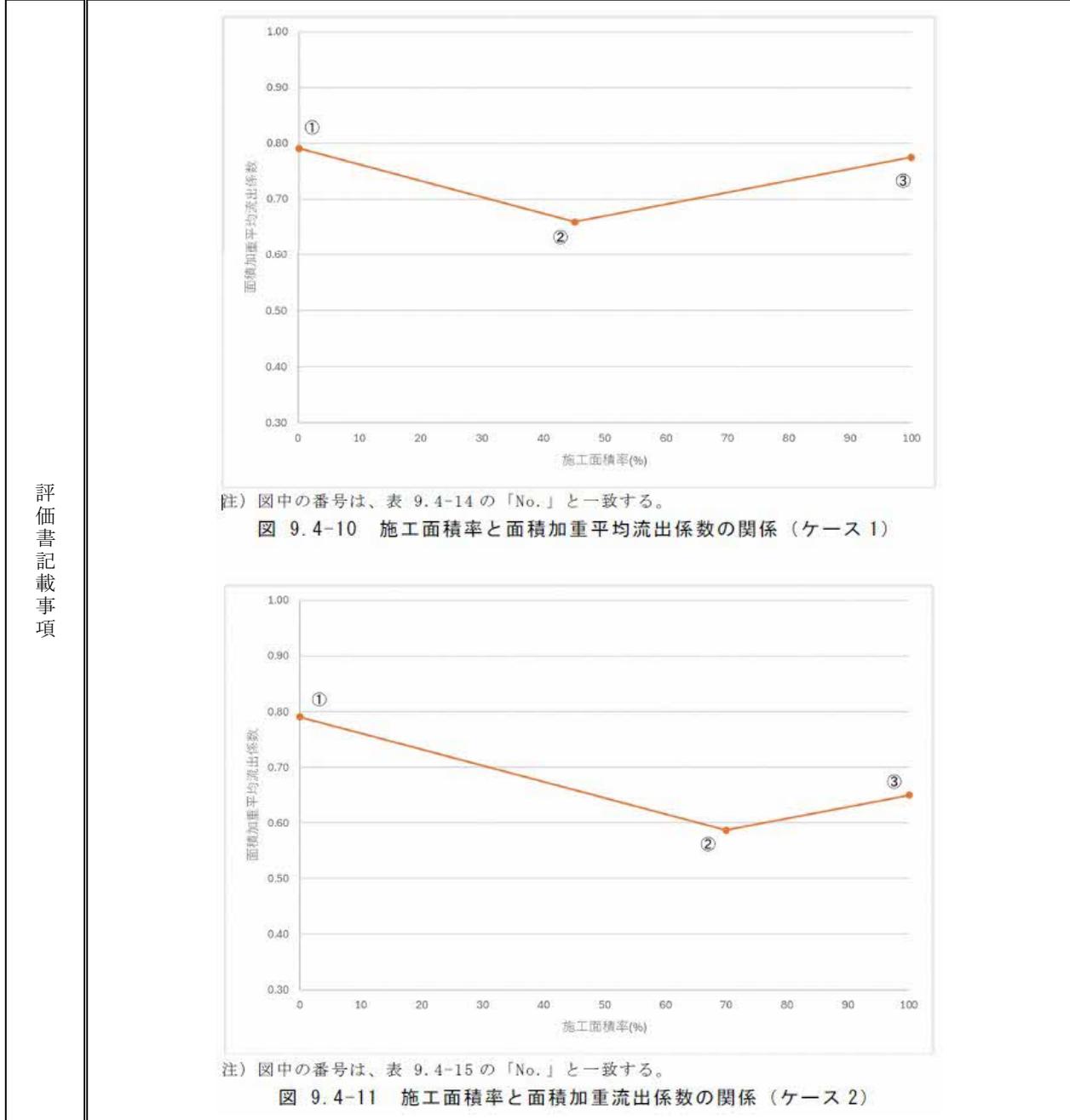
頁	位置	準備書記載事項	評価書記載事項	理由
9.4-20 (552)	表 9.4-14 表 9.4-15	記載なし	14-30 (924) ページ 表参照	「9.5 水質 (水の濁り)」に係る環境保全措置として追加検討した裸地面積を減らした場合の影響の予測条件を記載した。
9.4-21 (553)	図 9.4-10 図 9.4-11	記載なし	14-31 (925) ページ 表参照	同上
9.4-23 (555)	iv. 工事中の雨水排水計画	14-32 (926) ページ 参照	14-32 (926) ページ 参照	工事中の雨水排水フローを示した。
	図 9.4-12	記載なし	14-32 (926) ページ 参照	
9.4-25 (557)	i. 流域面積	記載なし	対象事業実施区域の流域面積は、「④ 予測方法 イ. 予測条件 (ア)工事中 i. 流域面積」と同様に事業範囲の 62.6ha とし、改変区域については供用後の土地利用状況を、非改変区域については土地利用状況が時期で変化しないことを前提として現況と同じ土地利用状況を想定した。	供用後における流域面積についての説明を記載した。
9.4-27 (559)	表 9.4-19	14-33 (927) ページ 表参照	14-33 (927) ページ 表参照	対象事業実施区域の変更に伴い、供用後の改変区域及び非改変区域の土地利用面積を修正した。
	iv. 降雨強度	記載なし	降雨強度は、「④ 予測方法 イ. 予測条件 (ア)工事中 iii. 降雨強度」と同様とした。	供用後における降雨強度についての説明を記載した。
9.4-28 (560)	図 9.4-15	記載なし	14-33 (927) ページ 表参照	供用後の雨水排水フローを示した。
9.4-30 (562)	図 9.4-16	14-34 (928) ページ 表参照	14-34 (928) ページ 表参照	対象事業実施区域外における水路を修正した。
9.4-31 (563)	(ア) 流出量の変化	記載なし	14-35 (929) ページ 表参照	「9.5 水質 (水の濁り)」に係る環境保全措置として追加検討した裸地面積を減らした場合の影響の予測結果を記載した。
	表 9.4-21 表 9.4-22	14-35 (929) ページ 表参照	14-35 (929) ページ 表参照	同上
9.4-32 (564)	図 9.4-17 図 9.4-18	記載なし	14-36 (930) ページ 表参照	同上

頁	9.4-20 (552)																														
位置	表 9.4-14、表 9.4-15																														
準備書記載事項	記載なし																														
評価書記載事項	<p>表 9.4-14 代表的な施工面積率時点の面積加重平均流出係数 (ケース 1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>項目</th> <th>施工面積率 (%)</th> <th>面積加重平均流出係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>現況</td> <td>0 (造成裸地 0、未造成地 100)</td> <td>0.79</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td rowspan="2">工事中</td> <td>45 (造成裸地 45、未造成地 55)</td> <td>0.66</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>100 (造成裸地 45、シート 55)</td> <td>0.78</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 「土地利用面積割合 (%)」は、改変区域を占める各土地利用の面積割合を示す。 2. 表中の「No.」は、図 9.4-10 における番号と一致している。</p> <p>表 9.4-15 代表的な改変面積率時点の面積加重平均流出係数 (ケース 2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>項目</th> <th>施工面積率 (%)</th> <th>面積加重平均流出係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>現況</td> <td>0 (造成裸地 0、未造成地 100)</td> <td>0.79</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td rowspan="2">工事中</td> <td>70 (造成裸地 70、未造成地 30)</td> <td>0.59</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>100 (造成裸地 70、シート 30)</td> <td>0.65</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 「土地利用面積割合 (%)」は、改変区域を占める各土地利用の面積割合を示す。 2. 表中の「No.」は、図 9.4-11 における番号と一致している。</p>	No.	項目	施工面積率 (%)	面積加重平均流出係数	①	現況	0 (造成裸地 0、未造成地 100)	0.79	②	工事中	45 (造成裸地 45、未造成地 55)	0.66	③	100 (造成裸地 45、シート 55)	0.78	No.	項目	施工面積率 (%)	面積加重平均流出係数	①	現況	0 (造成裸地 0、未造成地 100)	0.79	②	工事中	70 (造成裸地 70、未造成地 30)	0.59	③	100 (造成裸地 70、シート 30)	0.65
No.	項目	施工面積率 (%)	面積加重平均流出係数																												
①	現況	0 (造成裸地 0、未造成地 100)	0.79																												
②	工事中	45 (造成裸地 45、未造成地 55)	0.66																												
③		100 (造成裸地 45、シート 55)	0.78																												
No.	項目	施工面積率 (%)	面積加重平均流出係数																												
①	現況	0 (造成裸地 0、未造成地 100)	0.79																												
②	工事中	70 (造成裸地 70、未造成地 30)	0.59																												
③		100 (造成裸地 70、シート 30)	0.65																												

頁 9.4-21 (553)

位置 図 9.4-10、図 9.4-11

準備書記載事項  
記載なし



頁	9.4-23 (555)
位置	iv. 工事中の雨水排水計画 図 9.4-12
準備書記載事項	<p>工事中においては、最初に仮設沈砂池を設置し、造成工事により発生する濁水は沈砂池に流入させた後に放流する計画である。</p> <p>「(仮称) 原水駅周辺土地区画整理事業基本設計・実施計画等作成業務委託 報告書」(令和7年3月、菊陽町)によると、表 8.4-18 及び図 8.4-11 に示すとおり対象事業実施区域内の18箇所に仮設沈砂池を設置する計画である。</p>
評価書記載事項	<p>工事中の雨水排水フロー図は、図 9.4-12 に示すとおりである。</p> <p>工事中においては、最初に仮設沈砂池を設置し、造成工事により発生する濁水及びシート上への降雨は沈砂池に流入させた後に放流する計画である。</p> <p>「(仮称) 原水駅周辺土地区画整理事業基本設計・実施計画等作成業務委託 報告書」(令和7年3月、菊陽町)によると、表 9.4-17 及び図 9.4-13 に示すとおり対象事業実施区域内の18箇所に仮設沈砂池を設置する計画である。</p> <p>造成前の区域及び非改変区域への降雨については、現況の雨水排水路を流下して下流河川へ放流される計画である。</p> <p>また、造成裸地、造成前及び非改変区域からの雨水の一部は地下に涵養する。</p> <div data-bbox="414 1030 1181 1556" data-label="Diagram"> <pre> graph TD     Rain[雨水] --&gt; Sheet[シート]     Rain --&gt; Created[造成裸地]     Rain --&gt; Existing[造成前(現況)]     Rain --&gt; NonModified[非改変区域]          Sheet --&gt; Sediment[仮設沈砂池]     Created --&gt; Sediment          Sediment --&gt; Discharge[下流河川へ放流]          Existing --&gt; Drainage[雨水排水路(現況)]     NonModified --&gt; Drainage          Drainage --&gt; Discharge     Drainage --&gt; Infiltration[地下浸透]   </pre> </div> <p>図 9.4-12 工事中の雨水排水フロー図</p>

頁 9.4-27 (559)

位置 表 9.4-19

準備書記載事項	区分	土地利用	面積 (ha)	比率 (%)	流出係数	備考	
	変更区域	宅地		33.5	46.9	0.85	出典②
		道路		21.5	30.2	0.9	出典②
		公園		0.4	0.6	0.25	出典②
		公園 (地下調整池)		0.7	0.9	0.25	出典②
		調整池・用水路		4.3	6.0	1.0	出典②
	非変更区域	原水駅前町営団地		0.8	1.1	0.85	宅地と同様
		境内地		0.2	0.3	0.5	出典①
		菊陽町図書館		1.0	1.4	0.85	宅地と同様
		菊陽杉並木公園		7.9	11.1	0.25	公園と同様
公園駐車場			1.1	1.5	0.9	道路と同様	
合計			71.4	100.0			

出典①：「重点地域（熊本地域）における地下水涵養の措置による推定涵養量の算定方法」（熊本県）  
 出典②：「面整備事業環境影響評価技術マニュアル」（平成11年11月、建設省都市局都市計画課）

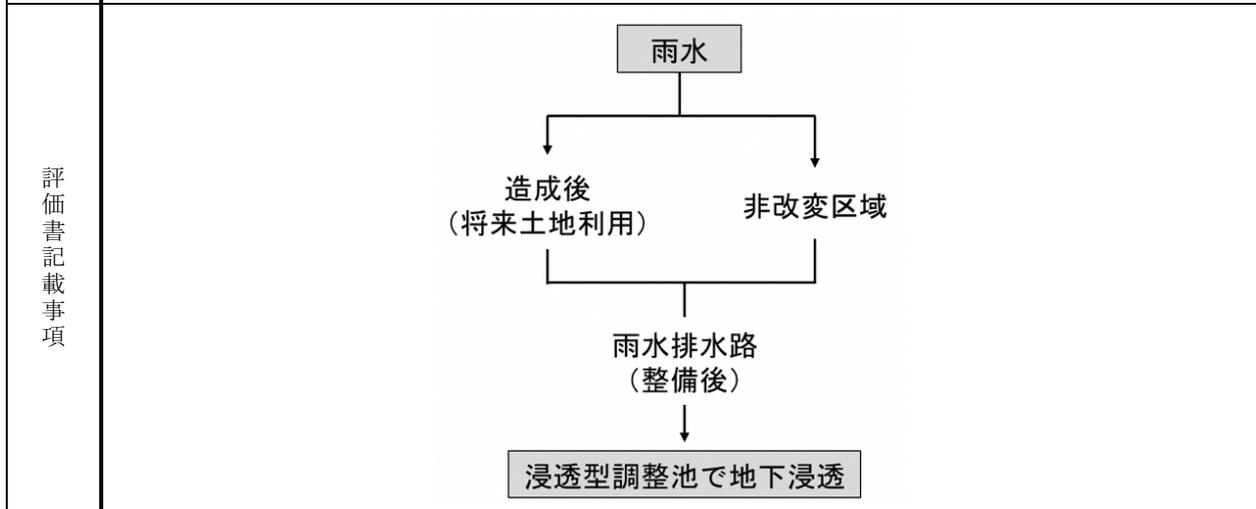
評価書記載事項	区分	土地利用	面積 (ha)	比率 (%)	流出係数	備考	
	変更区域	宅地		33.5	53.5	0.85	出典②
		道路		20.7	33.1	0.9	出典②
		公園		0.4	0.6	0.25	出典②
		公園 (地下調整池)		0.7	1.1	0.25	出典②
		調整池・用水路		4.3	6.9	1.0	出典②
	非変更区域	原水駅前町営団地		0.8	1.3	0.85	宅地と同様
		境内地		0.2	0.3	0.5	出典①
		菊陽町図書館		1.0	1.6	0.85	宅地と同様
		菊陽杉並木公園		1.0	1.6	0.25	公園と同様
公園駐車場			0.0	0.0	0.9	道路と同様	
合計			62.6	100.0			

出典①：「重点地域（熊本地域）における地下水涵養の措置による推定涵養量の算定方法」（熊本県）  
 出典②：「面整備事業環境影響評価技術マニュアル」（平成11年11月、建設省都市局都市計画課）

頁 9.4-28 (560)

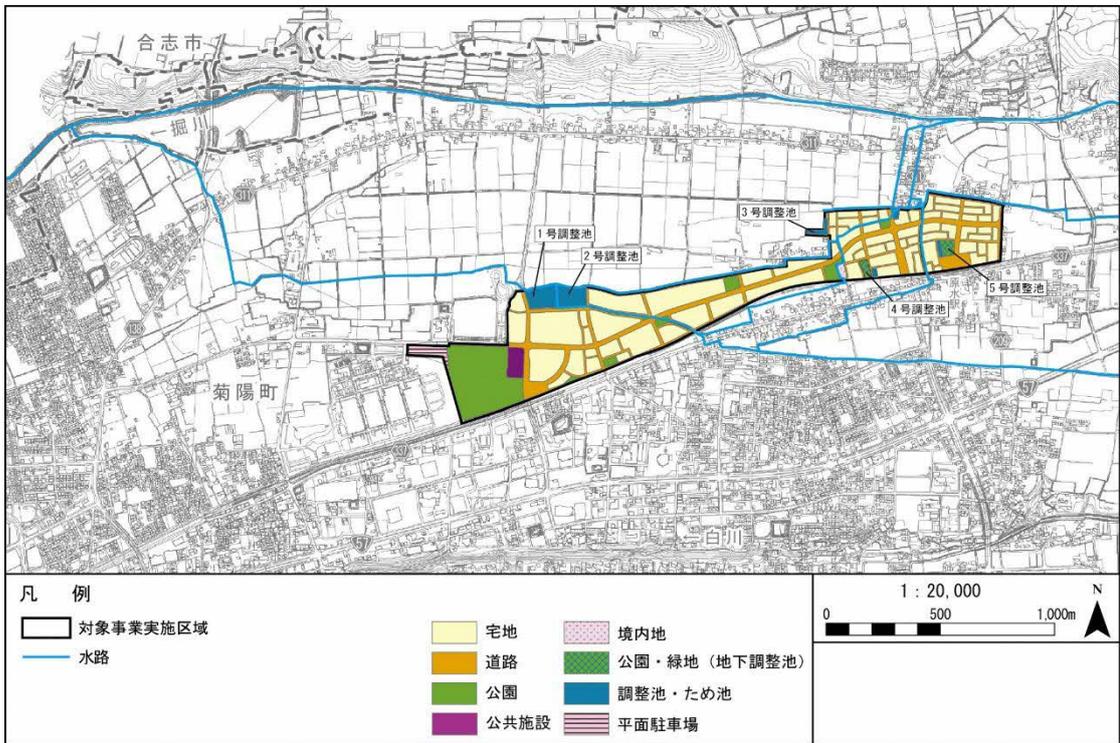
位置 図 9.4-15

記載事項 準備書 記載なし

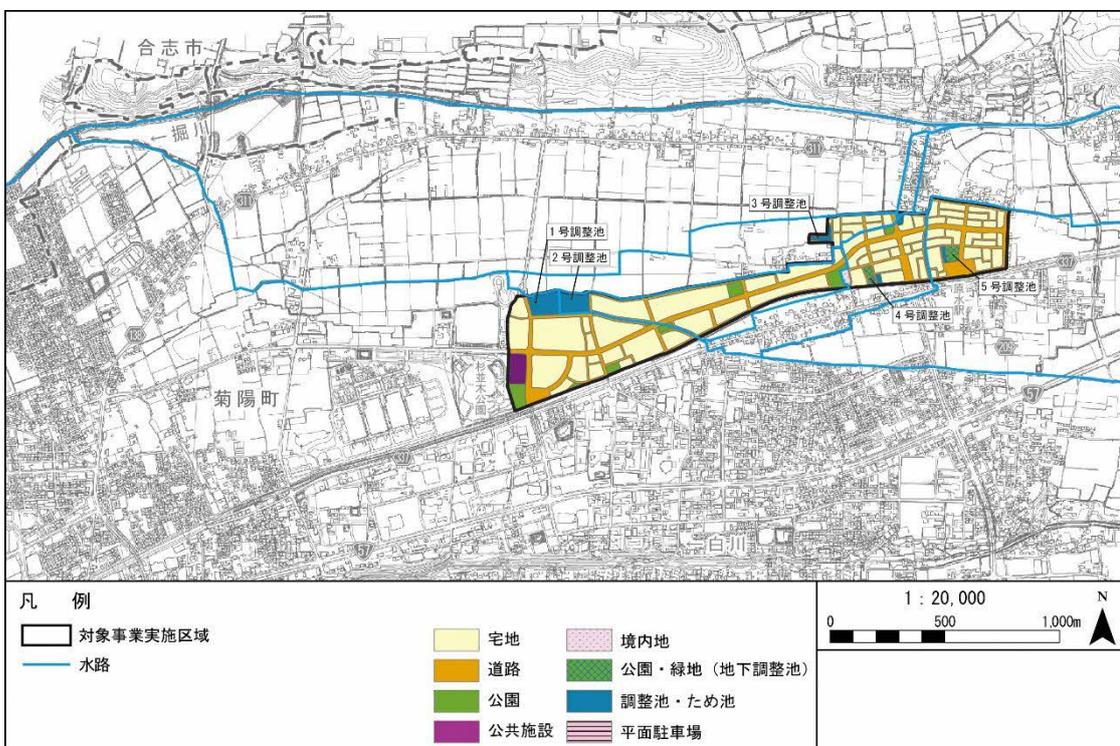


頁	9.4-30 (562)
位置	図 9.4-16

準備書記載事項



評価書記載事項



頁	9.4-31 (563)
位置	(7) 流出量の変化
準備書記載事項	記載なし
評価書記載事項	<p>現況の雨水排水の表面流出量は、33,433.70m<sup>3</sup>/日であった。</p> <p>工事中は改変区域のうち、施工面積率が45%（ケース1）または70%（ケース2）に達するまでは、造成裸地が拡大することで表面流出量は減少し、45%または70%に達した時点が最も小さい流出量（28,047.80m<sup>3</sup>/日または25,105.20m<sup>3</sup>/日）となる。</p> <p>一方、施工面積率が45%または70%以上の造成箇所にはシートを設置することから、表面流出量は増加し、施工面積率が100%の場合流出量は32,735.67m<sup>3</sup>/日または27,662.22m<sup>3</sup>/日となる。ただし、この時の流出量はいずれも現況より小さい流出量となる。</p>

頁	9.4-31 (563)																																																								
位置	表9.4-21、表9.4-22																																																								
準備書記載事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">雨水排水量の予測結果 (m<sup>3</sup>/h)</th> <th colspan="2">現況との比較</th> <th rowspan="2">事業計画での対策内容</th> </tr> <tr> <th>変化量 (m<sup>3</sup>/h)</th> <th>変化割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現況</td> <td>147.08</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事中</td> <td>97.43</td> <td>-49.66</td> <td>-33.8</td> <td>仮設沈砂池で調整後に放流</td> </tr> <tr> <td>供用後</td> <td>159.59</td> <td>+12.50</td> <td>+8.5</td> <td>洪水調整池で全量を地下浸透</td> </tr> </tbody> </table>	項目	雨水排水量の予測結果 (m <sup>3</sup> /h)	現況との比較		事業計画での対策内容	変化量 (m <sup>3</sup> /h)	変化割合 (%)	現況	147.08	—	—		工事中	97.43	-49.66	-33.8	仮設沈砂池で調整後に放流	供用後	159.59	+12.50	+8.5	洪水調整池で全量を地下浸透																																		
項目	雨水排水量の予測結果 (m <sup>3</sup> /h)			現況との比較			事業計画での対策内容																																																		
		変化量 (m <sup>3</sup> /h)	変化割合 (%)																																																						
現況	147.08	—	—																																																						
工事中	97.43	-49.66	-33.8	仮設沈砂池で調整後に放流																																																					
供用後	159.59	+12.50	+8.5	洪水調整池で全量を地下浸透																																																					
評価書記載事項	<p style="text-align: center;"><b>表 9.4-21 雨水排水の表面流出量の変化（ケース1）</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">面積加重平均流出係数</th> <th rowspan="2">雨水排水量の予測結果 (m<sup>3</sup>/日)</th> <th colspan="2">現況との比較</th> <th rowspan="2">事業計画での対策内容</th> </tr> <tr> <th>変化量 (m<sup>3</sup>/日)</th> <th>変化割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>現況</td> <td>0.79</td> <td>33,344.48</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td rowspan="2">工事中</td> <td>0.59</td> <td>28,047.80</td> <td>-5,296.68</td> <td>-15.9</td> <td rowspan="2">仮設沈砂池で調整後に放流</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>0.65</td> <td>32,735.67</td> <td>-608.81</td> <td>-1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 「土地利用面積割合(%)」は、改変区域を占める各土地利用の面積割合を示す。 2. 表中の「No.」は、図9.4-17における番号と一致している。</p> <p style="text-align: center;"><b>表 9.4-22 雨水排水の表面流出量の変化（ケース2）</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">面積加重平均流出係数</th> <th rowspan="2">雨水排水量の予測結果 (m<sup>3</sup>/日)</th> <th colspan="2">現況との比較</th> <th rowspan="2">事業計画での対策内容</th> </tr> <tr> <th>変化量 (m<sup>3</sup>/日)</th> <th>変化割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>現況</td> <td>0.79</td> <td>33,344.48</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td rowspan="2">工事中</td> <td>0.59</td> <td>25,105.20</td> <td>-8,239.28</td> <td>-24.7</td> <td rowspan="2">仮設沈砂池で調整後に放流</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>0.65</td> <td>27,662.22</td> <td>-5,682.26</td> <td>-17.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. 「土地利用面積割合(%)」は、改変区域を占める各土地利用の面積割合を示す。 2. 表中の「No.」は、図9.4-18における番号と一致している。</p>	No.	項目	面積加重平均流出係数	雨水排水量の予測結果 (m <sup>3</sup> /日)	現況との比較		事業計画での対策内容	変化量 (m <sup>3</sup> /日)	変化割合 (%)	①	現況	0.79	33,344.48	—	—		②	工事中	0.59	28,047.80	-5,296.68	-15.9	仮設沈砂池で調整後に放流	③	0.65	32,735.67	-608.81	-1.8	No.	項目	面積加重平均流出係数	雨水排水量の予測結果 (m <sup>3</sup> /日)	現況との比較		事業計画での対策内容	変化量 (m <sup>3</sup> /日)	変化割合 (%)	①	現況	0.79	33,344.48	—	—		②	工事中	0.59	25,105.20	-8,239.28	-24.7	仮設沈砂池で調整後に放流	③	0.65	27,662.22	-5,682.26	-17.0
No.	項目					面積加重平均流出係数	雨水排水量の予測結果 (m <sup>3</sup> /日)		現況との比較		事業計画での対策内容																																														
		変化量 (m <sup>3</sup> /日)	変化割合 (%)																																																						
①	現況	0.79	33,344.48	—	—																																																				
②	工事中	0.59	28,047.80	-5,296.68	-15.9	仮設沈砂池で調整後に放流																																																			
③		0.65	32,735.67	-608.81	-1.8																																																				
No.	項目	面積加重平均流出係数	雨水排水量の予測結果 (m <sup>3</sup> /日)	現況との比較		事業計画での対策内容																																																			
				変化量 (m <sup>3</sup> /日)	変化割合 (%)																																																				
①	現況	0.79	33,344.48	—	—																																																				
②	工事中	0.59	25,105.20	-8,239.28	-24.7	仮設沈砂池で調整後に放流																																																			
③		0.65	27,662.22	-5,682.26	-17.0																																																				

頁	9.4-32 (564)
位置	図 9.4-17、図 9.4-18
準備書記載事項	記載なし

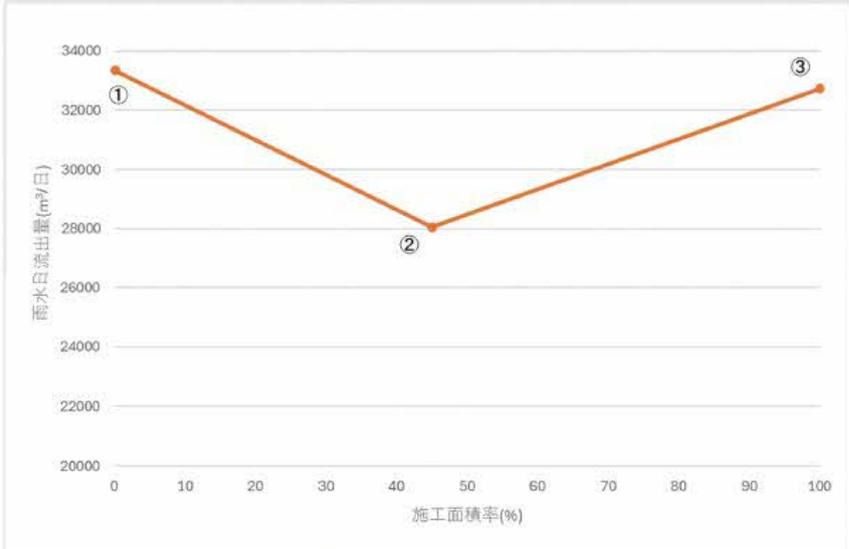
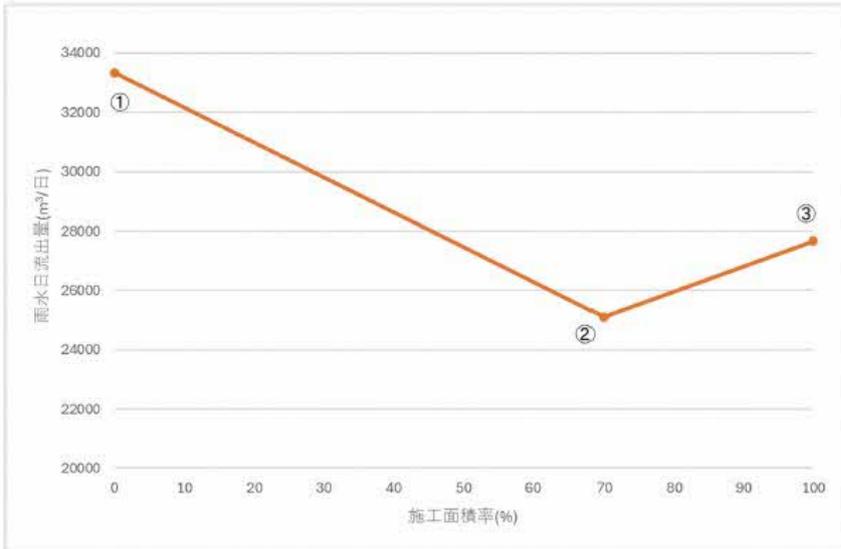
評価書記載事項	 <p>注) 図中の番号は、表 9.4-21 の「No.」と一致する。</p> <p>図 9.4-17 雨水日流出量の予測結果 (ケース 1)</p>
	 <p>注) 図中の番号は、表 9.4-22 の「No.」と一致する。</p> <p>図 9.4-18 雨水日流出量の予測結果 (ケース 2)</p>

表 14-4 (6) 第 9 章 調査の結果の概要並びに予測及び評価の結果

頁	位置	準備書記載事項	評価書記載事項	理由
9.4-33 (565)	(イ) 流出抑制の方法	14-38 (932) ページ表参照	14-38 (932) ページ表参照	「9.5 水質 (水の濁り)」に係る環境保全措置として追加検討した裸地面積を減らした場合の影響の予測結果を記載した。
9.4-34 (566)	(ア) 流出量の変化	供用後の表面流出量は 159.59m <sup>3</sup> /h であり、現況に対して 12.50m <sup>3</sup> /h (+8.5%) が増加するものと予測された。	現況の雨水排水の表面流出量が 33,344.48m <sup>3</sup> /日であるのに対して、供用後の表面流出量は、36,474.36m <sup>3</sup> /日であり、現況に対して 3,129.88m <sup>3</sup> /日 (+9.4%) が増加するものと予測された。	対象事業実施区域の変更に伴い、予測結果を修正した。
	表 9.4-23	14-38 (932) ページ表参照	14-38 (932) ページ表参照	同上
	(イ) 流出抑制の方法	14-39 (933) ページ表参照	14-39 (933) ページ表参照	流出抑制の方法について、工事中と供用時に分けて考えたため、ここでは供用後に限定して記載するように修正した。
9.5-15 (583)	表 9.5-10	14-39 (933) ページ表参照	14-39 (933) ページ表参照	対象事業実施区域の変更に伴い、予測対象とした流域面積を修正した。
9.5-17 (585)	⑤ 予測結果	14-40 (934) ページ表参照	14-40 (934) ページ表参照	対象事業実施区域の変更に伴い、予測結果を修正した。
9.5-17 (585)	表 9.5-12	14-40 (934) ページ表参照	14-40 (934) ページ表参照	同上
9.5-18 (586)	表 9.5-13	14-40 (934) ページ表参照	14-40 (934) ページ表参照	同上
9.5-19 (587)	イ. 予測結果	St.1 における SS 濃度は、予測対象とした流域面積 (58.4ha) に占める裸地面積割合を 25~45% の範囲とした場合に現況濃度 (65mg/L) に対して 5mg/L までの増加に留まる。	St.1 における SS 濃度は、予測対象とした流域面積 (57.6ha) に占める裸地面積割合を 25~45% の範囲とした場合に現況濃度 (65mg/L) に対して 5mg/L までの増加に留まる。	対象事業実施区域の変更に伴い、予測対象流域面積を修正した。
9.5-21 (589)	イ. 環境の保全に関する施策との整合性に係る評価	予測結果は表 9.5-17 に示すとおり、環境保全措置を特に実施せず、全域が裸地となった場合における現況の SS 濃度に対する負荷量は、St.1 が 22mg/L (寄与率: 25.6%)、St.2 が 8mg/L (寄与率: 13.1%) であり現況を悪化させると予測された。	予測結果は表 9.5-17 に示すとおり、環境保全措置を特に実施せず、全域が裸地となった場合における現況の SS 濃度に対する負荷量は、St.1 が 21mg/L (寄与率: 24.4%)、St.2 が 8mg/L (寄与率: 13.1%) であり現況を悪化させると予測された。	対象事業実施区域の変更に伴い、評価結果を修正した。

頁	9.4-33 (565)
位置	(イ) 流出抑制の方法
準備書記載事項	<p>流出抑制対策は、開発事業区域の規模、地形及び土地利用計画、放流先河川の状況等を考慮して、確実に流出抑制効果が期待できる措置を講じる必要がある。</p> <p>工事中においては、対象事業実施区域から発生する雨水排水が現況よりも約34%減少するため、表面流出量は抑制されている。なお、工事着手にあたっては、まず仮設沈砂池を設置し、工事期間中の雨水排水は各仮設沈砂池に集水後、貯留したのちに放流する計画である。「8.5 水質 8.5.1 工事の実施（雨水の排水） (2) 予測及び評価の結果 ⑤予測結果」に示すとおり、2.8mm/hの降雨時を想定した場合、仮設沈砂池で約9.6～14.6時間を滞留することができる。また、工事工程では最初に洪水調整池を施工する計画であるため、施工完了後は洪水調整池へ集水し、地下浸透させるため区域外流出は生じない。</p> <p>供用後においても、対象事業実施区域内に設置する浸透型の洪水調整池に雨水排水を収集し、全量を地下浸透させる計画であるため区域外流出は生じない。</p>
評価書記載事項	<p>流出抑制対策は、開発事業区域の規模、地形及び土地利用計画、放流先河川の状況等を考慮して、確実に流出抑制効果が期待できる措置を講じる必要がある。</p> <p>工事中においては、<u>変更区域面積のうち施工面積率が45%（ケース1）または70%（ケース2）を想定した場合、対象事業実施区域から発生する雨水排水が現況よりも約16%または25%減少するため、表面流出量は抑制されている。</u>なお、工事着手にあたっては、まず仮設沈砂池を設置し、工事期間中の雨水排水は各仮設沈砂池に集水後、貯留したのちに放流する計画である。「9.5 水質 9.5.1 工事の実施（雨水の排水） (2) 予測及び評価の結果 ⑤予測結果」に示すとおり、2.8mm/hの降雨時を想定した場合、仮設沈砂池で約9.6～14.6時間を滞留することができる。また、工事工程では最初に洪水調整池を施工する計画であるため、施工完了後は洪水調整池へ集水し、地下浸透させるため区域外流出は生じない。</p> <p><u>なお、下流河川・水路の治水上の影響は、降雨時に当該地点へ流下する流量等に応じて生じ得る。工事中における表面流出量の減少は、降雨時に下流へ流下する流量を現況より小さくするものであり、下流河川・水路に対して治水上の影響を生じるものではないと判断する。</u></p>

頁	9.4-34 (566)																						
位置	表 9.4-23																						
準備書記載事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">雨水排水量の 予測結果 (m<sup>3</sup>/h)</th> <th colspan="2">現況との比較</th> <th rowspan="2">事業計画での対策内容</th> </tr> <tr> <th>変化量 (m<sup>3</sup>/h)</th> <th>変化割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現況</td> <td>147.08</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事中</td> <td>97.43</td> <td>-49.66</td> <td>-33.8</td> <td>仮設沈砂池で調整後に放流</td> </tr> <tr> <td>供用後</td> <td>159.59</td> <td>+12.50</td> <td>+8.5</td> <td>洪水調整池で全量を地下浸透</td> </tr> </tbody> </table>	項目	雨水排水量の 予測結果 (m <sup>3</sup> /h)	現況との比較		事業計画での対策内容	変化量 (m <sup>3</sup> /h)	変化割合 (%)	現況	147.08	—	—		工事中	97.43	-49.66	-33.8	仮設沈砂池で調整後に放流	供用後	159.59	+12.50	+8.5	洪水調整池で全量を地下浸透
項目	雨水排水量の 予測結果 (m <sup>3</sup> /h)			現況との比較			事業計画での対策内容																
		変化量 (m <sup>3</sup> /h)	変化割合 (%)																				
現況	147.08	—	—																				
工事中	97.43	-49.66	-33.8	仮設沈砂池で調整後に放流																			
供用後	159.59	+12.50	+8.5	洪水調整池で全量を地下浸透																			
評価書記載事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">雨水排水量の 予測結果 (m<sup>3</sup>/日)</th> <th colspan="2">現況との比較</th> <th rowspan="2">事業計画での対策内容</th> </tr> <tr> <th>変化量 (m<sup>3</sup>/日)</th> <th>変化割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現況</td> <td>33,344.48</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>供用後</td> <td>36,474.36</td> <td>+3,129.88</td> <td>+9.4</td> <td>洪水調整池で全量を地下浸透</td> </tr> </tbody> </table>	項目	雨水排水量の 予測結果 (m <sup>3</sup> /日)	現況との比較		事業計画での対策内容	変化量 (m <sup>3</sup> /日)	変化割合 (%)	現況	33,344.48	—	—		供用後	36,474.36	+3,129.88	+9.4	洪水調整池で全量を地下浸透					
項目	雨水排水量の 予測結果 (m <sup>3</sup> /日)			現況との比較			事業計画での対策内容																
		変化量 (m <sup>3</sup> /日)	変化割合 (%)																				
現況	33,344.48	—	—																				
供用後	36,474.36	+3,129.88	+9.4	洪水調整池で全量を地下浸透																			

頁	9.4-34 (566)
位置	(イ) 流出抑制の方法
準備書記載事項	<p>流出抑制対策は、開発事業区域の規模、地形及び土地利用計画、放流先河川の状況等を考慮して、確実に流出抑制効果が期待できる措置を講じる必要がある。</p> <p>工事中においては、対象事業実施区域から発生する雨水排水が現況よりも約34%減少するため、表面流出量は抑制されている。なお、工事着手にあたっては、まず仮設沈砂池を設置し、工事期間中の雨水排水は各仮設沈砂池に集水後、貯留したのちに放流する計画である。「8.5 水質 8.5.1 工事の実施（雨水の排水） (2) 予測及び評価の結果 ⑤予測結果」に示すとおり、2.8mm/hの降雨時を想定した場合、仮設沈砂池で約9.6～14.6時間を滞留することができる。また、工事工程では最初に洪水調整池を施工する計画であるため、施工完了後は洪水調整池へ集水し、地下浸透させるため区域外流出は生じない。</p> <p>供用後においても、対象事業実施区域内に設置する浸透型の洪水調整池に雨水排水を収集し、全量を地下浸透させる計画であるため区域外流出は生じない。</p> <p>以上より、工事中及び供用後における雨水排水量が現況に対してほとんど増加しないことに加え、仮設沈砂池及び洪水調整池を通じて雨水排水の表面流出量を抑制することが出来るため、対象事業実施区域より下流の雨水を排水する地点への影響はほとんどないものと判断する。</p>
評価書記載事項	<p>供用後においては、対象事業実施区域内に設置する浸透型の洪水調整池に雨水排水を収集し、全量を地下浸透させる計画であるため区域外流出は生じない。</p> <p>以上より、供用後における雨水排水量が現況に対してほとんど増加しないことに加え、洪水調整池を通じて雨水排水の表面流出量を抑制することが出来るため、対象事業実施区域より下流の雨水を排水する地点への影響はほとんどないものと判断する。</p>

頁	9.5-15 (583)																											
位置	表 9.5-10																											
準備書記載事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">流域</th> <th rowspan="2">①工区全域面積 (ha)</th> <th rowspan="2">②非変更区域及び St.1 流域外範囲の面積 (ha)</th> <th colspan="2">予測対象とした流域面積 (①-②)</th> </tr> <tr> <th>(ha)</th> <th>(m<sup>2</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 工区</td> <td>26.3</td> <td>1.0</td> <td>25.3</td> <td>253,000</td> </tr> <tr> <td>2 工区</td> <td>10.7</td> <td>0.0</td> <td>10.7</td> <td>107,000</td> </tr> <tr> <td>3 工区</td> <td>34.4</td> <td>12.0</td> <td>22.4</td> <td>224,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>71.4</td> <td>13.0</td> <td>58.4</td> <td>584,000</td> </tr> </tbody> </table>	流域	①工区全域面積 (ha)	②非変更区域及び St.1 流域外範囲の面積 (ha)	予測対象とした流域面積 (①-②)		(ha)	(m <sup>2</sup> )	1 工区	26.3	1.0	25.3	253,000	2 工区	10.7	0.0	10.7	107,000	3 工区	34.4	12.0	22.4	224,000	合計	71.4	13.0	58.4	584,000
流域	①工区全域面積 (ha)				②非変更区域及び St.1 流域外範囲の面積 (ha)	予測対象とした流域面積 (①-②)																						
		(ha)	(m <sup>2</sup> )																									
1 工区	26.3	1.0	25.3	253,000																								
2 工区	10.7	0.0	10.7	107,000																								
3 工区	34.4	12.0	22.4	224,000																								
合計	71.4	13.0	58.4	584,000																								
評価書記載事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">流域</th> <th rowspan="2">①工区全域面積 (ha)</th> <th rowspan="2">②非変更区域及び St.1 流域外範囲の面積 (ha)</th> <th colspan="2">予測対象とした流域面積 (①-②)</th> </tr> <tr> <th>(ha)</th> <th>(m<sup>2</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 工区</td> <td>26.3</td> <td>1.0</td> <td>25.3</td> <td>253,000</td> </tr> <tr> <td>2 工区</td> <td>10.7</td> <td>0.0</td> <td>10.7</td> <td>107,000</td> </tr> <tr> <td>3 工区</td> <td>25.6</td> <td>4.0</td> <td>21.6</td> <td>216,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>62.6</td> <td>5.0</td> <td>57.6</td> <td>576,000</td> </tr> </tbody> </table>	流域	①工区全域面積 (ha)	②非変更区域及び St.1 流域外範囲の面積 (ha)	予測対象とした流域面積 (①-②)		(ha)	(m <sup>2</sup> )	1 工区	26.3	1.0	25.3	253,000	2 工区	10.7	0.0	10.7	107,000	3 工区	25.6	4.0	21.6	216,000	合計	62.6	5.0	57.6	576,000
流域	①工区全域面積 (ha)				②非変更区域及び St.1 流域外範囲の面積 (ha)	予測対象とした流域面積 (①-②)																						
		(ha)	(m <sup>2</sup> )																									
1 工区	26.3	1.0	25.3	253,000																								
2 工区	10.7	0.0	10.7	107,000																								
3 工区	25.6	4.0	21.6	216,000																								
合計	62.6	5.0	57.6	576,000																								

頁	9.5-17 (585)
位置	⑤ 予測結果
記載事項 準備書	<p>各流域からの濁水流出量は、1工区が0.100m<sup>3</sup>/s、2工区が0.042m<sup>3</sup>/s、3工区が0.088m<sup>3</sup>/sであった。これに対して、仮設沈砂池で滞留後に放流される水のSS濃度は、1工区が108.6mg/L、2工区が93.5mg/L、3工区が108.3mg/Lと予測された。</p> <p>対象事業実施区域よりも下流の排水地点における濁水流入後の浮遊物質濃度は、St.1が87mg/L、St.2が61mg/Lと予測され、現況と比較してSt.1は22mg/L、St.2は8mg/L増加する。</p>
記載事項 評価書	<p>各流域からの濁水流出量は、1工区が0.100m<sup>3</sup>/s、2工区が0.042m<sup>3</sup>/s、3工区が0.085m<sup>3</sup>/sであった。これに対して、仮設沈砂池で滞留後に放流される水のSS濃度は、1工区が108.6mg/L、2工区が93.5mg/L、3工区が106.9mg/Lと予測された。</p> <p>対象事業実施区域よりも下流の排水地点における濁水流入後の浮遊物質濃度は、St.1が86mg/L、St.2が61mg/Lと予測され、現況と比較してSt.1は21mg/L、St.2は8mg/L増加する。</p>

頁	9.5-17 (585)																										
位置	表 9.5-12																										
準備書記載事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th>流域</th> <th>流域面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>降雨強度 (mm/h)</th> <th>濁水流出量 (m<sup>3</sup>/s)</th> <th>沈砂池容量 (m<sup>3</sup>)</th> <th>滞留時間 (分)</th> <th>SS濃度 (mg/L)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1工区</td> <td>253,000</td> <td rowspan="3">2.8</td> <td>0.100</td> <td>3,454</td> <td>577 (約9.6時間)</td> <td>108.6</td> </tr> <tr> <td>2工区</td> <td>107,000</td> <td>0.042</td> <td>2,214</td> <td>875 (約14.6時間)</td> <td>93.5</td> </tr> <tr> <td>3工区</td> <td>224,000</td> <td>0.088</td> <td>3,080</td> <td>581 (約9.7時間)</td> <td>108.3</td> </tr> </tbody> </table>	流域	流域面積 (m <sup>2</sup> )	降雨強度 (mm/h)	濁水流出量 (m <sup>3</sup> /s)	沈砂池容量 (m <sup>3</sup> )	滞留時間 (分)	SS濃度 (mg/L)	1工区	253,000	2.8	0.100	3,454	577 (約9.6時間)	108.6	2工区	107,000	0.042	2,214	875 (約14.6時間)	93.5	3工区	224,000	0.088	3,080	581 (約9.7時間)	108.3
	流域	流域面積 (m <sup>2</sup> )	降雨強度 (mm/h)	濁水流出量 (m <sup>3</sup> /s)	沈砂池容量 (m <sup>3</sup> )	滞留時間 (分)	SS濃度 (mg/L)																				
	1工区	253,000	2.8	0.100	3,454	577 (約9.6時間)	108.6																				
	2工区	107,000		0.042	2,214	875 (約14.6時間)	93.5																				
3工区	224,000	0.088		3,080	581 (約9.7時間)	108.3																					
評価書記載事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th>流域</th> <th>流域面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>降雨強度 (mm/h)</th> <th>濁水流出量 (m<sup>3</sup>/s)</th> <th>沈砂池容量 (m<sup>3</sup>)</th> <th>滞留時間 (分)</th> <th>SS濃度 (mg/L)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1工区</td> <td>253,000</td> <td rowspan="3">2.8</td> <td>0.100</td> <td>3,454</td> <td>577 (約9.6時間)</td> <td>108.6</td> </tr> <tr> <td>2工区</td> <td>107,000</td> <td>0.042</td> <td>2,214</td> <td>875 (約14.6時間)</td> <td>93.5</td> </tr> <tr> <td>3工区</td> <td>216,000</td> <td>0.085</td> <td>3,080</td> <td>603 (約10.1時間)</td> <td>106.9</td> </tr> </tbody> </table>	流域	流域面積 (m <sup>2</sup> )	降雨強度 (mm/h)	濁水流出量 (m <sup>3</sup> /s)	沈砂池容量 (m <sup>3</sup> )	滞留時間 (分)	SS濃度 (mg/L)	1工区	253,000	2.8	0.100	3,454	577 (約9.6時間)	108.6	2工区	107,000	0.042	2,214	875 (約14.6時間)	93.5	3工区	216,000	0.085	3,080	603 (約10.1時間)	106.9
	流域	流域面積 (m <sup>2</sup> )	降雨強度 (mm/h)	濁水流出量 (m <sup>3</sup> /s)	沈砂池容量 (m <sup>3</sup> )	滞留時間 (分)	SS濃度 (mg/L)																				
	1工区	253,000	2.8	0.100	3,454	577 (約9.6時間)	108.6																				
	2工区	107,000		0.042	2,214	875 (約14.6時間)	93.5																				
3工区	216,000	0.085		3,080	603 (約10.1時間)	106.9																					

頁	9.5-18 (586)																																									
位置	表 9.5-13																																									
準備書記載事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">現況</th> <th colspan="3">負荷量</th> <th rowspan="2">予測SS濃度 (mg/L)</th> </tr> <tr> <th>河川流量 (m<sup>3</sup>/s)</th> <th>SS濃度 (mg/L)</th> <th>流域</th> <th>流出量 (m<sup>3</sup>/s)</th> <th>SS濃度 (mg/L)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">St.1</td> <td rowspan="3">対象事業実施区域北西側下流地点</td> <td rowspan="3">0.20</td> <td rowspan="3">65</td> <td>1工区</td> <td>0.100</td> <td>108.6</td> <td rowspan="3">87</td> </tr> <tr> <td>2工区</td> <td>0.042</td> <td>93.5</td> </tr> <tr> <td>3工区</td> <td>0.088</td> <td>108.3</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">St.2</td> <td rowspan="3">堀川合流点</td> <td rowspan="3">1.22</td> <td rowspan="3">53</td> <td>1工区</td> <td>0.100</td> <td>108.6</td> <td rowspan="3">61</td> </tr> <tr> <td>2工区</td> <td>0.042</td> <td>93.5</td> </tr> <tr> <td>3工区</td> <td>0.088</td> <td>108.3</td> </tr> </tbody> </table>	No.	予測地点	現況		負荷量			予測SS濃度 (mg/L)	河川流量 (m <sup>3</sup> /s)	SS濃度 (mg/L)	流域	流出量 (m <sup>3</sup> /s)	SS濃度 (mg/L)	St.1	対象事業実施区域北西側下流地点	0.20	65	1工区	0.100	108.6	87	2工区	0.042	93.5	3工区	0.088	108.3	St.2	堀川合流点	1.22	53	1工区	0.100	108.6	61	2工区	0.042	93.5	3工区	0.088	108.3
	No.			予測地点	現況		負荷量			予測SS濃度 (mg/L)																																
		河川流量 (m <sup>3</sup> /s)	SS濃度 (mg/L)		流域	流出量 (m <sup>3</sup> /s)	SS濃度 (mg/L)																																			
	St.1	対象事業実施区域北西側下流地点	0.20	65	1工区	0.100	108.6	87																																		
					2工区	0.042	93.5																																			
					3工区	0.088	108.3																																			
	St.2	堀川合流点	1.22	53	1工区	0.100	108.6	61																																		
2工区					0.042	93.5																																				
3工区					0.088	108.3																																				
評価書記載事項	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th rowspan="2">予測地点</th> <th colspan="2">現況</th> <th colspan="3">負荷量</th> <th rowspan="2">予測SS濃度 (mg/L)</th> </tr> <tr> <th>河川流量 (m<sup>3</sup>/s)</th> <th>SS濃度 (mg/L)</th> <th>流域</th> <th>流出量 (m<sup>3</sup>/s)</th> <th>SS濃度 (mg/L)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">St.1</td> <td rowspan="3">対象事業実施区域北西側下流地点</td> <td rowspan="3">0.20</td> <td rowspan="3">65</td> <td>1工区</td> <td>0.100</td> <td>108.6</td> <td rowspan="3">86</td> </tr> <tr> <td>2工区</td> <td>0.042</td> <td>93.5</td> </tr> <tr> <td>3工区</td> <td>0.085</td> <td>106.9</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">St.2</td> <td rowspan="3">堀川合流点</td> <td rowspan="3">1.22</td> <td rowspan="3">53</td> <td>1工区</td> <td>0.100</td> <td>108.6</td> <td rowspan="3">61</td> </tr> <tr> <td>2工区</td> <td>0.042</td> <td>93.5</td> </tr> <tr> <td>3工区</td> <td>0.085</td> <td>106.9</td> </tr> </tbody> </table>	No.	予測地点	現況		負荷量			予測SS濃度 (mg/L)	河川流量 (m <sup>3</sup> /s)	SS濃度 (mg/L)	流域	流出量 (m <sup>3</sup> /s)	SS濃度 (mg/L)	St.1	対象事業実施区域北西側下流地点	0.20	65	1工区	0.100	108.6	86	2工区	0.042	93.5	3工区	0.085	106.9	St.2	堀川合流点	1.22	53	1工区	0.100	108.6	61	2工区	0.042	93.5	3工区	0.085	106.9
	No.			予測地点	現況		負荷量			予測SS濃度 (mg/L)																																
		河川流量 (m <sup>3</sup> /s)	SS濃度 (mg/L)		流域	流出量 (m <sup>3</sup> /s)	SS濃度 (mg/L)																																			
	St.1	対象事業実施区域北西側下流地点	0.20	65	1工区	0.100	108.6	86																																		
					2工区	0.042	93.5																																			
					3工区	0.085	106.9																																			
	St.2	堀川合流点	1.22	53	1工区	0.100	108.6	61																																		
2工区					0.042	93.5																																				
3工区					0.085	106.9																																				

表 14-4 (7) 第 9 章 調査の結果の概要並びに予測及び評価の結果

頁	位置	準備書記載事項	評価書記載事項	理由
9.5-21 (589)	表 9.5-17	14-42 (936) ページ 表参照	14-42 (936) ページ 表参照	対象事業実施区域 の変更に伴い、評 価結果を修正し た。
9.6-16 (605)	(エ) 現況の土地 利用の状況	対象事業実施区域 内の土地利用で最 も比率が高いのは 田(面積: 30.1ha) であり、田や畑等 の農作地が全体 の約 62% を占 める状況である。	対象事業実施区域 内の土地利用で最 も比率が高いのは 田(面積: 30.1ha) であり、田や畑等 の農作地が全体 の約 71% を占 める状況である。	対象事業実施区域 の変更に伴い、対 象事業実施区域 のうち田や畑等 の農作地面積が 占める割合を修 正した。
	表 9.6-6	14-42 (936) ページ 表参照	14-42 (936) ページ 表参照	対象事業実施区域 の変更に伴い、現 況土地利用面積 を修正した。
9.6-18 (607)	イ. 涵養量の影 響	14-43 (937) ページ 表参照	14-43 (937) ページ 表参照	対象事業実施区域 における現況と 供用時の地下水 涵養フローにつ いて説明した。
9.6-19 (608)	図 9.6-14 図 9.6-15	14-44 (938) ページ 表参照	14-44 (938) ページ 表参照	対象事業実施区域 における現況と 供用時の地下水 涵養フローを示 した。
9.6-22 (611)	表 9.6-10	14-45 (939) ページ 表参照	14-45 (939) ページ 表参照	対象事業実施区域 の変更に伴い、 現況土地利用面 積を修正した。
	表 9.6-11	14-46 (940) ページ 表参照	14-46 (940) ページ 表参照	対象事業実施区域 の変更に伴い、 将来土地利用面 積を修正した。
9.6-24 (613)	図 9.6-16	14-47 (941) ページ 表参照	14-47 (941) ページ 表参照	対象事業実施区域 外における水路 を修正した。
9.6-28 (617)	イ. 涵養量の影 響	白川中流域にお ける年間涵養量 約 9 千万 m <sup>3</sup> に対する対象事 業実施区域の現 況の寄与率は約 2.4% とわずか である。この環 境保全措置を講 じた場合の涵養 量の減少分は、 白川中流域の年 間地下水涵養量 に対して約 1.3% の減少と予測さ れる。	白川中流域にお ける年間涵養量 約 7,451 万 m <sup>3</sup> に対する対象事 業実施区域の現 況の寄与率は約 3.0% とわずか かである。この 環境保全措置を 講じた場合の涵 養量の減少分は 、白川中流域の 年間地下水涵養 量に対して約 1.6% の減少と予測さ れる。	白川中流域及び 熊本地域全体の 涵養量を最新の 文献に基づく値 に更新した。ま た、これらに対 する現況の涵養 量の寄与率及び 本事業による減 少分の寄与率を 修正した。
	表 9.6-16	14-48 (942) ページ 表参照	14-48 (942) ページ 表参照	同上
9.6-29 (618)	表 9.6-18	記載なし	14-48 (942) ページ 表参照	準備書について の熊本県知事の 意見を受けて、 追加の環境保全 措置を講じた。
9.8-11 (707)	表 9.8-10	14-49 (943) ページ 表参照	14-49 (943) ページ 表参照	対象事業実施区域 の変更に伴い、 修正した。

頁	9.5-21 (589)							
位置	表 9.5-17							
準備書記載事項	No.	予測地点	裸地面積 (ha) 及び割合 (%)		現況 SS 濃度 (mg/L)	予測 SS 濃度 (mg/L)	負荷量 (mg/L)	寄与率 (%)
	St.1	対象事業実施区域 北西側下流地点	対策なし (100%)	58.4	65	86	22	25.6
			45%までに調整	26.3		70	5	7.1
	St.2	堀川合流点	対策なし (100%)	58.4	53	61	8	13.1
			70%までに調整	40.9		58	5	8.6
	評価書記載事項	No.	予測地点	裸地面積 (ha) 及び割合 (%)		現況 SS 濃度 (mg/L)	予測 SS 濃度 (mg/L)	負荷量 (mg/L)
St.1		対象事業実施区域 北西側下流地点	対策なし (100%)	57.6	65	86	21	24.4
			45%までに調整	25.9		70	5	7.1
St.2		堀川合流点	対策なし (100%)	57.6	53	61	8	13.1
			70%までに調整	40.3		57	4	7.0

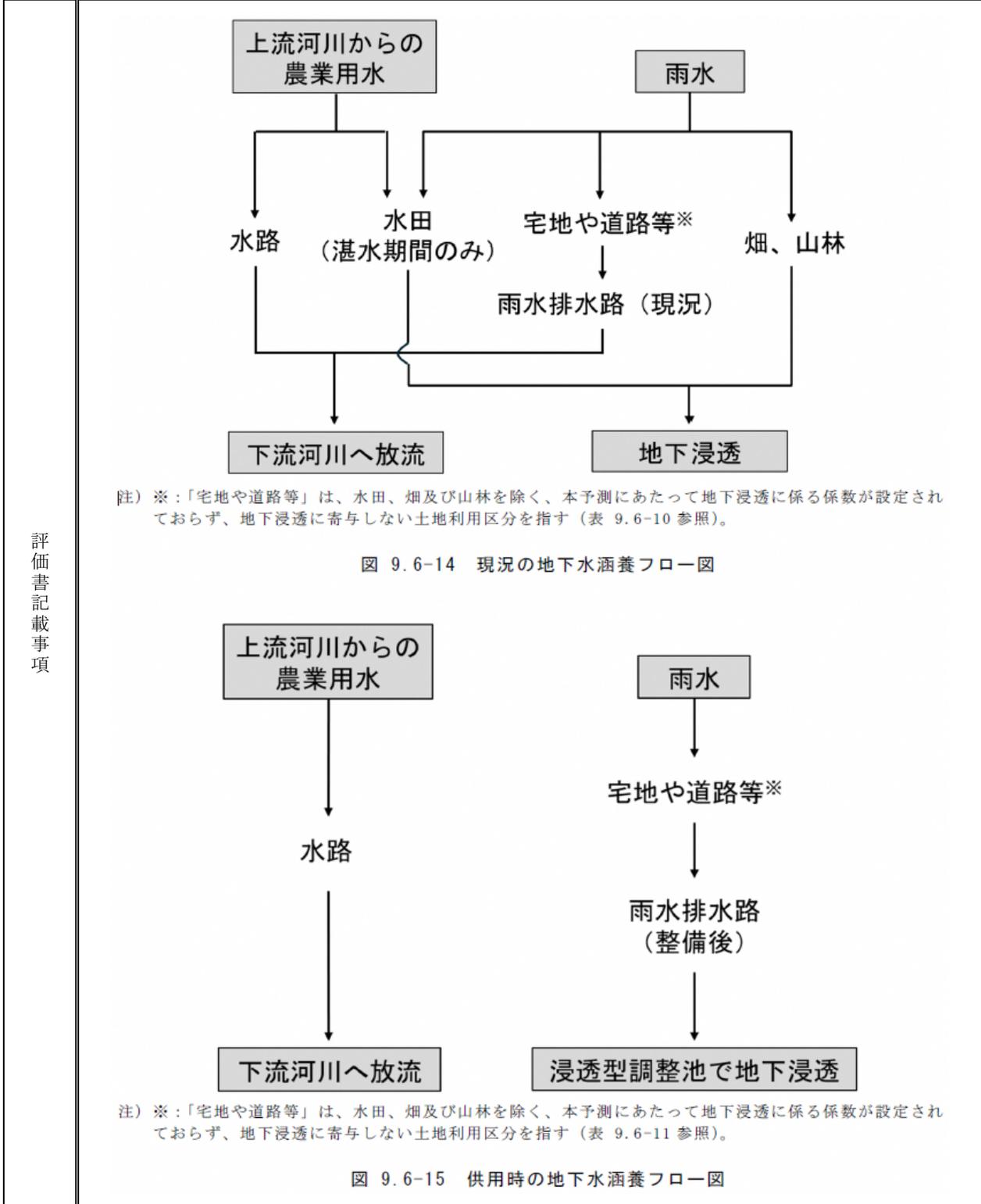
頁	9.6-16 (605)			
位置	表 9.6-6			
準備書記載事項	区分		面積 (ha)	割合 (%)
	公共用地	道路	6.5	9.1
		水路	1.8	2.5
		公園	10.1	14.1
	民有地	田 (湛水事業田)	30.1 (2.2)	42.2 (3.1)
		畑	14.0	19.6
		宅地	2.8	3.9
		山林	1.2	1.7
		境内地	0.2	0.3
		雑種地	2.6	3.6
		公衆用道路	0.0	0.0
公用地	国有地	0.1	0.1	
	町有地	2.1	2.9	
総合計		71.4	100.0	
評価書記載事項	区分		面積 (ha)	割合 (%)
	公共用地	道路	5.7	9.1
		水路	1.8	2.9
		公園	2.1	3.4
	民有地	田 (湛水事業田)	30.1 (2.2)	48.1 (3.5)
		畑	14.0	22.4
		宅地	2.8	4.5
		山林	1.2	1.9
		境内地	0.2	0.3
		雑種地	2.6	4.2
		公衆用道路	0.0	0.0
公用地	国有地	0.1	0.2	
	町有地	2.1	3.4	
総合計		62.6	100.0	

頁	9.6-18 (607)
位置	イ. 涵養量の影響
記載事項 準備書	<p>本事業における土地利用計画等を踏まえ、「地下水涵養指針」(熊本県)及び「重点地域(熊本地域)における地下水涵養の措置による推定涵養量の算定方法」(熊本県)に示される以下の式により、地下水の涵養量の変化を予測する手法とした。</p>
評価書記載事項	<p>対象事業実施区域における現況と供用時の地下水涵養フローを図 9.6-14 及び図 9.6-15 に示す。</p> <p>現況の地下涵養される水源は雨水及び水田への灌漑用水としての農業用水である。このうち、雨水は水田、畑及び山林等の浸透面から地下に浸透し、宅地や道路等といった不浸透面へ降った雨水は、雨水排水路を通じて、下流河川へ放流される。また、農業用水は、水田の湛水期間に水田から地下に浸透する。</p> <p>供用時には、水田、畑及び山林といった浸透面は建物及び道路等の不浸透面へと変化するため、直接地下浸透することはなくなるが、雨水排水路を経て浸透型調整池に集水され、地下浸透させる計画である。水田が消失するため、農業用水は対象事業実施区域内での灌漑利用を経た地下浸透がなくなり、全量が上流から下流へ直接流下することになる。</p> <p>以上を踏まえ、地下水涵養量の予測は、次に示す涵養量を対象として算定した。</p> <p>①水田における湛水期間の農業用水由来の涵養量(現況)</p> <p>②水田以外における雨水由来の涵養量(現況)</p> <p>③雨水浸透型調整池における雨水由来の涵養量(供用時)</p>

頁 9.6-19 (608)

位置 図 9.6-14、図 9.6-15

準備書記載事項 記載なし



頁 9.6-22 (611)

位置 表 9.6-10

準備書記載事項	土地利用		面積 (ha)	係数	備考
	公共用地	道路	6.5	—	
		水路	1.8	—	
		公園	10.1	—	
	民有地	田 (湛水事業田)	30.1 (2.2)	—	前頁で算出したため、 ここでは考慮しない
		畑	14.0	0.7	「畑地」の係数を設定
		宅地	2.8	—	
		山林	1.2	0.5	「山地部以外の森林・ 草地」の係数を設定
		境内地	0.2	—	
		雑種地	2.6	—	
		公衆用道路	0.0	—	
	公用地	国有地	0.1	—	
		町有地	2.1	—	
	総合計		71.4	—	

注) 四捨五入の関係で、面積 (ha) の合計に対して内訳が整合しない。

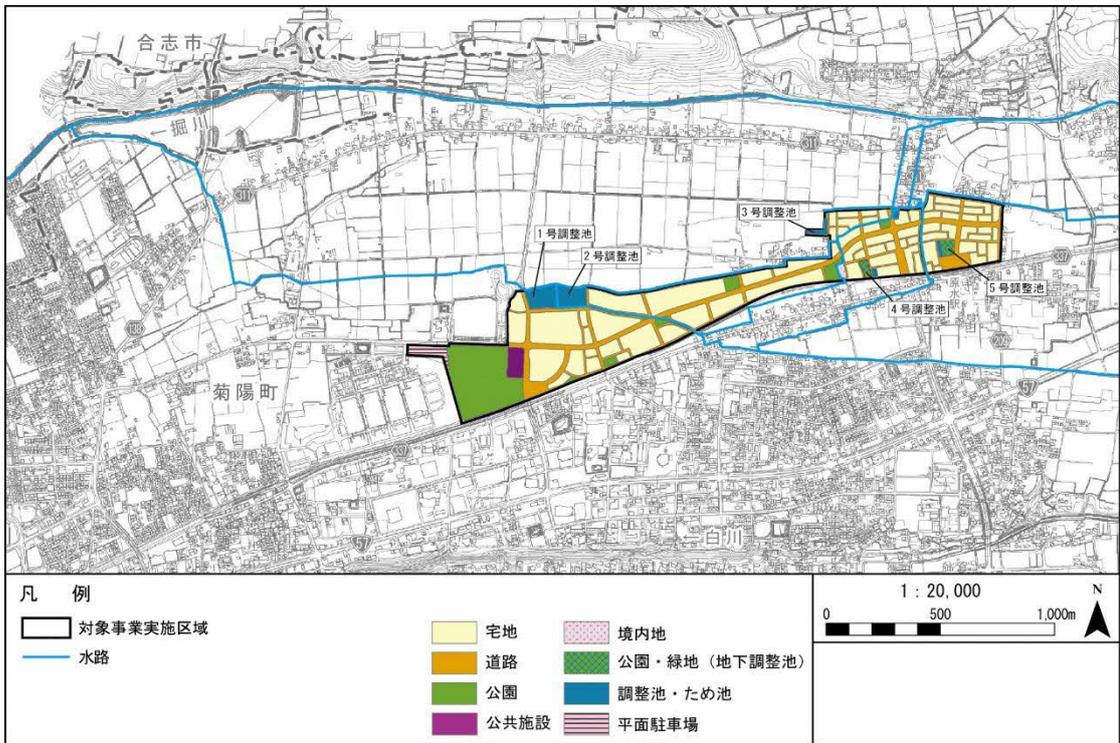
評価書記載事項	土地利用		面積 (ha)	係数	備考
	公共用地	道路	5.7	—	
		水路	1.8	—	
		公園	2.1	—	
	民有地	田 (湛水事業田)	30.1 (2.2)	—	前頁で算出したため、 ここでは考慮しない
		畑	14.0	0.7	「畑地」の係数を設定
		宅地	2.8	—	
		山林	1.2	0.5	「山地部以外の森林・ 草地」の係数を設定
		境内地	0.2	—	
		雑種地	2.6	—	
		公衆用道路	0.0	—	
	公用地	国有地	0.1	—	
		町有地	2.1	—	
	総合計		62.6	—	

注) 四捨五入の関係で、面積 (ha) の合計に対して内訳が整合しない。

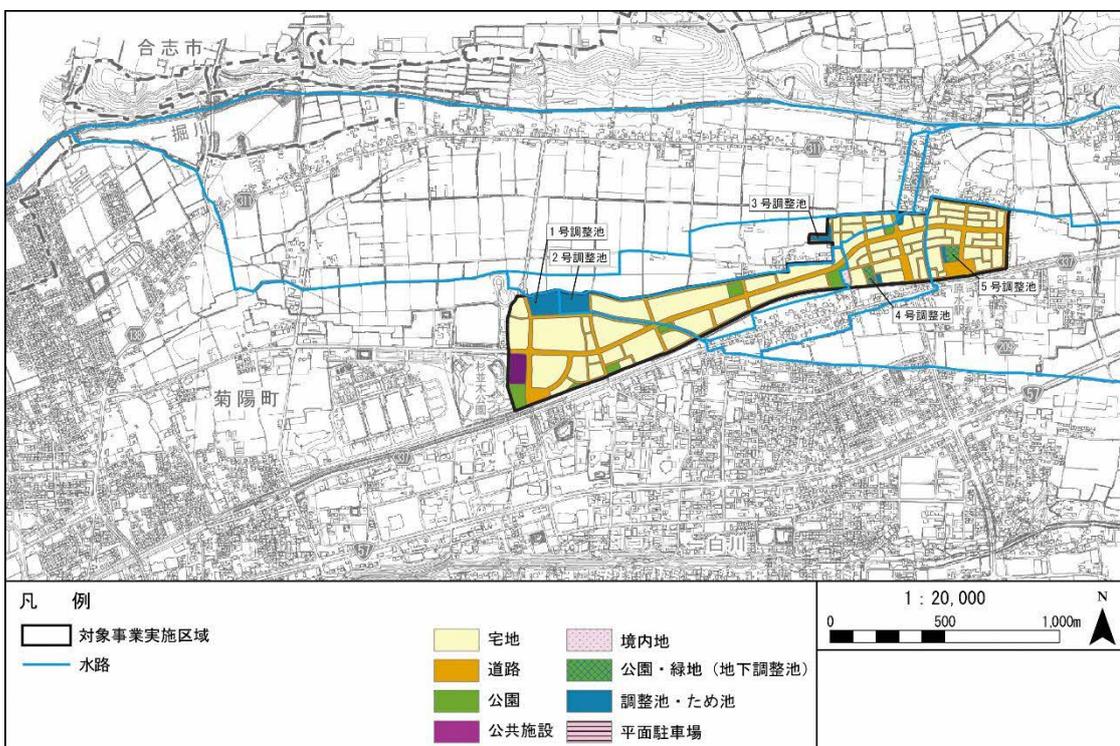


頁	9.6-24 (613)
位置	図 9.6-16

準備書記載事項



評価書記載事項



頁	9.6-28 (617)				
位置	表 9.6-16				
準備書記載事項	区分	地下水涵養量	対象事業実施区域における地下水涵養量の寄与率	本事業による減少分(対策有)	減少分の寄与率
		④	①/④	①-③	(①-③)/④
		m <sup>3</sup> /年	%	m <sup>3</sup> /年	%
	白川中流域	90,000,000	2.4	1,201,271	1.3
	(参考) 熊本地域全体	640,000,000	0.3		0.2
評価書記載事項	区分	地下水涵養量	対象事業実施区域における地下水涵養量の寄与率	本事業による減少分(対策有)	減少分の寄与率
		④	①/④	①-③	(①-③)/④
		m <sup>3</sup> /年	%	m <sup>3</sup> /年	%
	白川中流域	74,510,000	3.0	1,201,271	1.6
	(参考) 熊本地域全体	548,000,000	0.4		0.2

頁	9.6-29 (618)				
位置	表 9.6-18				
準備書記載事項	記載なし				
評価書記載事項	環境保全措置	環境保全措置の内容	環境保全措置による効果		
			回避	低減	代償
	地下水涵養の促進	対象事業実施区域外において、水田湛水事業の推進に努める。また、公共事業等における浸透施設の設置等により更なる地下水の涵養に努める。			○

頁	9.8-11 (707)			
位置	表 9.8-10			
準備書記載事項		区分	群落名等	面積 (ha)
		植物群落	1 センダン群落	1.49
			2 スギ・ヒノキ・サワラ植林	0.43
			3 クスノキ植林	0.71
			4 モウソウチク林	0.58
			5 マダケ林	1.28
			6 メヒシバ群落	1.84
			7 アキノエノコログサ群落	0.21
			8 ヒメムカシヨモギ群落	0.75
			9 アキノノゲシ群落	0.11
			10 ナズナ群落	0.32
			11 セイタカアワダチソウ群落	0.71
			12 シロツメクサ群落	0.14
			13 セイバンモロコシ群落	4.26
			14 メリケンカルカヤ群落	0.33
		土地利用	15 ゴルフ場・芝地	8.00
			16 牧草地	5.84
			17 果樹園	0.29
			18 畑	51.97
			19 水田	39.33
			20 道路・構造物・人為裸地	51.79
			21 緑の多い住宅地	24.66
			22 残存・植栽樹群をもった公園、墓地等	0.40
			23 造成地	0.91
			24 開放水域	0.43
25 残存・植栽樹群地	5.83			
評価書記載事項		区分	群落名等	面積 (ha)
		植物群落	1 センダン群落	1.49
			2 スギ・ヒノキ・サワラ植林	0.43
			3 クスノキ植林	0.71
			4 モウソウチク林	0.58
			5 マダケ林	1.28
			6 メヒシバ群落	1.84
			7 アキノエノコログサ群落	0.21
			8 ヒメムカシヨモギ群落	0.75
			9 アキノノゲシ群落	0.11
			10 ナズナ群落	0.32
			11 セイタカアワダチソウ群落	0.71
			12 シロツメクサ群落	0.14
			13 セイバンモロコシ群落	1.31
			14 メリケンカルカヤ群落	0.33
		土地利用	15 ゴルフ場・芝地	7.29
			16 牧草地	5.84
			17 果樹園	0.29
			18 畑	52.16
			19 水田	39.33
			20 道路・構造物・人為裸地	40.42
			21 緑の多い住宅地	24.66
			22 残存・植栽樹群をもった公園、墓地等	0.40
			23 造成地	0.50
			24 開放水域	0.43
25 残存・植栽樹群地	4.31			

表 14-4 (8) 第 9 章 調査の結果の概要並びに予測及び評価の結果

頁	位置	準備書記載事項	評価書記載事項	理由
9.10-26	(ア) 3次元データの作成	記載なし	建築物の形状については、配置する区画の将来の用途地域の計画に基づき、各用途地域で指定されている建ぺい率及び容積率から代表的な建物高さ及び面積を設定し、区画内に均等に配置した。なお、原水駅及び新駅周辺は、商業施設や中高層マンション等の立地を想定し、準住居地域の北側の建築物よりも建物を高くして設定した。	3次元データで設定した建物の形状及び配置の考え方を記載した。
	図 9.10-4～ 図 9.10-6	14-51 (945) ページ表参照	14-51 (945) ページ表参照	対象事業実施区域の変更及び最新の用途地域の計画に基づき、3次元データを修正した。
9.10-27 (786)	(イ) 解析手法	14-52 (946) ページ表参照	14-52 (946) ページ表参照	主要な眺望景観の状況の予測に関して、現況及び将来の見え方の変化に加え、将来立地する建物による圧迫感の観点でも影響予測する方針としたことから、その手法を記載した。
9.10-28 (787)	(ウ) 菊陽杉並木公園 (修景池) (No. 1-3)	記載なし	また、将来立地する建物との水平距離は約180mであり、高さが58m以上で圧迫感を感じ始めるが、3次元データで想定した当該建物の高さはそれに満たないため、現時点で圧迫感を感じられないと判断する。	将来立地する建物による圧迫感の影響の予測結果を記載した。
9.10-29 (788)	(エ) 菊陽杉並木公園 (ハス池) (No. 1-4)	記載なし	また、将来立地する建物との水平距離は約180mであり、高さが58m以上で圧迫感を感じ始めるが、3次元データで想定した当該建物の高さはそれに満たないため、現時点で圧迫感を感じられないと判断する。	同上

頁	9.10-26 (785)
位置	図 9.10-4～図 9.10-6

準備書記載事項

評価書記載事項



図 8.10-4 3次元データ平面



図 8.10-5 3次元データ側面



図 8.10-6 3次元データ鳥瞰

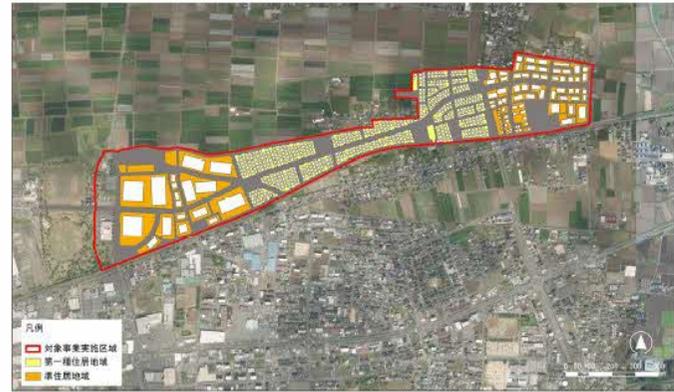


図 9.10-4 3次元データ平面



図 9.10-5 3次元データ側面



図 9.10-6 3次元データ鳥瞰

頁	9.10-27 (786)
位置	(イ) 解析手法
準備書記載事項	記載なし
評価書記載事項	<p>主要な眺望景観の状況に係る調査結果と、作成した3次元データを反映した将来の眺望景観の状況を比較し、見え方の変化の程度や構造物の圧迫感に基づき、本事業による主要な眺望景観への影響の程度を解析した。</p> <p>なお、圧迫感については、原水駅及び新駅周辺の商業施設や中高層マンション等の比較的高層の建物の立地を想定した区画に近い予測地点である「No.6 大津街道菊陽杉並木」及び「No.7 原水駅」を対象に圧迫感を与える可能性のある建物高さを算定した。</p> <p>「面整備事業環境影響評価技術マニュアルⅡ」(平成11年11月、建設省都市局都市計画課)を参考に、視点から仰角18°以上に建物が見える場合を圧迫感の基準とし、対象とした予測地点から建物が立地する区画までの水平距離に応じて、仰角18°に相当する建物高さを算定した。</p>

表 14-4 (9) 第9章 調査の結果の概要並びに予測及び評価の結果

頁	位置	準備書記載事項	評価書記載事項	理由
9.10-33 (792)	(コ) 大津街道菊陽杉並木 (No.6)	記載なし	また、当該地点から新たに建物が立地する区画までの水平距離は約40mであることから、この区画に高さ13m以上の建物が立地した場合に圧迫感を与える可能性がある。	将来立地する建物において、圧迫感を与える可能性のある建物高さを記載した。
9.10-34 (793)	(サ) 原水駅 (No.7)	記載なし	また、当該地点から新たに建物が立地する区画までの水平距離は約90mであることから、この区画に高さ29m以上の建物が立地した場合に圧迫感を与える可能性がある。	同上
9.11-17 (814)	(イ) 自動車の走行に伴う利用特性	14-53 (947) ページ表参照	14-53 (947) ページ表参照	将来交通量の更新に伴い、予測内容を修正した。
	表 9.11-17	14-53 (947) ページ表参照	14-53 (947) ページ表参照	最新の将来交通量の推計結果に更新した。
9.11-18 (815)	図 9.11-7	14-54 (948) ページ表参照	14-54 (948) ページ表参照	同上

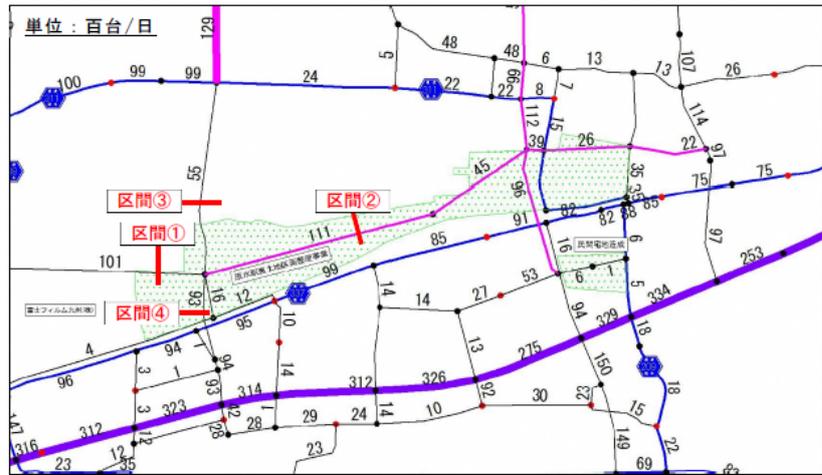
頁	9.11-17 (814)
位置	(イ) 自動車の走行に伴う利用特性
準備書記載事項	<p>菊陽杉並木公園周辺に位置する杉並木公園線及び下原堀川線について、現況交通量と将来交通量の比較を表8.11-17に示す。杉並木公園線の既存区間では、現況交通量に対して将来的に1,662台/日が増加する。一方、下原堀川線では、交差点北側で1,303台/日、南側区間で4,387台/日が減少する。このため、本事業の実施に伴い、杉並木公園線において自動車の走行に伴う利用特性への影響が生じる可能性がある。</p> <p>また、「8.2 騒音」及び「8.3 振動」の予測結果によると、杉並木公園線の延伸区間における騒音レベル及び振動レベルは、環境保全に関する基準または目標を満足している。</p> <p>杉並木公園線の既存区間は、将来的に交通量が増加するものの延伸区間と比べると交通量は少ないため、延伸区間と同様に騒音レベル及び振動レベルともに環境保全に関する基準または目標を満足することが予測される。以上より、自動車の走行に伴う利用特性の変化はほとんど生じず、影響は軽微であると予測する。</p>
評価書記載事項	<p>菊陽杉並木公園周辺に位置する杉並木公園線及び下原堀川線について、現況交通量と将来交通量の比較を表9.11-17に示す。杉並木公園線の既存区間では、現況交通量に対して将来的に1,162台/日が増加する。また、延伸区間では9,100台/日が新たに発生することになる。一方、下原堀川線では、交差点北側で2,303台/日、南側区間で4,787台/日が減少する。このため、本事業の実施に伴い、杉並木公園線沿道において自動車の走行に伴う利用特性への影響が生じる可能性がある。</p> <p>杉並木公園線の既存区間においては、「9.2 騒音」及び「9.3 振動」の現況調査結果に示したとおり、現況交通量(8,438台/日)に基づく騒音レベル及び振動レベルは騒音の環境基準及び道路交通振動の要請限度を満足することから周辺への影響は現時点で軽微であると判断する。将来的に1,162台/日が増加することとなるが、現況交通量の約14%が増加する程度であるため、将来の騒音レベル及び振動レベルは現況と同程度になるものと考えられる。</p> <p>また、延伸区間においては、「9.2 騒音」及び「9.3 振動」の予測結果によると、騒音レベル及び振動レベルは、環境保全に関する基準または目標を満足している。</p> <p>以上より、自動車の走行に伴う利用特性の変化はほとんど生じず、影響は軽微であると予測する。</p>

頁	9.11-17 (814)																							
位置	表9.11-17																							
準備書記載事項	<p style="text-align: right;">単位：台/日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>路線名</th> <th>区間</th> <th>現況交通量</th> <th>将来交通量 (R22)</th> <th>現況交通量からの増減台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">杉並木公園線</td> <td>①既存区間</td> <td>8,438</td> <td>10,100</td> <td>+1,662</td> </tr> <tr> <td>②延伸区間 (新設)</td> <td>—</td> <td>11,100</td> <td>+11,100*</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下原堀川線</td> <td>③交差点北側区間</td> <td>6,803</td> <td>5,500</td> <td>-1,303</td> </tr> <tr> <td>④交差点南側区間</td> <td>13,687</td> <td>9,300</td> <td>-4,387</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 杉並木公園線の②延伸区間においては、道路が新設されるため現況に対して将来交通量(11,100台/日)の全台が新たに発生することになる。</p>	路線名	区間	現況交通量	将来交通量 (R22)	現況交通量からの増減台数	杉並木公園線	①既存区間	8,438	10,100	+1,662	②延伸区間 (新設)	—	11,100	+11,100*	下原堀川線	③交差点北側区間	6,803	5,500	-1,303	④交差点南側区間	13,687	9,300	-4,387
路線名	区間	現況交通量	将来交通量 (R22)	現況交通量からの増減台数																				
杉並木公園線	①既存区間	8,438	10,100	+1,662																				
	②延伸区間 (新設)	—	11,100	+11,100*																				
下原堀川線	③交差点北側区間	6,803	5,500	-1,303																				
	④交差点南側区間	13,687	9,300	-4,387																				
評価書記載事項	<p style="text-align: right;">単位：台/日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>路線名</th> <th>区間</th> <th>現況交通量</th> <th>将来交通量 (R22)</th> <th>現況交通量からの増減台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">杉並木公園線</td> <td>①既存区間</td> <td>8,438</td> <td>9,600</td> <td>+1,162</td> </tr> <tr> <td>②延伸区間 (新設)</td> <td>—</td> <td>9,100</td> <td>+9,100*</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下原堀川線</td> <td>③交差点北側区間</td> <td>6,803</td> <td>4,500</td> <td>-2,303</td> </tr> <tr> <td>④交差点南側区間</td> <td>13,687</td> <td>8,900</td> <td>-4,787</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 杉並木公園線の②延伸区間においては、道路が新設されるため現況に対して将来交通量(9,100台/日)の全台が新たに発生することになる。</p>	路線名	区間	現況交通量	将来交通量 (R22)	現況交通量からの増減台数	杉並木公園線	①既存区間	8,438	9,600	+1,162	②延伸区間 (新設)	—	9,100	+9,100*	下原堀川線	③交差点北側区間	6,803	4,500	-2,303	④交差点南側区間	13,687	8,900	-4,787
路線名	区間	現況交通量	将来交通量 (R22)	現況交通量からの増減台数																				
杉並木公園線	①既存区間	8,438	9,600	+1,162																				
	②延伸区間 (新設)	—	9,100	+9,100*																				
下原堀川線	③交差点北側区間	6,803	4,500	-2,303																				
	④交差点南側区間	13,687	8,900	-4,787																				

頁 9.11-18 (815)

位置 図 9.11-7

準備書記載事項



評価書記載事項

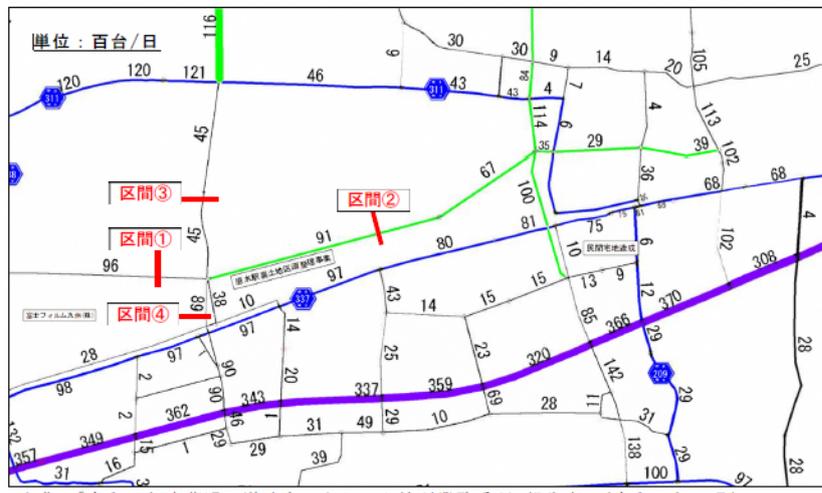


表 14-5 第 10 章 環境の保全のための措置

頁	位置	準備書記載事項	評価書記載事項	理由
10-8 (832)	表 10.2-6	14-55 (949) ページ 表参照	14-55 (949) ページ 表参照	準備書についての 熊本県知事の意見 を受けて、追加の 環境保全措置を講 じた。

頁	10-8 (832)				
位置	表 10.2-6				
準備書記載事項	環境保全措置	環境保全措置の内容	効果及び 環境の変化	効果の 不確実性 の程度	実施に伴い生 じるおそれの ある環境影響
	浸透型調整池 の設置	対象事業実施区域内に浸透型の 調整池を設置し、区域内の雨水 を調整池に集水して地下浸透さ せることで、地下水涵養に努め る。	地下水涵養 を促進し、 地下水への 影響を低減 する。	小	無
	浸透施設の設 置・促進	浸透井戸などの浸透施設を設 置・促進し、対象事業実施区域 外への流出を抑制するととも に、地下水涵養に努める。	地下水涵養 を促進し、 地下水への 影響を低減 する。	小	無
評価書記載事項	環境保全措置	環境保全措置の内容	効果及び 環境の変化	効果の 不確実性 の程度	実施に伴い生 じるおそれの ある環境影響
	浸透型調整池 の設置	対象事業実施区域内に浸透型の 調整池を設置し、区域内の雨水 を調整池に集水して地下浸透さ せることで、地下水涵養に努め る。	地下水涵養 を促進し、 地下水への 影響を低減 する。	小	無
	浸透施設の設 置・促進	浸透井戸などの浸透施設を設 置・促進し、対象事業実施区域 外への流出を抑制するととも に、地下水涵養に努める。	地下水涵養 を促進し、 地下水への 影響を低減 する。	小	無
地下水涵養促 進の働きかけ	対象事業実施区域外において水 田湛水事業や浸透施設等の推進 に努める。	対象事業実 施区域外に おいて地下 水涵養を促 進する。	小	無	

表 14-6 第 11 章 事後調査の内容

頁	位置	準備書記載事項	評価書記載事項	理由
11-2 (846)	表 11.2-1 (1)	14-56 (950) ページ 表参照	14-56 (950) ページ 表参照	環境影響の程度が 著しいことが明ら かになった場合の 対応方針の内容に ついて、現時点で 想定できる具体的 な内容を示すよう に修正した。 また、具体的な調 査時期を記載し た。
11-3 (847)	表 11.2-1 (2)	14-57 (951) ページ 表参照	14-57 (951) ページ 表参照	
11-4 (848)	表 11.2-2 (1)	14-58 (952) ページ 表参照	14-58 (952) ページ 表参照	
11-5 (849)	表 11.2-2 (2)	14-59 (953) ページ 表参照	14-59 (953) ページ 表参照	

頁 11-2 (846)

位置 表 11.2-1 (1)

準備書記載事項

項 目		実施の理由	事後調査の項目及び手法				環境影響の程度が著しいことが明らかになった場合の対応方針	事後調査の実施主体
環境要素	環境要因		調査項目	調査地点	調査期間	調査方法		
全般	工事の実施	予測条件とした工事計画に不確実性があるため。	工事計画、工事方法、環境保全措置の実施状況	工事実施区域	工事期間中	現地確認、資料の収集・整理	追加の環境保全措置を講じる。	事業者
大気質	建設機械の稼働	予測条件とした工事計画に不確実性があるため。	粉じん等（降下ばいじん）	予測地点とした5地点	造成工事等で土砂掘削及び盛土等を実施する時期（1回/季）	ダストジャーによる捕集	追加の環境保全措置を講じる。	事業者
騒音	建設機械の稼働	予測条件とした工事計画に不確実性があるため。	騒音レベル	予測地点とした5地点	建設機械の稼働台数が最大と想定される時期（1回）	「騒音に係る環境基準について」（平成10年環境庁告示第64号）及び「環境騒音の表示・測定方法」（JIS Z 8731）に定める方法	追加の環境保全措置を講じる。	事業者
	資材及び機械の運搬に用いる車両の運行		騒音レベル、交通量（工事用車両の台数）					
振動	建設機械の稼働	予測条件とした工事計画に不確実性があるため。	振動レベル	予測地点とした5地点	建設機械の稼働台数が最大と想定される時期（1回）	「振動規制法施行規則」（昭和51年総理府令第58号）及び「振動レベル測定方法」（JIS Z 8735）に定める方法	追加の環境保全措置を講じる。	事業者

評価書記載事項

項 目		実施の理由	事後調査の項目及び手法				環境影響の程度が著しいことが明らかになった場合の対応方針	事後調査の実施主体
環境要素	環境要因		調査項目	調査地点	調査期間	調査方法		
全般	工事の実施	予測条件とした工事計画に不確実性があるため。	工事計画、工事方法、環境保全措置の実施状況	工事実施区域	工事期間中	現地確認、資料の収集・整理	追加の環境保全措置を講じる。	事業者
大気質	建設機械の稼働	予測条件とした工事計画に不確実性があるため。	粉じん等（降下ばいじん）	予測地点とした5地点	造成工事等で土砂掘削及び盛土等を実施する時期（4回/年）	ダストジャーによる捕集	散水頻度の増加や防塵ネット及び土木安定シート設置箇所拡大等の追加的な保全対策を講じる。	事業者
騒音	建設機械の稼働	予測条件とした工事計画に不確実性があるため。	騒音レベル	予測地点とした5地点	建設機械の稼働台数が最大と想定される時期（1回以上/年）	「騒音に係る環境基準について」（平成10年環境庁告示第64号）及び「環境騒音の表示・測定方法」（JIS Z 8731）に定める方法	防音シート設置箇所や生活道路における工事車両の減速の追加指導等の追加的な保全対策を講じる。	事業者
	資材及び機械の運搬に用いる車両の運行		騒音レベル、交通量（工事用車両の台数）					
振動	建設機械の稼働	予測条件とした工事計画に不確実性があるため。	振動レベル	予測地点とした5地点	建設機械の稼働台数が最大と想定される時期（1回以上/年）	「振動規制法施行規則」（昭和51年総理府令第58号）及び「振動レベル測定方法」（JIS Z 8735）に定める方法	作業効率化の促進等の追加的な保全対策を講じる。	事業者

頁 11-3 (847)

位置 表 11.2-1 (2)

項目	環境要素		実施の理由	事後調査の項目及び手法				環境影響の程度が著しいことが明らかになった場合の対応方針	事後調査の実施主体
	環境要素	環境要因		調査項目	調査地点	調査期間	調査方法		
準備書記載事項	水質	雨水の排水	予測条件とした工事計画に不確実性があり、かつ環境保全措置の内容をより詳細なものにするため。	浮遊物質 (SS)、河川流量及び流速	放流先 2 地点 (予測地点と同様)	造成工事等で土砂掘削及び盛土等を実施する期間において濁水が発生する時期	「水質汚濁に係る環境基準について」(昭和46年環境庁告示第59号)に定める方法	追加の環境保全措置を講じる。	事業者
	動物	雨水の排水	水質に係る環境保全措置の実施状況及びその効果によっては予測結果に不確実性が生じるため。	ニホンスッポン、コガタノゲンゴロウ、ウスイロシマゲンゴロウ、ミナミメダカ、ウスイロオカチグサガイ	対象事業実施区域及びその周辺	造成工事等で土砂掘削及び盛土等を実施する期間において濁水が発生する時期に1回/年(夏季)	現地確認	有識者から助言を得て、追加的な保全対策を講じる。	事業者
	植物	雨水の排水	水質に係る環境保全措置の実施状況及びその効果によっては予測結果に不確実性が生じるため。	タンスイベニマダラ	対象事業実施区域及びその周辺	造成工事等で土砂掘削及び盛土等を実施する期間において濁水が発生する時期に1回/年(春季)	現地確認	有識者から助言を得て、追加的な保全対策を講じる。	事業者
	生態系	雨水の排水	水質に係る環境保全措置の実施状況及びその効果によっては予測結果に不確実性が生じるため。	ゲンジボタル	対象事業実施区域及びその周辺	造成工事等で土砂掘削及び盛土等を実施する期間において濁水が発生する時期に1回/年(6月)	現地確認	有識者から助言を得て、追加的な保全対策を講じる。	事業者

項目	環境要素		実施の理由	事後調査の項目及び手法				環境影響の程度が著しいことが明らかになった場合の対応方針	事後調査の実施主体
	環境要素	環境要因		調査項目	調査地点	調査期間	調査方法		
評価書記載事項	水質	雨水の排水	予測条件とした工事計画に不確実性があり、かつ環境保全措置の内容をより詳細なものにするため。	浮遊物質 (SS)、河川流量及び流速	放流先 2 地点 (予測地点と同様)	造成工事等で土砂掘削及び盛土等を実施する期間において濁水が発生する時期(降雨時4回/年)	「水質汚濁に係る環境基準について」(昭和46年環境庁告示第59号)に定める方法	工事区域路面清掃の頻度増加やシート設置面積の拡大等の追加的な保全対策を講じる。	事業者
	動物	雨水の排水	水質に係る環境保全措置の実施状況及びその効果によっては予測結果に不確実性が生じるため。	ニホンスッポン、コガタノゲンゴロウ、ウスイロシマゲンゴロウ、ミナミメダカ、ウスイロオカチグサガイ	対象事業実施区域及びその周辺	対象種の確認適期に1回/年(夏季を基本とする)	現地確認	有識者から助言を得て、シート設置面積の拡大等の追加的な保全対策を講じる。	事業者
	植物	雨水の排水	水質に係る環境保全措置の実施状況及びその効果によっては予測結果に不確実性が生じるため。	タンスイベニマダラ	対象事業実施区域及びその周辺	本種の確認適期に1回/年	現地確認	有識者から助言を得て、シート設置面積の拡大等の追加的な保全対策を講じる。	事業者
	生態系	雨水の排水	水質に係る環境保全措置の実施状況及びその効果によっては予測結果に不確実性が生じるため。	ゲンジボタル	対象事業実施区域及びその周辺	本種の確認適期に1回/年(5~6月)	現地確認	有識者から助言を得て、シート設置面積の拡大等の追加的な保全対策を講じる。	事業者

頁 11-4 (848)

位置 表 11.2-2 (1)

準備書記載事項

項目		実施の理由	事後調査の項目及び手法				環境影響の程度が著しいことが明らかになった場合の対応方針	事後調査の実施主体
環境要素	環境要因		調査項目	調査地点	調査期間	調査方法		
騒音	自動車の走行	予測条件とした将来交通量に不確実性があるため。	騒音レベル、交通量	杉並木公園線及び菊陽空港線の延伸区間（予測地点と同様）	道路、宅地等が全域で整備され、事業活動が通常の状態に達した時期	表 10.2-1(1)と同様	追加の環境保全措置を講じる。	事業者
地下水	敷地の存在（土地の改変）	供用後の環境保全措置の内容をより詳細なものにするため。	浸透型調整池における地下水涵養量、菊陽町内における地下水涵養に係る事業の実施状況	対象事業実施区域及びその周辺	道路、宅地等が全域で整備され、事業活動が通常の状態に達した時期	現地確認、資料の収集・整理	追加の環境保全措置を講じる。	事業者
動物	敷地の存在（土地の改変）	供用後の環境保全措置の効果を確認するため。	ヒナコウモリ、ヒナコウモリ科、オヒキコウモリ	任意観察法 対象事業実施区域及びその周辺 自動録音法 水辺、樹林地の各1地点	事業活動が通常の状態に達した時期 任意観察法 1回（春季） 自動録音法 1回×1週間（春季）	現地確認（任意観察法、自動録音法）	有識者から助言を得て、追加の環境保全措置を講じる。	事業者
			ニホンスッポン、コガタノゲンゴロウ、ミナミメダカ、ウスイロオカチグサガイ	対象事業実施区域及びその周辺	事業活動が通常の状態に達した時期に1回（夏季）	現地確認	有識者から助言を得て、追加の環境保全措置を講じる。	事業者

評価書記載事項

項目		実施の理由	事後調査の項目及び手法				環境影響の程度が著しいことが明らかになった場合の対応方針	事後調査の実施主体
環境要素	環境要因		調査項目	調査地点	調査期間	調査方法		
騒音	自動車の走行	予測条件とした将来交通量に不確実性があるため。	騒音レベル、交通量	杉並木公園線及び菊陽空港線の延伸区間（予測地点と同様）	造成完了後5年経過した時点を目安に1回実施	表 11.2-1(1)と同様	遮音壁の設置や速度低減の注意喚起等の騒音の影響低減に資する環境保全措置を検討する。	事業者
地下水	敷地の存在（土地の改変）	供用後の環境保全措置の内容をより詳細なものにするため。	浸透型調整池における地下水涵養量	対象事業実施区域及びその周辺	造成完了後5年経過した時点を目安に1回実施	現地確認、資料の収集・整理	浸透施設の設置箇所等の追加等の環境保全措置を検討する。	事業者
動物	敷地の存在（土地の改変）	供用後の環境保全措置の効果を確認するため。	ヒナコウモリ、ヒナコウモリ科、オヒキコウモリ	任意観察法 対象事業実施区域及びその周辺 自動録音法 水辺、樹林地の各1地点	事業活動が通常の状態に達した時期 任意観察法 1回（春季） 自動録音法 1回×1週間（春季）	現地確認（任意観察法、自動録音法）	有識者から助言を得て、追加の環境保全措置を講じる。	事業者
			ニホンスッポン、コガタノゲンゴロウ、ミナミメダカ、ウスイロオカチグサガイ	対象事業実施区域及びその周辺	事業活動が通常の状態に達した時期に1回（夏季）	現地確認	有識者から助言を得て、追加の環境保全措置を講じる。	事業者

頁	11-5 (849)								
位置	表 11.2-2 (2)								
準備書記載事項	項目		実施の理由	事後調査の項目及び手法				環境影響の程度が著しいことが明らかになった場合の対応方針	事後調査の実施主体
	環境要素	環境要因		調査項目	調査地点	調査期間	調査方法		
	生態系	敷地の存在 (土地の改変)	供用後の環境保全措置の効果を確認するため。	ゲンジボタル	対象事業実施区域内及びその周辺	事業活動が通常の状態に達した時期の1回/年(6月)	現地確認	有識者から助言を得て、追加の環境保全措置を講じる。	事業者
景観	敷地の存在 (土地の改変)、構造物の存在	予測条件とした将来土地利用及び構造物の状況について不確実性があるため。	眺望景観	対象事業実施区域及びその周辺 (予測地点と同様の地点を想定)	造成完了後5年経過した時点を目安に1回実施	現地確認	追加の環境保全措置を講じる。	事業者	
評価書記載事項	項目		実施の理由	事後調査の項目及び手法				環境影響の程度が著しいことが明らかになった場合の対応方針	事後調査の実施主体
	環境要素	環境要因		調査項目	調査地点	調査期間	調査方法		
	生態系	敷地の存在 (土地の改変)	供用後の環境保全措置の効果を確認するため。	ゲンジボタル	対象事業実施区域内及びその周辺	事業活動が通常の状態に達した時期の1回(5~6月)	現地確認	有識者から助言を得て、追加の環境保全措置を講じる。	事業者
景観	敷地の存在 (土地の改変)、構造物の存在	予測条件とした将来土地利用及び構造物の状況について不確実性があるため。	眺望景観	対象事業実施区域及びその周辺 (予測地点と同様の地点を想定)	造成完了後5年経過した時点を目安に1回実施	現地確認	緑化の追加的な促進等の追加の環境保全措置を講じる。	事業者	

「第12章 対象に係る環境影響の総合的な評価」については、上述の環境影響評価準備書の記載事項から評価書において修正した事項を適宜反映した。